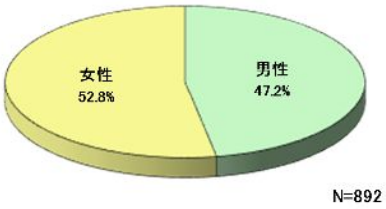
３．アンケート結果（自由記述を除く）

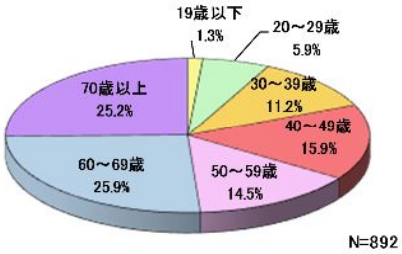
質問１　性別について

	項目	回答数	構成比
1	男性	421	47.2%
2	女性	471	52.8%
	合計	892	100.0%
0	無回答	1	



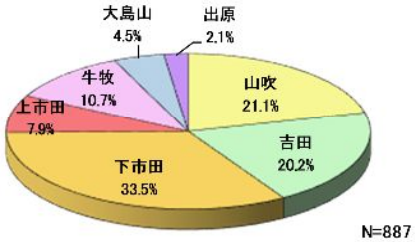
質問２　年齢について

	項目	回答数	構成比
1	19歳以下	12	1.3%
2	20～29歳	53	5.9%
3	30～39歳	100	11.2%
4	40～49歳	142	15.9%
5	50～59歳	129	14.5%
6	60～69歳	231	25.9%
7	70歳以上	225	25.2%
	合計	892	100.0%
0	無回答	1	



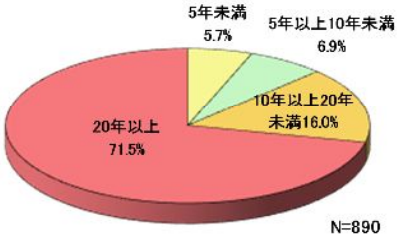
質問３　お住まいの地区について

	項目	回答数	構成比
1	山吹	187	21.1%
2	吉田	179	20.2%
3	下市田	297	33.5%
4	上市田	70	7.9%
5	牛牧	95	10.7%
6	大島山	40	4.5%
7	出原	19	2.1%
	合計	887	100.0%
0	無回答	6	



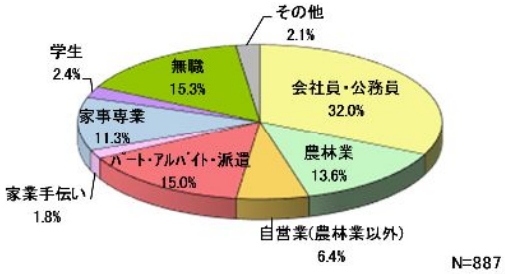
質問４　当町での居住年数について

	項目	回答数	構成比
1	5年未満	51	5.7%
2	5年以上10年未満	61	6.9%
3	10年以上20年未満	142	16.0%
4	20年以上	636	71.5%
	合計	890	100.0%
0	無回答	3	



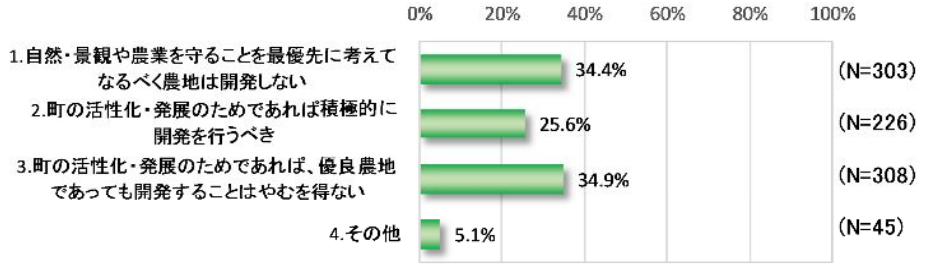
質問５　職業について

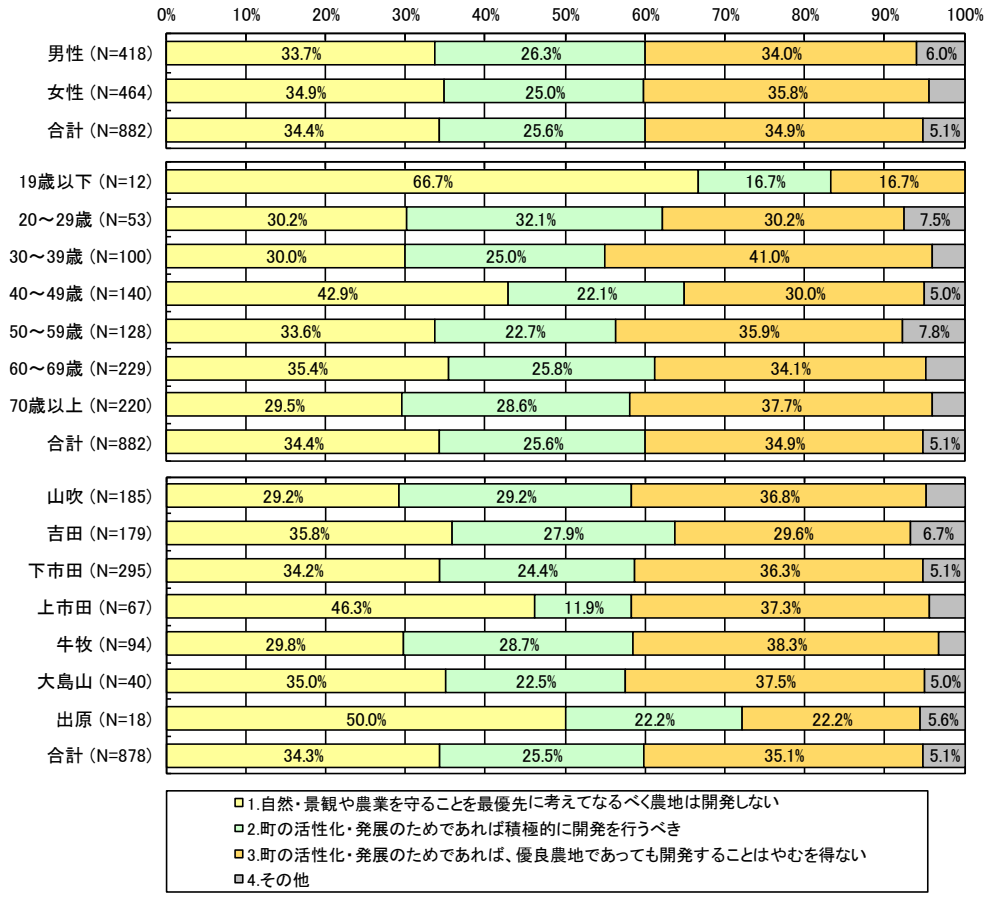
	項目	回答数	構成比
1	会社員・公務員	284	32.0%
2	農林業	121	13.6%
3	自営業(農林業以外)	57	6.4%
4	ﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ・派遣	133	15.0%
5	家業手伝い	16	1.8%
6	家事専業	100	11.3%
7	学生	21	2.4%
8	無職	136	15.3%
9	その他	19	2.1%
	合計	887	100.0%
0	無回答	6	



9. その他の職業
団体職員…2 名　看護士
シルバーの仕事（柿取り、草刈り、雑仕事）
家事をしながら農業　内職　医療関係

質問６　農地の開発や保全について





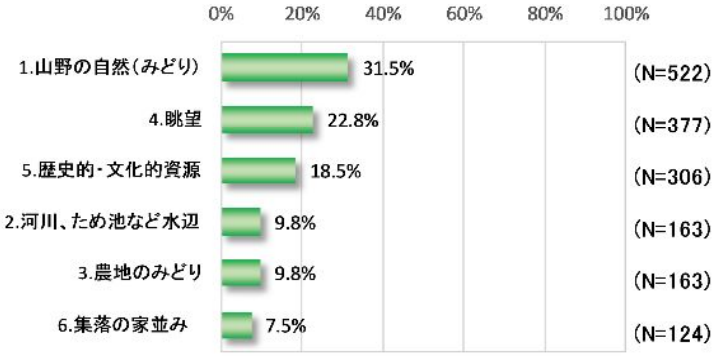
4. その他の意見

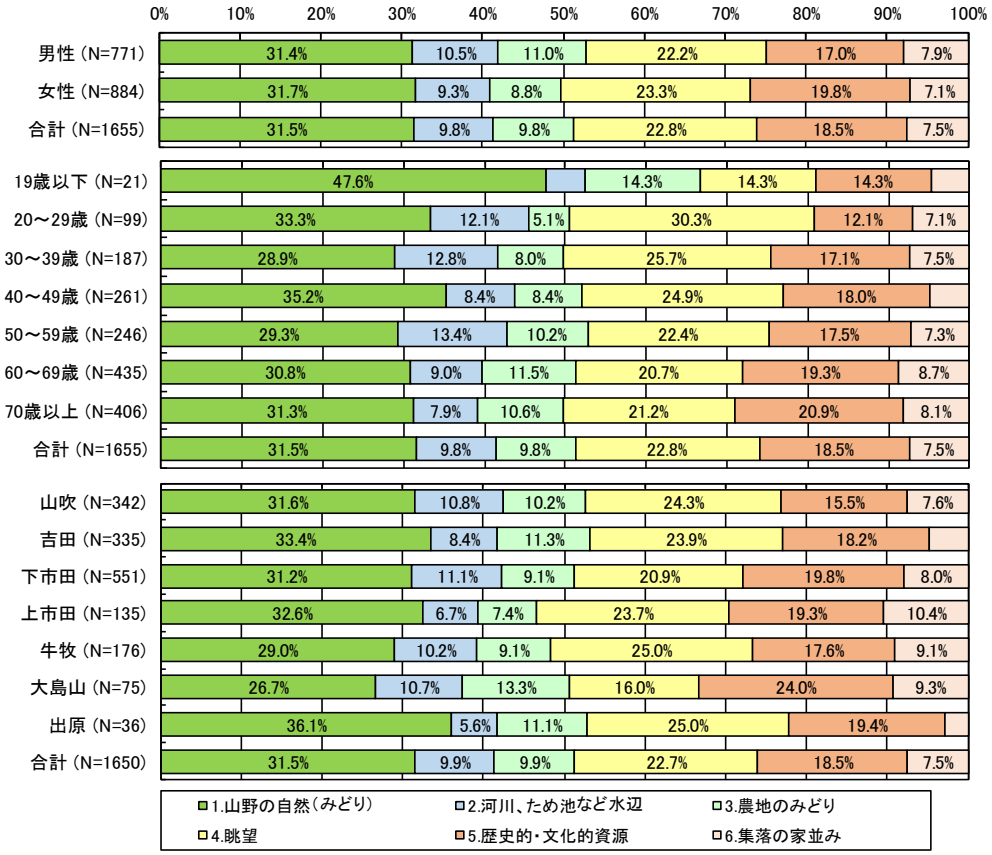
- 自然を大切にしながら、開発すべきところを区切って新しい面も取り入れる。
  （女性、60～69 歳、下市田）
- 全ての優良農地を守ることは困難であるので集約化された農地を守り、その他は 3. で良いのではないか。（男性、60～69 歳、下市田）
- 地主の意見を尊重する。農地管理方法の選択肢を増やす。（女性、50～59 歳、山吹）
- 充分な検討をして第二の蘭ミュージアム高森にしないように。（男性、60～69 歳、吉田）
- 農業を増やすことを考えて行くべきです。（男性、50～59 歳、上市田）
- 自然景観ばかり考えていれば大島山のような過疎ではだんだんと荒廃地が増えて過疎地になるので、思い切ってお金をかけ、現代的な地域を作るべきだと思う。下段地帯は手を入れなくても自然に良くなるから。（男性、70 歳以上、大島山）
- 是是非でしょう。優良農地を何故開発するのですか。必要分のみ残す。
  （男性、60～69 歳、下市田）
- 開発の意味がわからない。農地を農地以外の物に変えるという意味なのか、それを開発と呼ぶのか。（男性、60～69 歳、山吹）
- バランスが大切である。（女性、50～59 歳、吉田）
- 優良農地は極力保全をすべきだが仮に放棄地になりそうな場合等に限り、開発もやむをえない。（男性、30～39 歳、下市田）
- 大型店、駅、国道近辺は開発し、天竜川河原あたりは農地とする。（女性、60～69 歳、下市田）
- 最も望ましいのは 1. 自然・景観や農業を守ることを最優先することであるが、後継者がいない中では困難。耕作放棄地に近い果樹園は農業法人を設立して共同経営、或いは他産業（建設会社等による農業参入を積極的に働きかけ観光農園にすることで達成する。
  観光農園も様々なやり方があろうが、この地域でもやっているようだが、果樹のオーナーをインターネットなどで募集し、果樹の剪定、花付、防除等を法人で行い、オーナーはその推移を見に来たり、収穫を楽しんだりする。周辺の温泉施設、スポーツ施設、景観見学等と連結させることで、リピーターに期待が出来る農地経営を目指す。（男性、60～69 歳、出原）
- 自然を守ることと開発のバランスを考えてもらいたい。（女性、20～29 歳、吉田）
- 町の活性化、発展を大切にしつつ最小限での開発は止むを得ない。（女性、40～49 歳、下市田）
- 優良農地でも道路に面した部分は開発するようにすると良いと思う。
  （女性、70 歳以上、下市田）
- 1. 自然・景観や農業を守ることを最優先という考えに足して高齢化で手つかずの農地は町の活性化などに利用する。（男性、40～49 歳、山吹）
- 優良農地でも道路に面した部分は開発するようにしたら良いと思う。高齢化により耕作不可能になり荒廃する場合が多い。各々の事情を見て柔軟に対応していってほしい。
  （女性、70 歳以上、大島山）
- 休耕地の活用も考えて、主要道路から離れた場所に農地を作る。（女性、60～69 歳、吉田）
- 荒地になっているような所から優先して開発をしていけばいい。（男性、30～39 歳、下市田）
- 上田市で実施しているクラインガルデン（滞在型市民農園）に利用するのが良いのではないか。日帰りから１週間位、農地に親しんでもらいたい。星を握れそうな丘、段丘と竹林、星を掃いているドームなど。（女性、70 歳以上、出原）
- 1. 自然・景観や農業を守ることを最優先に考える。と、2. 町の活性化・発展の為であれば積極的に開発を行うべきとの意見の間である。どちらも大切である。（女性、70 歳以上、下市田）

- 農地は守りたいが耕作する人がいなくなる。（女性、60～69 歳、吉田）
- 町全体のバランスに基づき開発をする。（女性、40～49 歳、下市田）
- 優良農地として農業が活性化するような開発をすべきである。（女性、50～59 歳、下市田）
- どちらでも良い。（女性、20～29 歳、吉田）
- 後継者不在の農地等を優先して開発する。（男性、70 歳以上、下市田）
- 優良農地でも後継者がいなければ守れない。後継者が必要である。（女性、30～39 歳、牛牧）
- ただし虫食い開発は防ぐ。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 町をどういう町にしたいかのねらいと戦略を考え、それによる。（男性、70 歳以上、吉田）
- 土地を持っていないからわからない。（男性、70 歳以上、山吹）
- 基本的には 3.優良農地であっても開発することはやむを得ないの回答になるのですが、農業後継者問題があるので、農地を守るのが困難である。それ故、手放した農地は開発されてもやむを得ない。（女性、50～59 歳、吉田）
- 町の活性化発展を望みますが、自然・景観と農業とのバランスある開発、保全ではないでしょうか。（男性、60～69 歳、下市田）
- 担い手が存在すれば 1.である。（男性、40～49 歳、吉田）
- 景観を美しく“観光”してもらえるような農地開発をする。（女性、50～59 歳、吉田）
- 開発する場所、しない場所、メリハリをつけていけばいいと思う。（男性、20～29 歳、吉田）
- だれが優良農地と決めるのか、持ち主が決めるべきだ。（男性、60～69 歳、下市田）
- 自然、景観を守りつつ。（女性、50～59 歳、吉田）
- 但し、農業を営める（農薬散布が出来る緩衝地帯を設ける等）環境整備が必須。
（男性、60～69 歳、山吹）
- 耕作放棄地農地、未利用開発地の利用促進及び管理の徹底を図る。（男性、60～69 歳、山吹）
- 優良なら開発しなくても良い。（男性、40～49 歳、上市田）
- 過去もこれからも経済が優先し方向が決まる。2.に近い。（男性、60～69 歳、山吹）
- 特区をつくり、そこにのみ集中、積極的に開発。（男性、20～29 歳、下市田）
- 所有者又はその後継者が農業を続ける意志が無ければ開発やむなし。（男性、70 歳以上、吉田）
- 農地はなるべく開発しない方がいいのですが、高齢化が進み後継者がいないのが現状ですので考えなければならない問題だと思います。（女性、60～69 歳、山吹）
- 農業の後継者がいなければ開発するのも仕方がない。（男性、40～49 歳、山吹）
- 個人の土地なのに一方的に保全地域に決められたくありません。優良農地に土地があるか、維持していくことが大変です。（労力、経済的にも無理がある。）（女性、50～59 歳、吉田）
- 3.優良農地であっても開発をすることはやむを得ない。に近いが、やはりバランスの問題。明確な目的と効果を熟考して。（男性、60～69 歳、山吹）
- 1.自然・景観や農業を守ることを最優先、と 2.積極的に開発を行うべきとをいかに融合させるかが一番大事に思う。3.に近いが、自然や景観を守ることも必須。地方の特徴を活かす。
（女性、70 歳以上、吉田）
- 1.自然・景観や農業を守ることを最優先という気持ちだが、バランスの取れた高森町、多少の開発もありだと思います。（女性、40～49 歳、上市田）
- 景観は出来るだけ残す。（男性、70 歳以上、山吹）
- 自然・景観のことも考えつつ、町の活性化を図る。農地の問題は土地だけの問題でなく、後継者の問題との兼ね合いで開発していくべき。（男性、60～69 歳、下市田）

- 町の発展のために農地の保全が大切。（男性、60～69 歳、出原）
- 優良農地で土地を守る人がいればよいが、いなければ開発もやむを得ない。
  （男性、50～59 歳、吉田）
- 農地の保全は必要だと思うが、個人が個人の財産を活用するのに足かせを強めるべきではない。
  （男性、50～59 歳、牛牧）
- 1.2.も分かりますが両方理解の上開発すべきだと思います。やる時には大胆に開発をすべきだと思います。（男性、70 歳以上、吉田）
- なるべく開発をしない方がよいが、そのまま農地としていても今後農業を行う人がいなくなり、農地が荒地になるのではないか。（女性、50～59 歳、大島山）

質問７　住居や商業施設などを建てる場合に大切にしたいものについて



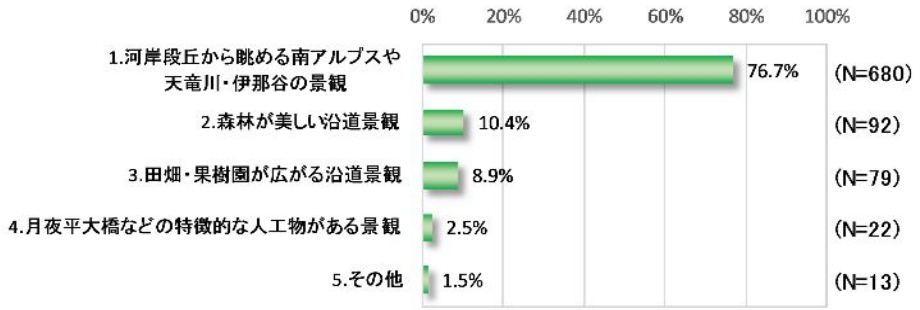


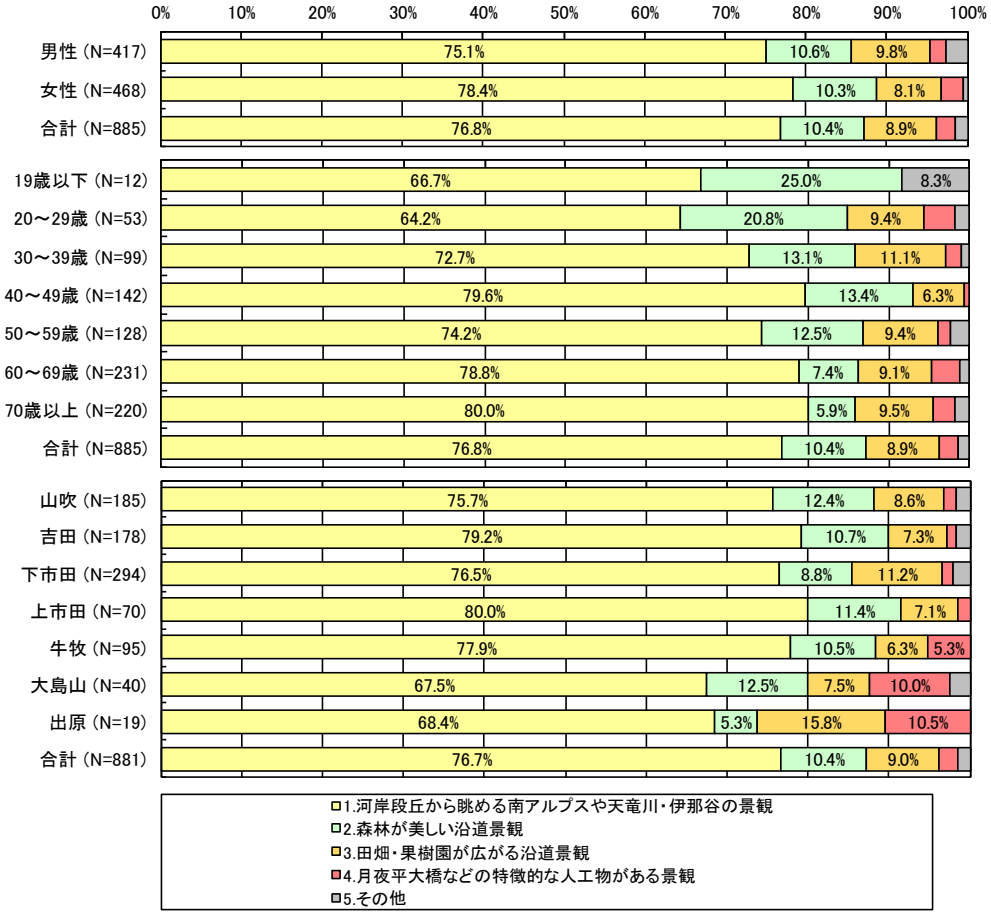
具体的な場所、施設、建造物など

- 私は下市田に住んでいますが、これからアピタ⇔豊丘へ橋が架かるといわれていることから、今は草がぼうぼうになっているカインズの東側の空き地に大きな道の駅を作ったらどうか。理由として、今、サクランボ、リンゴ、ブルーベリー狩りに大きなバスが来ていますが、町の中で休憩する場所が少なく、旬彩館、安心市場に駐車しているのを見ますが、買ってもらう野菜もバスの来る頃には少なくなっている。トイレも少ない。（女性、60～69 歳、下市田）
- 上段道路寄りの南アルプス天竜川の大自然。（男性、70 歳以上、下市田）
- 公園、グラウンド。（男性、40～49 歳、吉田）
- 日当たり。（男性、60～69 歳、下市田）
- 安全など生活者の立場に立って必要だと思う事を大切にする。（女性、50～59 歳、山吹）
- 商店、多目的施設。（女性、60～69 歳、下市田）
- 道路横の大きな看板の撤去。（男性、60～69 歳、吉田）
- 本学神社。（男性、60～69 歳、山吹）
- 上段地域からの眺望と緑の豊かさ。（男性、70 歳以上、吉田）
- 現在の国道 153 号線は盛り土の為眺望が無い。（男性、70 歳以上、山吹）
- 古刹瑠璃寺周辺の景観と文化資源（瑠璃寺参道など）。（男性、60～69 歳、大島山）
- 果樹の緑や山野の緑と合う様な外観、飯伊の地産地消の商店、フルーツライン沿いのみですべてがそろうような規模は大きくなくとも充実の内容で偏りのない商業施設、惣菜、精肉店、ガソリンスタンド、ベビーこども用品店、喫茶店、個人のレストラン、パン屋、生活消耗品を扱う店、郵便局。（男性、30～39 歳、下市田）
- 上段地帯は自然があるので思い切った現代的都会的環境を作る。大切なものは人。人が集まるような人工的な手段が入ったきれいな場所。（藤蔓が巻き付くような緑の所ではだめ。）
  （男性、70 歳以上、大島山）
- 開発した場合排水路の完備が必要である。（男性、70 歳以上、下市田）
- 町住下の地域。（男性、60～69 歳、山吹）
- ハーモニックロード、フルーツライン、国道 153 号線の沿線。（女性、70 歳以上、下市田）
- 町道矢原線(通称かもしれません)　理由として、沿道に桜の古木がたくさん残っている。ナラの木もたくさん有って夏にはカブトムシ、クワガタが沢山集まっている。道路勾配はきついが現状でも森林浴を楽しめるし、周辺の地主が協力をするなら散策道を造成し、森林セラピーを楽しめるような立地条件がある。（男性、60～69 歳、出原）
- 区山、牛牧神社、他の神を祭ったもの、歴史を表すもの。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 里山の自然を残す。（男性、60～69 歳、山吹）
- 天竜川。（男性、70 歳以上、山吹）
- 瑠璃寺。（女性、70 歳以上、大島山）
- 不動滝、瑠璃寺。（男性、70 歳以上、大島山）
- 下平駅下の大型店にリンクした建造物や施設。（男性、60～69 歳、山吹）
- 観光客や大型バスの入れる直売所・レジャー施設。（女性、50～59 歳、牛牧）
- 道路の整備。（女性、50～59 歳、下市田）
- 天竜川周辺、上段地域。（男性、50～59 歳、下市田）
- 瑠璃寺、ハーモニックロードからの眺望。（男性、40～49 歳、大島山）
- 塚(男性、40～49 歳、下市田）
- フルーツラインからの豊丘方面の山脈や歴史資料館の資料や古銭など。
  （女性、50～59 歳、下市田）

- 神社、仏閣、竹ノ内住宅などの古い家。（男性、30～39 歳、吉田）
- 稲苗が植えられた田んぼの緑とその背後の山々。（男性、70 歳以上、上市田）
- 生活環境及び利便性・安全性。（男性、30～39 歳、山吹）
- 日照権。（男性、40～49 歳、下市田）
- 松岡城、不動庵。（女性、70 歳以上、牛牧）
- やすらぎ荘。（女性、70 歳以上、山吹）
- 牛牧山及びふもと、大島川他小河川、天竜川。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 日常生活に影響を与える商業施設は出来る限り居住区に付随して場所・位置。（男性、60～69 歳、下市田）
- 中段へ店舗。（女性、70 歳以上、下市田）
- 下段と中、上段での違いがあると思う。（女性、60～69 歳、出原）
- 建造物の高さ。（女性、70 歳以上、無回答）
- 施設などを建てる場合はなるべく１ヶ所に集める。（女性、50～59 歳、山吹）
- 南アルプスを眺望できる工夫がほしい。（女性、50～59 歳、吉田）
- 子供の頃、遊んだりラジオ体操した場所。（男性、20～29 歳、吉田）
- 静かな落ち着いた建物。（女性、70 歳以上、吉田）
- 景観を損なわない様な建築物（色、高さなど)、「タカモリ新星」のような建物。（女性、40～49 歳、牛牧）
- 丸山公園からの眺望。（男性、60～69 歳、山吹）
- 広域農道周辺（あんしん市場）に中型店の設置を。食料品を中心にした買い物が不便なため。（女性、70 歳以上、牛牧）
- 山脈、公園のみどり。（女性、60～69 歳、上市田）
- スポーツ施設、ジム等、健康施設。（男性、60～69 歳、下市田）
- 下市田駅～市田駅の間にあるＲ153 の両側の建物、看板が雑然とし過ぎで景観が良くない。恥ずかしい。（男性、70 歳以上、吉田）
- フルーツライン沿線。（女性、50～59 歳、吉田）
- 現在、役場、体育館、小・中学校のある文教地区であり住宅、商業施設の建設は不要。（男性、70 歳以上、下市田）
- 白髭神社本殿、山の寺、光明寺。（男性、70 歳以上、山吹）
- 天白グラウンド（ラグビー）の周り。（男性、70 歳以上、牛牧）
- 月夜平の眺め。（女性、60～69 歳、大島山）
- 下市田河原の田園風景。（男性、60～69 歳、下市田）
- 上段道路からの眺望。（女性、70 歳以上、無回答）
- 工業団地などのアクセス道路の整備。（女性、50～59 歳、下市田）
- ポイントではなく面としての景観。（男性、60～69 歳、出原）
- 良好な人間関係の維持。（男性、50～59 歳、牛牧）

質問８　「上段道路（ハーモニックロード）沿線」について最も大切にすべき景観について

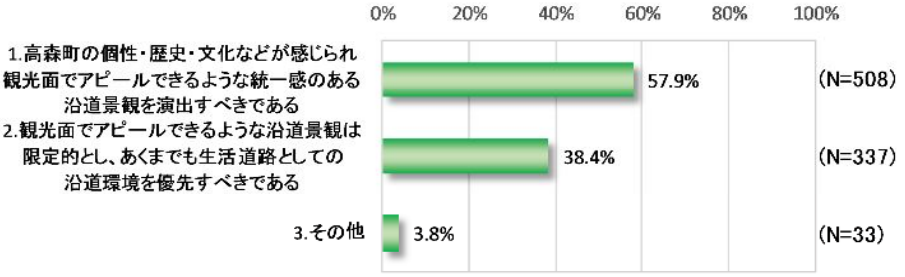


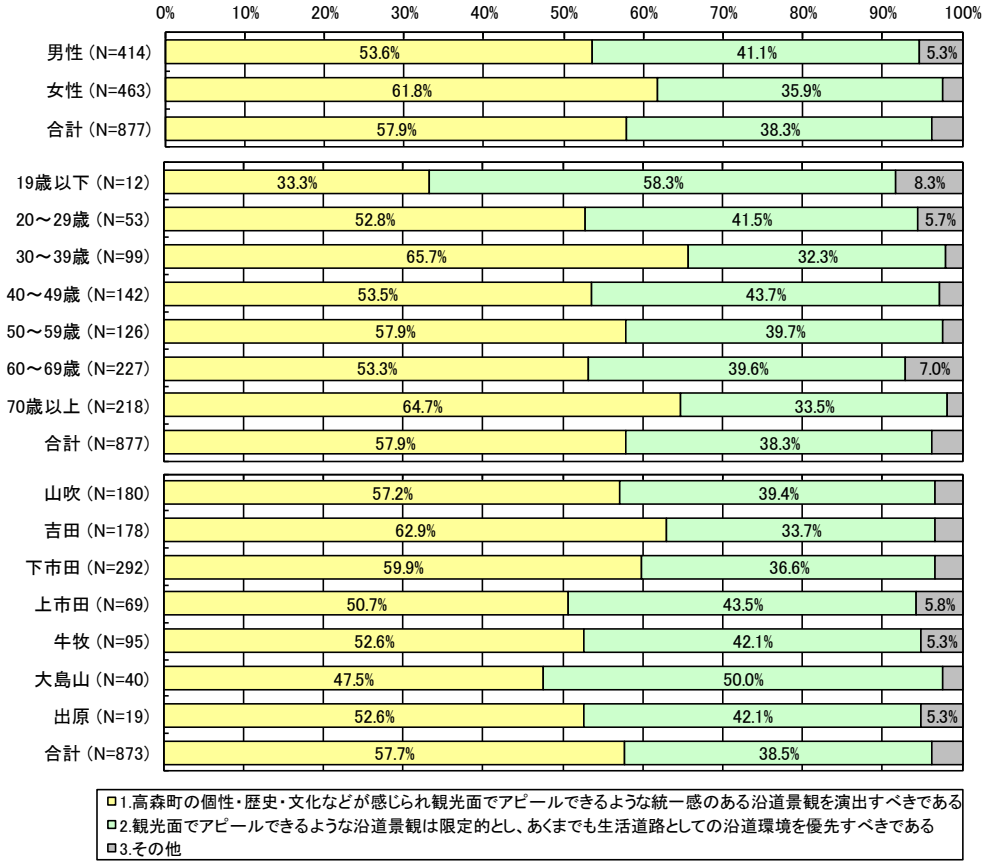


5. その他の意見

- 上段道路をどういう目的でアピールしたいのかわからない。（女性、30～39 歳、下市田）
- 道路の横に雑草がいっぱい生えている。整備が出来ていない。（男性、60～69 歳、吉田）
- 上段道路を利用するような観光者（車）が多く通る事を考える。多くなれば道ばたもいろいろな物が出来て活性化される。（男性、70 歳以上、大島山）
- 大切にすべき景観て何ですか。すべて大切となれば全て守るのですか。どこまで維持保全するかはこれからなのですか。目的を明確にしてください。（男性、60～69 歳、下市田）
- 上段道路はとても人通りが少ない為、女性子供には少し危険である。（女性、70 歳以上、大島山）
- 動物が道に出てこないようにしてほしい。（男性、19 歳以下、山吹）
- 猿等の駆除。（男性、70 歳以上、下市田）
- 四季を通して地域の人や県内外の人が訪れてみたいと思う桜街道、花もも、チューリップ、さつきなど観光面を考えた沿線づくりと施設の建設。（集客力のある御大を拠点にハーモニックロード沿線の開発に結びつける。）（男性、60～69 歳、下市田）
- 沿線住民や土地所有者意見や考え方を優先する必要がある。（男性、60～69 歳、下市田）
- 水、自然を汚したり破壊するような事業は絶対しない事。（男性、60～69 歳、山吹）
- 月夜平大橋のペンキの色がいまいち。（男性、70 歳以上、吉田）
- 人工で植えた針葉樹を雑木に変えていく。本来の森の景観。（男性、60～69 歳、山吹）
- 月夜平大橋は周辺の自然より浮いている。自然に溶け込む色にすべき。（男性、70 歳以上、吉田）
- 田畑が荒れて原野になっていて景観とは言えない部分あり。（女性、50～59 歳、山吹）
- 森林がたくさんあるのに植木は要らない。（男性、60～69 歳、山吹）
- 殆どいかないので分からない。（男性、50～59 歳、下市田）
- 道路沿いに桜の木などを植えて、観光などにしたらよいと思います。（男性、70 歳以上、吉田）
- ハーモニックロード自体が自然の景観を壊している。災害を拡大する心配はないのか。（女性、50～59 歳、大島山）

質問９　「広域農道（フルーツライン）沿線」の景観形成について



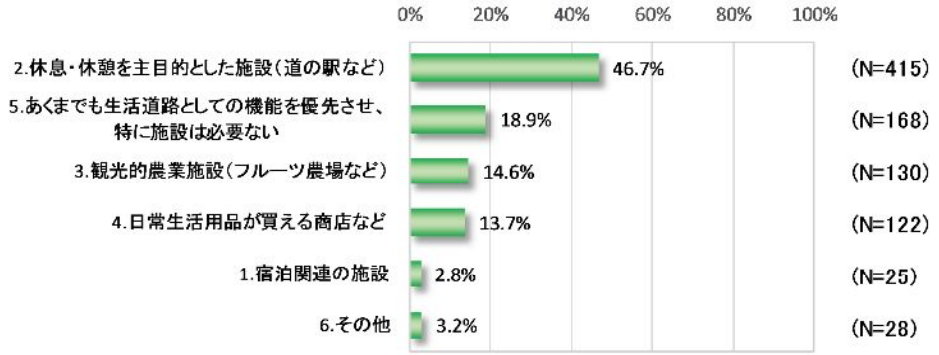


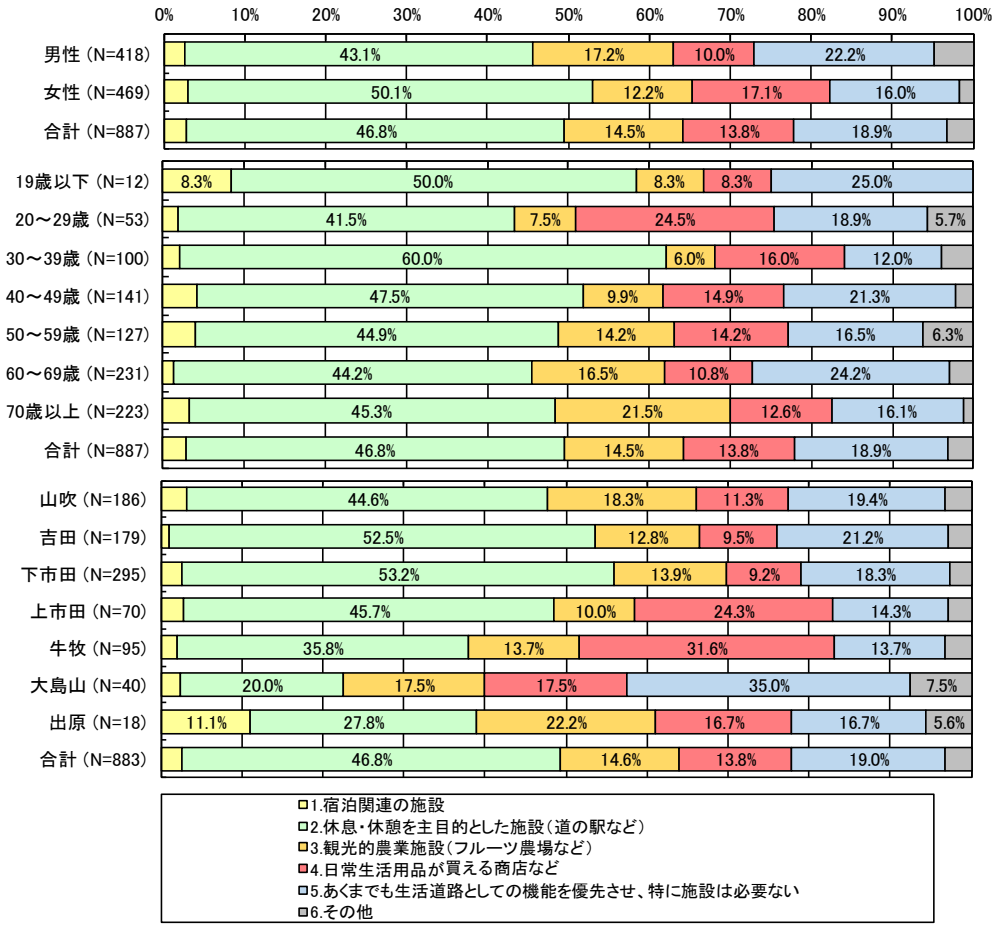
3. その他の意見

- 一日の通行量が少ないのに、どうやって人を呼び込むかが先。（男性、60～69 歳、吉田）
- フルーツラインは時間がたてば自然と良くなる。（男性、70 歳以上、大島山）
- 観光と商店のある生活道路。（男性、70 歳以上、牛牧）
- 観光面アピールとしてより、道沿いに花を植えるだけでも充分な演出になると思う。（女性、20～29 歳、吉田）
- 是是非でしょう。これも妥協すべきは妥協すべきです。固定観念で見ないでください。（男性、60～69 歳、下市田）
- 自然を出来るだけ壊さないような景観形成を行う。（男性、60～69 歳、山吹）
- 1.歴史・文化の感じられる沿道景観と、2.生活道路としての沿道環境を優先する。の間の意見。どちらも大切だと思います。（女性、70 歳以上、下市田）
- 今のままでよい。（女性、60～69 歳、吉田）
- 農業での利用度合いを高め農業と生活との一体感を対外的にアピールする。（男性、30～39 歳、下市田）
- 意見は通らないので何でもよい。（女性、20～29 歳、吉田）
- 高森町の文化＋ご飯屋さん等の店が増え、どんどん盛り上げる。（男性、20～29 歳、下市田）
- 公園の有効利用（活用）と道の駅等の施設運営。（男性、50～59 歳、山吹）
- 他の地域の沿道に比べて高森町には店舗（飲食店やその他の店）が少ない。（女性、60～69 歳、山吹）
- 道路から 10m位は草刈りなど実施してほしい。（男性、60～69 歳、山吹）
- 農業都市。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 景観だけでは人は呼べない。行きたくなる理由、仕掛けが必要。（男性、40～49 歳、下市田）
- 現状の景観を維持。（男性、60～69 歳、下市田）
- フルーツラインの名を生かした景観づくり。土地の耕作は個人では限界のある問題をかかえている。（女性、50～59 歳、上市田）
- 道の駅を作り地元の農産物を売る。（女性、60～69 歳、上市田）
- 森林、農地も大切な観光資源となりうると思う。（女性、60～69 歳、山吹）
- 観光面を主に置くのではなく、地元住人にとって住み易い地区とする為に、景観など優先するのは人口減少の一つになりうる。店舗など増えてほしい。（男性、40～49 歳、山吹）
- 観光で通行する人は少なく、生活道路のみの使用で良い。（男性、60～69 歳、下市田）
- 他市町村と連携した効率的な道路。（男性、60～69 歳、下市田）
- 通行車両の利用実態を調査し、その上で生活道路優先か、観光面に比重を置くのか論じてほしい。（男性、60～69 歳、山吹）
- 耕作放棄地、空き家、竹やぶ、簡易ビニールハウスをなくす。（男性、60～69 歳、山吹）
- 若者が立ち寄りたくなる満足する場所に、適度な駐車スペースのある洒落たレストランやブティックが並ぶ通りになるといいと思います。（かんてんぱぱガーデンのような）（女性、60～69 歳、上市田）
- 1.と 2.両方とも大事に考えた道路、どちらかに限定しない。（女性、30～39 歳、上市田）
- フルーツラインは既に飯田市と松川町、上伊那地域を結ぶ主要幹線となっており、高森町民の生活道路としての役割は小さい。観光面、産業面で積極的に開発すべきである。（男性、40～49 歳、牛牧）
- ぬくもりのあるフルーツラインでありたい。（女性、70 歳以上、下市田）

- 駅の周りにその地域の食べ物を売る。（女性、19 歳以下、下市田）
- 「観光面でアピール」が人工物であるようなら、観光のためにならず逆効果。
  （男性、60～69 歳、出原）
- 1.とか 2.とか決められない。今は生活道路としか見ていないので、歴史・文化があるのかも知らない。（男性、50～59 歳、下市田）
- 主要道路として経済的活用に重きを置く。（男性、50～59 歳、牛牧）
- 開発は必要ないものと考える。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 中途半端な開発は辞め、やる時は大胆にやるべきだ。（男性、70 歳以上、吉田）

質問 10　「広域農道（フルーツライン）沿線」において必要な施設について



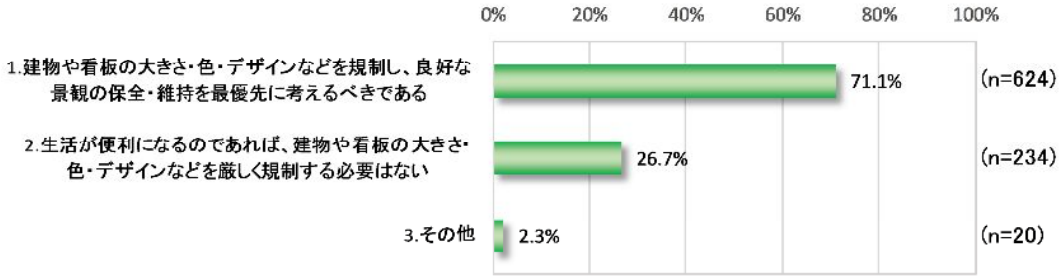


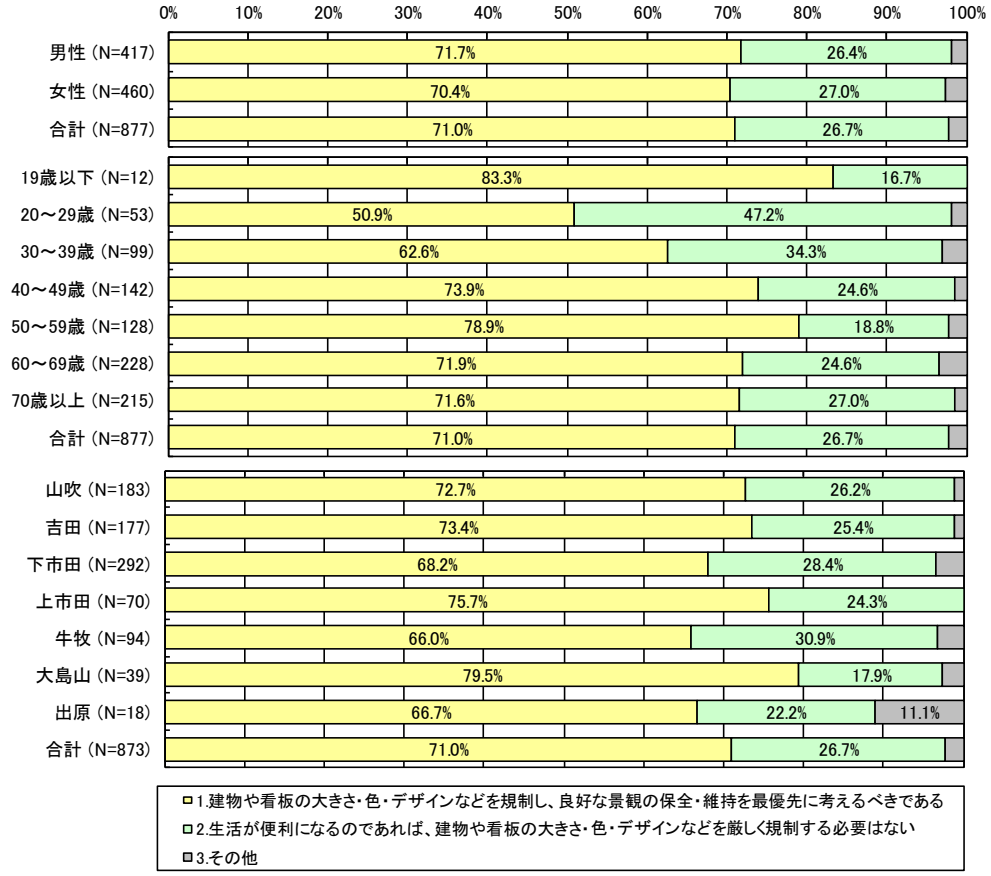
5. その他の意見

- コンビニ店。（男性、40～49 歳、吉田）
- 出原周辺にコンビニ（ローソン）がほしい。（男性、30～39 歳、吉田）
- 果樹や野菜、特産品を売る店を充実させたらもっと県外のお客さんが増加すると思います。（女性、60～69 歳、下市田）
- 飲食（フランチャイズではなく地元ならではの果物、五平餅、アルプスサーモンなど）、日用品など。フルーツラインは観光と地元民の生活の二つの側面を持つと思います。農地の美しい景観をそこなわず、充実した商業施設が必要で、その為歯抜けのように開発すべきではないと思います。商業区画、農業区画と分け、商業区にも果樹の趣を持たせるように、歩道にりんごなどの植樹をしたり、歩道を歩くだけでも楽しめるようにすると良いと思う。年中果物が楽しめる場所は日本中探しても他にはないと思うので観光名所に出来ると良いと思います。（男性、30～39 歳、下市田）
- 人によって違います。この結果だけで判断をしないでください。（男性、60～69 歳、下市田）
- 松川町、高森町、飯田市を繋ぐ流通の大動脈道路とすれば、おのずと果樹販売を目的とした休息、休憩施設が構築されるであろう。高森町が行っている今以上の公費の助成をすることを条件に必ず水洗化トイレの設置を義務付ける。（男性、60～69 歳、出原）
- 現在中途半端な施設が多いように思う。目玉になるような施設がひとつでもあればそれだけで魅力的だと思う。（女性、40～49 歳、下市田）
- 中央にばかりまとまっているので、スポーツが出来る施設。（女性、60～69 歳、山吹）
- ガソリンスタンド。（女性、30～39 歳、下市田）
- 住民が利用出来て税収入も期待が出来る施設。（女性、50～59 歳、下市田）
- ガソリンスタンド。（女性、70 歳以上、下市田）
- 生活弱者の為にスーパーがあるとよい。（女性、50～59 歳、上市田）
- 飲食店、地元農産物直販店、公園などが一体化した複合施設。（男性、30～39 歳、山吹）
- 混むと通勤に困るので不要である。（男性、20～29 歳、吉田）
- 土地利用計画（案）の内容による。（男性、40～49 歳、下市田）
- 住宅。（男性、50～59 歳、大島山）
- 景観を守る為特に施設はいらない。（男性、50～59 歳、大島山）
- 現在ある直売所、柿工房に休憩、憩いの場を。（女性、50～59 歳、山吹）
- 農業都市。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 単なる通過交通の道路であってはならない。休息、休憩から訪れてみたい地となるように。（男性、60～69 歳、下市田）
- 普段生活していくのは不便ですので、やはり観光目的が良い。（女性、70 歳以上、牛牧）
- 生産者直売などの施設の充実化。（男性、60～69 歳、山吹）
- 旬彩館とあんしん市場をおもいきって合体させて大きくしてみたらどうでしょう。（女性、50～59 歳、吉田）
- 今ある施設の改修、新しく考えない。（女性、50～59 歳、山吹）
- 今のままで。（男性、70 歳以上、吉田）
- 過去もこれからも経済が優先し方向が決まる。（男性、60～69 歳、山吹）
- ガソリンスタンド。（男性、20～29 歳、大島山）
- 前問のような通りにするよう 1.～4. が全部おりこまれると良いと思います。（女性、60～69 歳、上市田）

- 景観を優先し、出来る限り建物を作らないように。（男性、70 歳以上、吉田）
- 高森町をＰＲする施設、農産物、特産物の販売も行う。（男性、50～59 歳、吉田）
- 大型商業店舗。（男性、40～49 歳、牛牧）
- ガソリンスタンド。（男性、20～29 歳、上市田）
- 1.宿泊関連施設＋2.休息・休憩を主目的とした施設＋3.観光農業施設といった複合型施設。
  （男性、40～49 歳、山吹）
- ただし大規模なものでなく、例えば旬彩館・丸山公園にみつ蜂、アンジェーネが近接するようなものが良い。（男性、60～69 歳、出原）
- 農道という言葉からかけ離れた生活道路（通勤道路）でしかない。
  （男性、50～59 歳、下市田）

質問 11　「国道 153 号沿線」の景観形成について

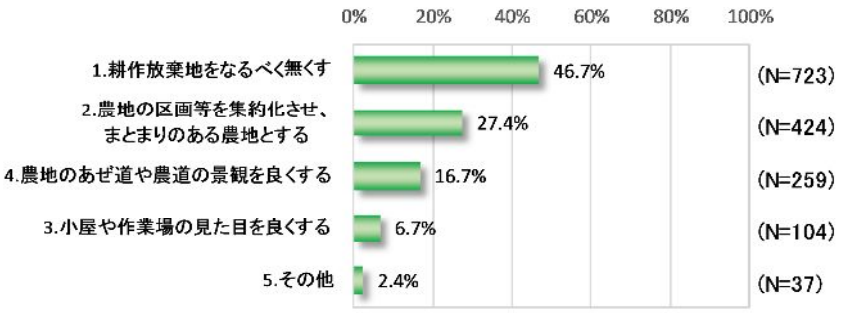


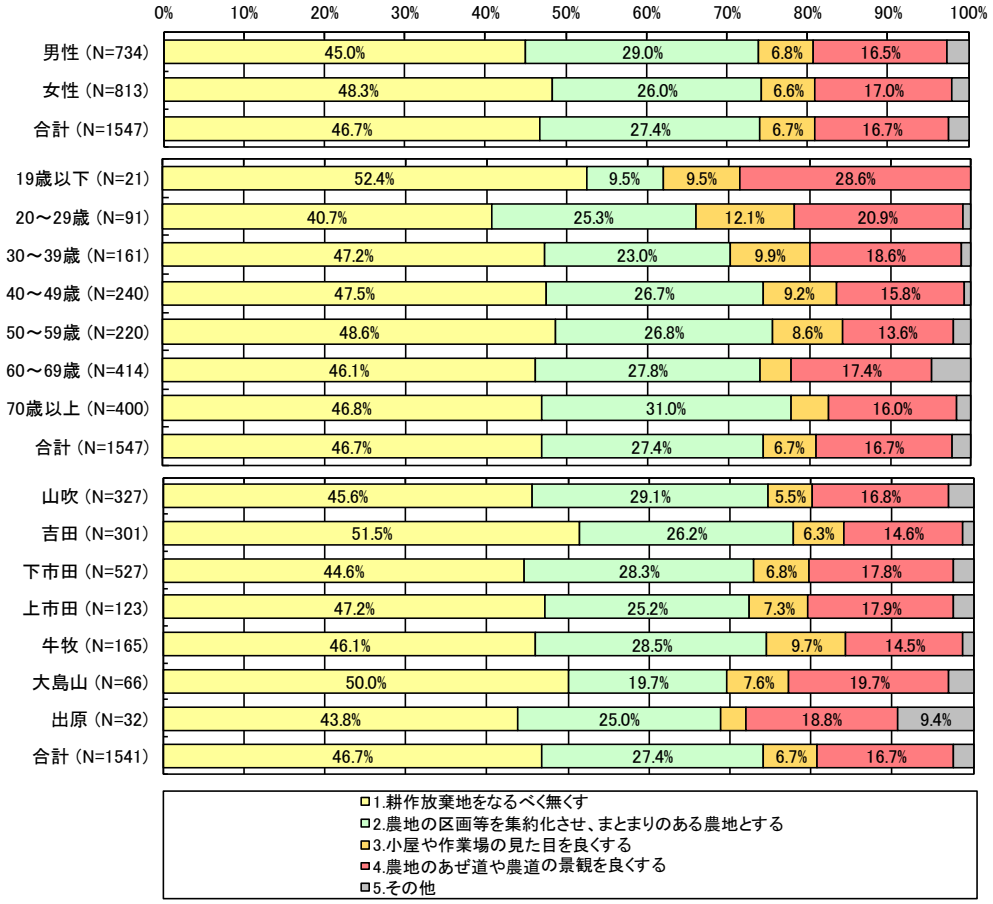


3. その他の意見

- リニアが開通しても商業にあまり期待が出来ないと思う。（女性、60～69 歳、下市田）
- 今から考えているのですか。駅を希望していたのではないのですか。あまりにも遅すぎます。（男性、60～69 歳、下市田）
- 高森町が景観保全等の要望を出すことは構わないが、国道に関しては国土交通省に委ね、高森町が取り組むべきは、国道や県道でなく町道の建物の看板等、景観の保全・維持対策（不法占拠 、支障木伐採を含む）に力を注ぐべきである。（男性、60～69 歳、出原）
- 現在あるものを規制対象にしていくことは大きな負担であるが、新しく作るものに関しては統一感、保全や維持は必要だと思う。（女性、40～49 歳、下市田）
- まだ規制というほどの段階まで発展していない。（女性、70 歳以上、大島山）
- 1. 建物を規制し良好な景観の保全・維持を最優先する。と、2. 建物を厳しく規制する必要はない。との間の意見でありどちらも大切である。（女性、70 歳以上、下市田）
- 現在のままでよい。（女性、30～39 歳、出原）
- 歩行者も車も安全に利用しやすい整備された道路であること。（女性、50～59 歳、下市田）
- 道路が凍らなければよい。（女性、20～29 歳、吉田）
- ある程度看板の大きさなどを規制する必要はあるが、生活が便利になり雇用が生まれるのなら、土地をどんどん利用すべきである。（女性、30～39 歳、牛牧）
- 町全体の景観の為にも一定の規制をしたほうがよい。（女性、50～59 歳、上市田）
- 地域に暮らす人の環境を壊さないのが第一だと思う。（女性、40～49 歳、下市田）
- 冬季の高森と座光寺境のアーチ部分の凍結が心配で、生活道路としては不安があり、アーチ状にした意味があったのか。平らには出来ないのか。（女性、50～59 歳、下市田）
- 適宜対応をしていけば良いと思います。（男性、30～39 歳、吉田）
- 道路から見える風景が立木で見えづらい。（男性、60～69 歳、山吹）
- 自然環境「緑・水・光り」を害する規制、土石流のおそれのある斜面のソーラー設置など規制する。（男性、60～69 歳、下市田）
- 伊那谷の南北の主要道路としての便利なアクセス道路であってほしい。（女性、60～69 歳、出原）
- 1. と 2. の良いところをとる。（女性、60～69 歳、下市田）
- 1. 企業にむけて（対して）規制できるのであれば。（女性、50～59 歳、吉田）
- 飯田市から伊那市に連携（接続）する道路として道幅も 4 車線に統一するぐらいの改善が必要。下市田、伊藤ガラス前のように不法駐車（歩道）や見通しの悪い看板は規制すべき。（男性、60～69 歳、下市田）
- 耕作放棄地、空き地、空き家、簡易ビニールハウスをなくす。（男性、60～69 歳、山吹）
- 例えば石川県輪島の街道や高山など。（女性、40～49 歳、吉田）
- 道幅が狭いから。（女性、60～69 歳、吉田）
- 1. と 2. を合わせて考えて下さい。（男性、70 歳以上、山吹）
- 1. と関連するが、歩行者と住人の安全を最優先とし、新たな資本を呼び込むことはしない。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 京都市の屋外広告条例を参考とすべき。余分な看板は邪魔。（男性、60～69 歳、出原）
- それ以前に生活面を良くするには、地元として交通渋滞を解消してほしい。（男性、50～59 歳、下市田）
- 民間に任せるべきである。（男性、60～69 歳、牛牧）

質問 12　優良農地の景観を維持・保全するために必要なものについて



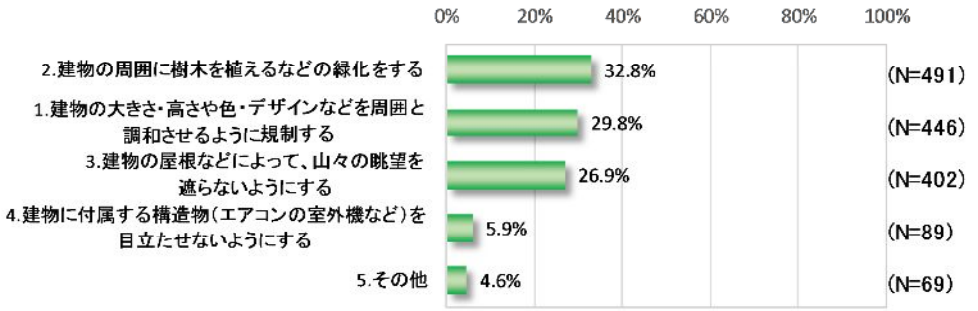


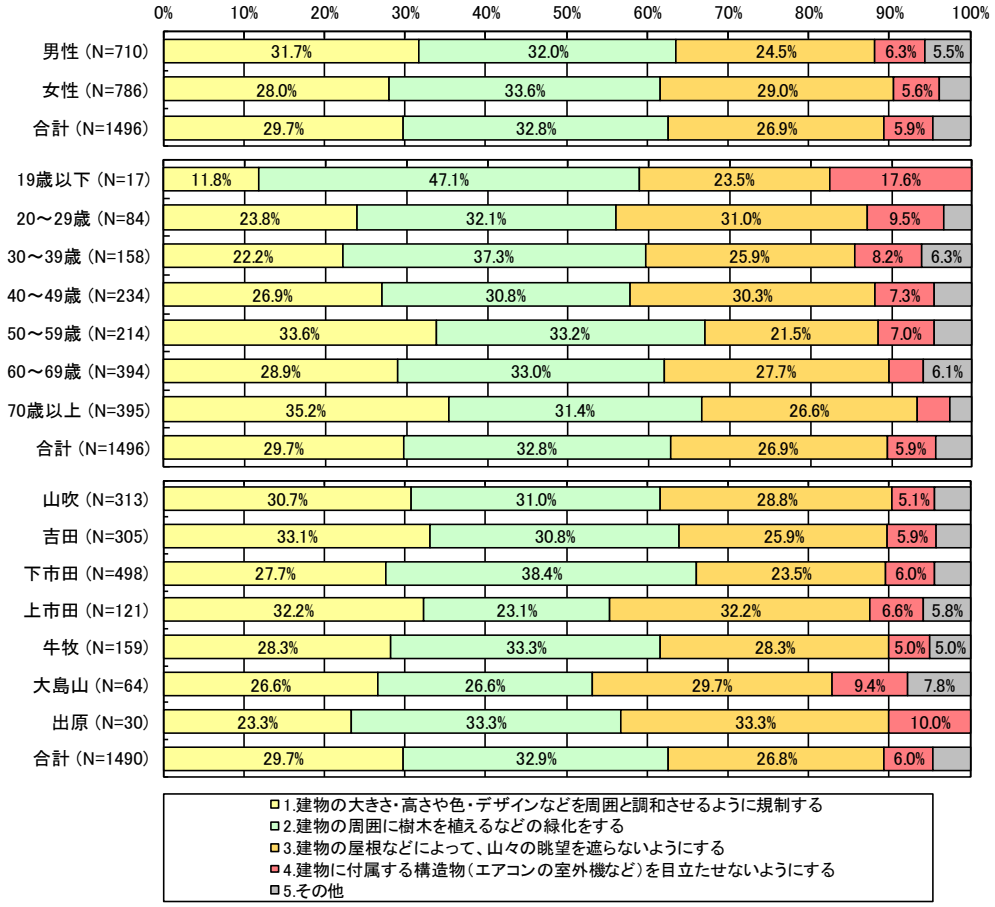
5. その他の意見

- 土手の草刈りを町民で管理する。（男性、60～69 歳、下市田）
- 地主に町の方針を強制するのではなく、自発的に維持したいと思えるようなやり方が必要。（女性、50～59 歳、山吹）
- まずは若手の農業人口が増加しなければ、何をしようとしても維持できないと思います。（女性、60～69 歳、下市田）
- 農産物を生産しているのが分かっていて家を建て、後で文句を言ってくるのは今に始まったことではないが、農家がその文句をすべて受け入れざるを得ない現状に腹がたつ。新しく家を建てる場所をある程度集めた方が良いのではないか。（女性、50～59 歳、吉田）
- 優良農地でも開発すべきとなれば開発するのですよね。何を言っているのか不明です。方針は無いのでしょうか。アンケートは矛盾だらけです。（男性、60～69 歳、下市田）
- 優良農地でも他の利用（開発）があればそうすべきである。（男性、60～69 歳、山吹）
- 優秀な若き農業者などの人材確保。（男性、60～69 歳、山吹）
- 開発を優先する。（男性、60～69 歳、上市田）
- 1.耕作放棄地を無くすに関することで、まず取り組むべきは、現状の耕作放棄地の草刈り、伐採等の維持管理を行うこと ではないか。永年雑草が伸び放題の農 地 と思われる土地が目立ち過ぎる。（男性、60～69 歳、出原）
- 農地の規制が町で緩められるものでは無いにしても、U ターンではなく、I ターン出来る環境と条件ではない。もっともっと都会からでも入って農業が出来るようにアピールして初めて農地が活きる。今私共の農地も何も作っていないのでもったいない。（女性、70 歳以上、大島山）
- 地区の人々の耕作放棄地についての意識を高める。（女性、70 歳以上、大島山）
- 壊れたビニールハウスなどを撤去する。（男性、40～49 歳、下市田）
- 優良農地にこだわっていると、これから先年寄りが多くなって維持管理が難しくなる。耕作放棄地は借り手がいなくなる心配も有る為、積極的に農地転用をすべきである。（男性、60～69 歳、山吹）
- 生活実態や環境・景観の統一感とかけ離れた開発は規制する体制を整える。（男性、30～39 歳、下市田）
- 昔からの水路の悪さ、水がいつも溢れる。（女性、70 歳以上、下市田）
- 市田柿の里として柿畑を無くさず後継者が出来る努力をする。（女性、50～59 歳、下市田）
- 優良農地がどこにあるのか。それがわからない。（男性、20～29 歳、吉田）
- 高齢者になったり、農業で生産の採れない為、農地を宅地などへ変更することで住民を増やす。（女性、50～59 歳、山吹）
- 草刈りです。（男性、60～69 歳、山吹）
- 農家が意欲を持って農業が続けられる施策。（男性、60～69 歳、下市田）
- 自分も高齢者になり農業も出来なくなった。（女性、70 歳以上、牛牧）
- 土地の所有者の高齢化、耕作する人の減少に伴う農地をどうしたら良いかの切実な問題に寄り添い解決の方向付けが必要。（女性、50～59 歳、上市田）
- 2.そばを作らまい会の方々にご協力いただき「麦とそば」を集約させる。（女性、50～59 歳、吉田）
- 農地を守っていれば税収は増えない。もう担い手が少ない。（男性、60～69 歳、下市田）
- 優良農地とは何か？農業離れしている現状、農業政策に力を入れすぎない方が将来のためになる。（男性、60～69 歳、下市田）

- 維持・保全する人材、団体の養成と資金面のバックアップ。（男性、60～69 歳、山吹）
- 作物を同じにする。りんご畑、梨畑、柿畑、ネギなどとしバラバラにしない。
  （女性、50～59 歳、山吹）
- 各家の事情、考え方がありいずれも難しい。（女性、60～69 歳、下市田）
- 農地をやめ、他の用途に変える。（男性、60～69 歳、山吹）
- 農地そのものが充実して、野菜や果実を美しく感じています。周辺のことはこだわらなくても良いのでは。（女性、60～69 歳、上市田）
- 後継者が必要。（女性、60～69 歳、吉田）
- 農家として成り立つ作物（作付）の選定。（男性、70 歳以上、山吹）
- 見た目だけにとらわれず自然を大切にしたい。（女性、70 歳以上、下市田）
- 使用済みの農業資材等、畑の隅等に放置されてあるものを片付ける。（男性、60～69 歳、山吹）
- 農業後継者が益々いなくなるという現状を考え 2. を考えていく。（男性、60～69 歳、下市田）
- 道端の草刈りなどの応援をする。（女性、70 歳以上、出原）
- 1. のために農業の経済的な位置付けを明確にし、農業者として自活できる政策を行う。
  （女性、60～69 歳、牛牧）
- 根本原因を解決する事である。（男性、60～69 歳、牛牧）

質問 13　宅地の景観を維持・保全するために必要なものについて



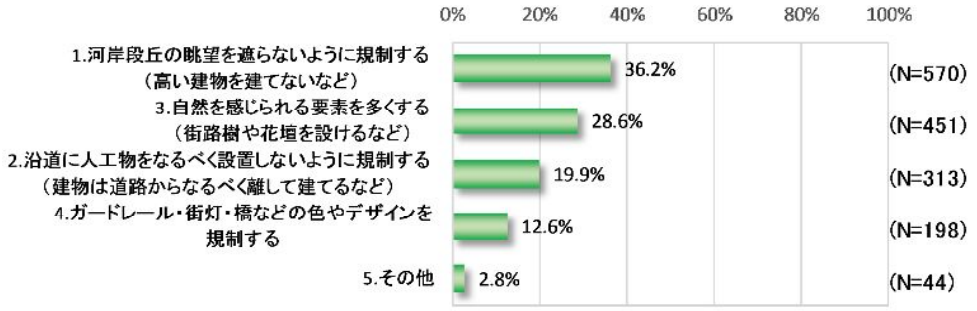


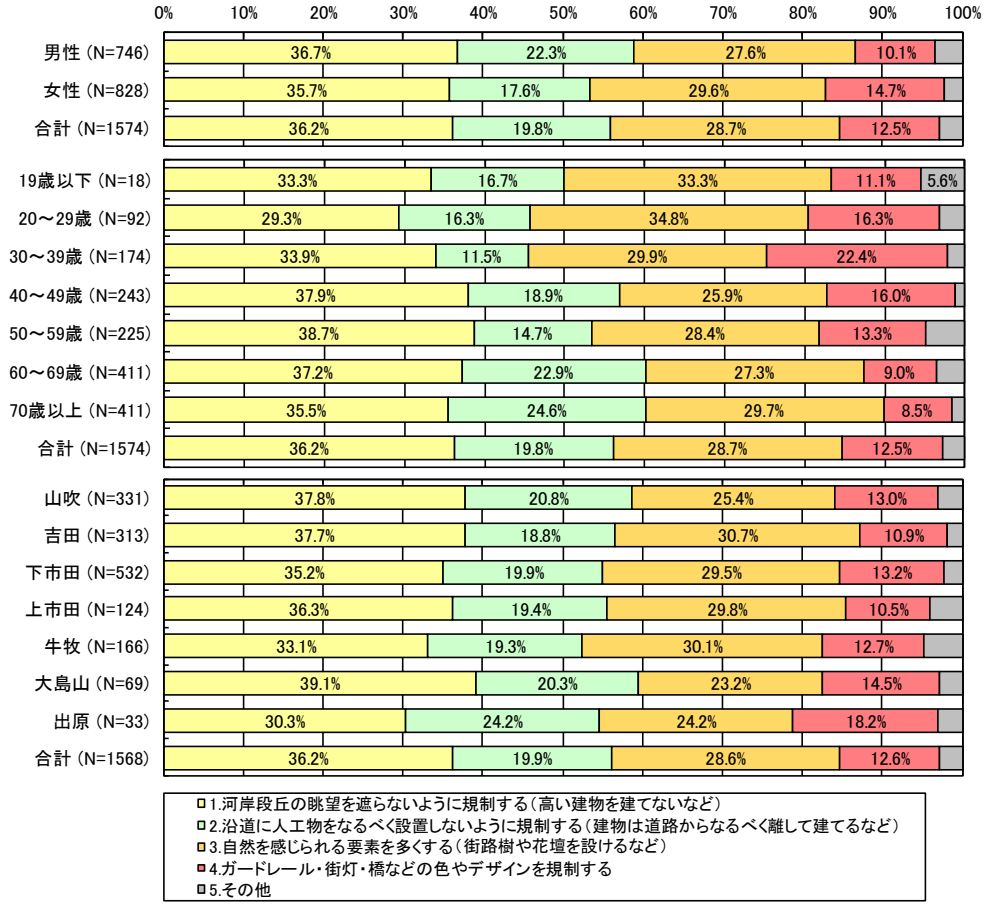
5.その他の意見

- 重要だと思う事はありません。すべて時代の流れです。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 荒れている空き家等を無くす。（女性、30～39 歳、下市田）
- 外構で家の周りの見栄えを良くする。（男性、30～39 歳、牛牧）
- 日当たりを良くすること。（男性、60～69 歳、下市田）
- 大型店が立地されるのなら、厳しく規制すれば良いと思う。地域の小さなお店はどんどんやっていけなくなっています。（女性、60～69 歳、下市田）
- 手入れがされていない人がいない家の撤去。（男性、60～69 歳、吉田）
- 都会の人の見方か、地域の人の見方かはわからないが地域の人から見たら 1.から 4.までは何ら問題はない。無駄な金使いだ。（男性、70 歳以上、大島山）
- 商業地区、住宅地を分ける。（集約する。）（男性、60～69 歳、吉田）
- 宅地の景観を維持しなければならない理由はなんですか。全て維持保全ならどこもいじらないでくれるのでしょうか。（男性、60～69 歳、下市田）
- ある程度自由であるべき。（男性、60～69 歳、山吹）
- 1.3.4.を行うと個人の自由が無くなって開発、発展が進まず住みにくいのではないか。（女性、30～39 歳、下市田）
- 電線の地中化。（男性、70 歳以上、下市田）
- 特に必要なし。（男性、60～69 歳、上市田）
- 家周りのゴミ、不用品を片付け気持ちよくする。道にはみ出した樹木をきちんと揃える。（女性、60～69 歳、上市田）
- 空き家を片付ける。屋外にゴミ等を置かない条件を作る。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 都会で育った者としてあまり規制をしてほしくない。（女性、70 歳以上、大島山）
- 1.規制については補助金を出すなどをする。（女性、30～39 歳、上市田）
- 家主が宅地の周りをきれいにする。（女性、70 歳以上、大島山）
- 廃車など大型ごみを撤去する。（男性、40～49 歳、下市田）
- 特にこだわる必要はないと思う。災害時の心配の方が先です。自分の家を建てるのに色々な規制を作られたら、たまったものではない。（男性、60～69 歳、山吹）
- 古い未使用の構造物の整備。（女性、50～59 歳、下市田）
- 隣家の景観を邪魔しない。（女性、20～29 歳、吉田）
- 空き家を無くす。（女性、70 歳以上、下市田）
- 2.建物の周囲に樹木を植えるなどの緑化をするに加え、コンクリートではなく石垣にするなどの景観が重要。（男性、30～39 歳、吉田）
- 何か余計なお世話です。（男性、20～29 歳、吉田）
- 細かい制限はしない。（男性、70 歳以上、下市田）
- 勾配が強い傾斜地に無理に建てない。（男性、40～49 歳、下市田）
- 余裕のある土地区間。（建ぺい率）（男性、50～59 歳、大島山）
- 古い家並みを守る。（男性、70 歳以上、山吹）
- 樹木が成長した場合の管理が大変なので、花等を植える。（女性、50～59 歳、山吹）
- 周囲の雑草などはたとえ公道でも積極的に刈り払ったりして整理をする。（女性、60～69 歳、山吹）
- 住民の意志統一、連帯感。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 建物の目的にあった構造物を考えていく。（女性、70 歳以上、牛牧）

- 宅地の景観は気にすることもないと思う。（女性、60～69 歳、上市田）
- 町木など配っていただけるとうれしいです。統一されて良い。（女性、50～59 歳、吉田）
- 無理に宅地と景観を合わせる必要はない。（男性、30～39 歳、下市田）
- 広い宅地と道路を設置し多くの方が住宅を建てたいと思う環境を整える。（男性、60～69 歳、下市田）
- 継続した手入れ。（男性、50～59 歳、上市田）
- 高森町は緑の多い町であり、宅地転換は積極的にすべき。景観など気にせず自由な家造りをしてほしい。田舎くさい景観を作る必要など無い。（男性、60～69 歳、下市田）
- 空き家、維持管理されていない建物の町資金での撤去、取り壊し。（男性、60～69 歳、山吹）
- 宅地と周りの農地とのマッチング。（女性、40～49 歳、吉田）
- 個人の自由であり、規制の必要は無い。（女性、60～69 歳、下市田）
- 空き家をなくす。（女性、70 歳以上、吉田）
- 空き地や空き家をなくす。（男性、60～69 歳、山吹）
- 京都みたいな所じゃないから、別に高森には必要ない規制だと思う。（女性、40～49 歳、山吹）
- 規制なし。（男性、50～59 歳、吉田）
- 個人の宅地は整えられていれば特に･･･。ゆとりのある宅地面積は、望ましくても手に入らない人も多いのではないでしょうから。（女性、60～69 歳、上市田）
- 新築の家を規制するより、まず廃屋をなくす。（男性、40～49 歳、牛牧）
- 別にない。（男性、40～49 歳、山吹）
- 空き家が出来ないようにする。（男性、40～49 歳、山吹）
- 区画整理をする。（女性、40～49 歳、山吹）
- 大きくならない樹木を植える。（女性、70 歳以上、下市田）
- 電線の地中化を進める。ほとんどの景色の中に電線が入り、景観の邪魔になっている。（男性、60～69 歳、山吹）
- 道路と宅地（建物）との間に一定の緩衝帯（空間）を設ける事で、安全安心と、統一性が出来てすっきりした景観が形成できる。（男性、60～69 歳、下市田）
- 各敷地は 100～150 坪以上とし宅地課税を抑える。（女性、60～69 歳、牛牧）
- やたらと太陽光パネルを設置させない。多すぎる。（女性、40～49 歳、下市田）
- 建物を取り壊したあとの空き地を無くす。（男性、50～59 歳、下市田）
- 優先課題はほかにあると考える。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 家を建てる人たちの意識の向上。（女性、50～59 歳、大島山）

質問 14　上段道路（ハーモニックロード）沿線の景観を維持・保全するために必要なものについて



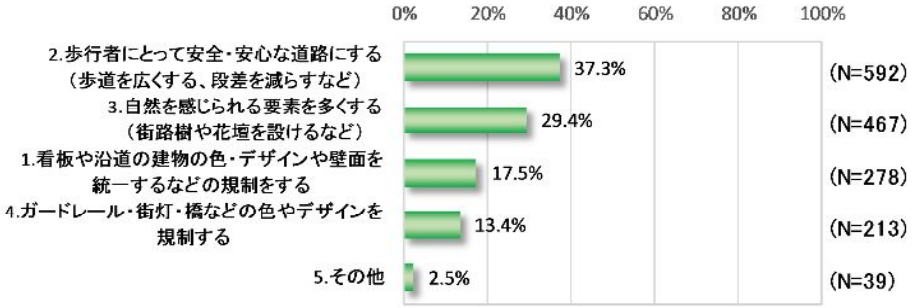


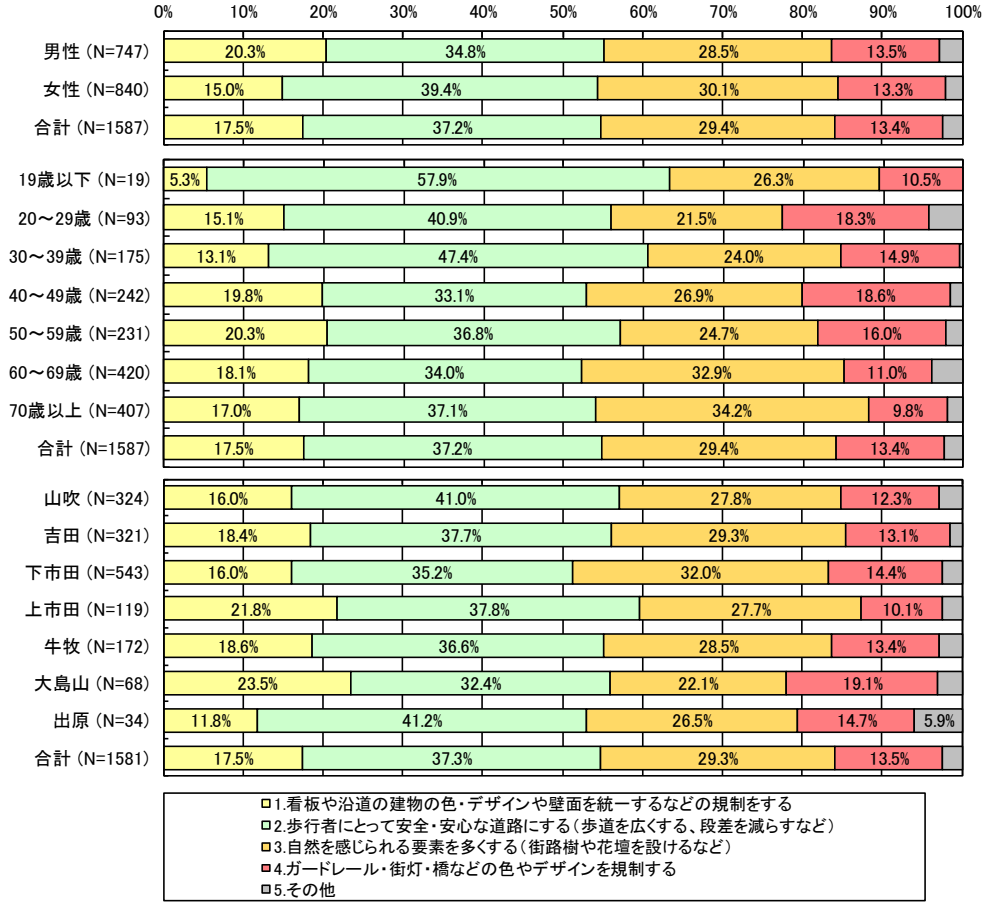
5. その他の意見

- 特にありません。通行量もそれほど多くありません。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 通る人達が見て、大切にされている道路と感じてもらえること。（男性、60～69 歳、吉田）
- 観光農園。（男性、70 歳以上、下市田）
- 公告などの看板は立てない。自動販売機も良くない。（女性、50～59 歳、吉田）
- 生えっぱなしの草、藪等の除去。（男性、30～39 歳、下市田）
- 同じようなアンケートは無駄です。人によって違うのだから方針をまず出すべきでアンケート結果だけで判断するなと思いますし、この動きが遅いです。（男性、60～69 歳、下市田）
- 森林を守れば後は自由でよい。（男性、60～69 歳、山吹）
- 野生動物（猿、イノシシ等）の進入を防ぐ為に設けた電気柵の位置を最小でも 2 メートル程度、若しくは法片に移設する。多分サイクリングロードとしての通行を可能としたのであろうが、自転車通行で触れる可能性があり、危険な利用となり景観にも好ましくない現状。
  数ヶ所に四阿屋があり、素晴らしい絶景が見わたせるが、トイレ施設が全く設置されていない。高森カントリークラブに隣接したマレットゴルフ場にはあるが、汲み取り式、しかも和式で、清掃も行き届いていない現状では、景観を維持・保全に取り組む以前の問題ではないかと考える。（男性、60～69 歳、出原）
- 座光寺以南に繋げて利用を高め素晴らしい高森の景観を見てもらいたい。
  （男性、70 歳以上、牛牧）
- 現在のままでよい。街路樹、花壇などは維持費がかかるので不可である。
  （女性、70 歳以上、下市田）
- 商店や土産物店など交通量を増やす。明るくする。（女性、70 歳以上、大島山）
- 意識が感ずるようになると思う。（男性、60～69 歳、山吹）
- 事故や自然災害の起こりにくい開発・整備と維持管理コストのバランスを保つ。
  （男性、30～39 歳、下市田）
- 樹木の手入れ。（女性、50～59 歳、下市田）
- 凍らないこと。（女性、20～29 歳、吉田）
- 定期的なアスファルトや歩道の補修、除草、鳥獣防護柵の撤去。（男性、30～39 歳、牛牧）
- 耕作放棄地を無くす。（女性、70 歳以上、下市田）
- 景観のよい所に大きな公園（乗り物にも乗れるような）テーマパーク等を作る。子供の国のようなもの。（女性、30～39 歳、牛牧）
- あまり必要が無い。（男性、19 歳以下、山吹）
- 質問 8 と重複していると思います。（男性、20～29 歳、吉田）
- 冬の雪などを考えると一般の家は建てるべきではない。（男性、50～59 歳、下市田）
- 作られた花壇より自然のままが良い。（男性、50～59 歳、山吹）
- 湯ヶ洞温泉と共用できる施設を望みます。（女性、70 歳以上、山吹）
- 猿などの駆除。（男性、70 歳以上、下市田）
- 街路樹には桜の木を植えて花の町にする。（男性、70 歳以上、上市田）
- 歩道までかかる樹木の整理、管理。（女性、50～59 歳、山吹）
- 景観の価値を理解すること。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 四季を通して訪れてみたい工夫。地域の人達の他、県内外の観光で訪れてみたい工夫。
  （男性、60～69 歳、下市田）

- 沿線のメリハリをつける。（景観の良い場所、商業施設）（男性、20～29 歳、山吹）
- 3.の項目の考え方は違うと思う。「自然を感じられる要素」は沿線全体にあるので、沿道に街路樹は不要。逆に沿道が狭く感じられ、農地の作物や野山の植物の眺めの妨げに。広々とした風通しの良さが重要と思う。（女性、60～69 歳、出原）
- 3.の街路樹や花壇はいらない。管理が出来ないから。（男性、70 歳以上、山吹）
- 除草、障害木の撤去などの管理。（女性、50～59 歳、上市田）
- 別に気にすることもないと思う。（女性、60～69 歳、上市田）
- 沿道には建物は建てないようにしたい。（男性、60～69 歳、下市田）
- 規制をわざわざする必要はない。（男性、60～69 歳、下市田）
- 道路のメンテナンス。（男性、50～59 歳、上市田）
- ゴミを無くす。（男性、40～49 歳、上市田）
- 個人の自由であり規制は不要。（女性、60～69 歳、下市田）
- 人工で植えた針葉樹を雑木に変えて、森の機能を生かすものにする。（男性、60～69 歳、山吹）
- 人工的な花壇ではなく自然を活かした景観開発を。（女性、60～69 歳、上市田）
- ほとんど通らない為わかりません。（女性、60～69 歳、吉田）
- 3.街路樹はもみじやアジサイを植え込みたい。（女性、60～69 歳、山吹）
- 太陽光発電のパネル（大きいもの）の規制をする。（男性、50～59 歳、山吹）
- 4.ガードレール・街灯・橋などの色やデザインを規制するのではなく、統一する。（女性、40～49 歳、山吹）
- 行くことがあまりない為よくわかりません。（女性、40～49 歳、山吹）
- 南アルプスの景観を最重要視し、太陽ソーラーパネル等の設置は景観を妨げないもの、道路から目に入らぬ工夫がほしい。（女性、70 歳以上、吉田）
- 植木を無くし、手入れなどに金をかけない。折角豊かな森林があるのに。（男性、60～69 歳、山吹）
- 構造物をどうにかするよりも、その前に道路脇に植栽されている箇所の雑草の処理を行う方がよい。定期的なゴミ拾いはきれいに維持をして行くのが大変である。誰が行うのか。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 行かないのでわからない。（男性、50～59 歳、下市田）
- 花壇を作るとその維持が出来ないと思う。草取りや水やりを町民任せにするのはやめて頂きたい。街路樹も高温乾燥することを考えた樹種を選び、きちんとした草取りが出来るなら植えても良いが。（女性、50～59 歳、大島山）

質問 15　広域農道（フルーツライン）沿線の景観を維持・保全するために必要なものについて



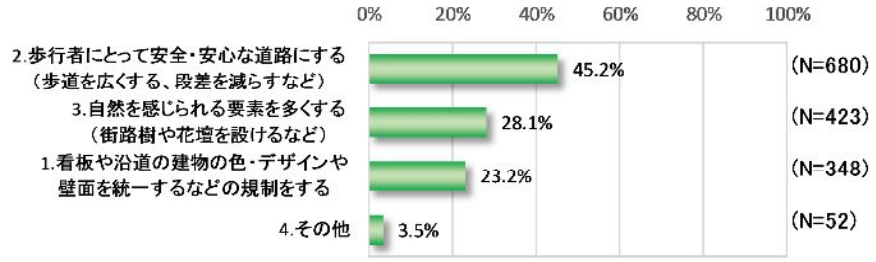


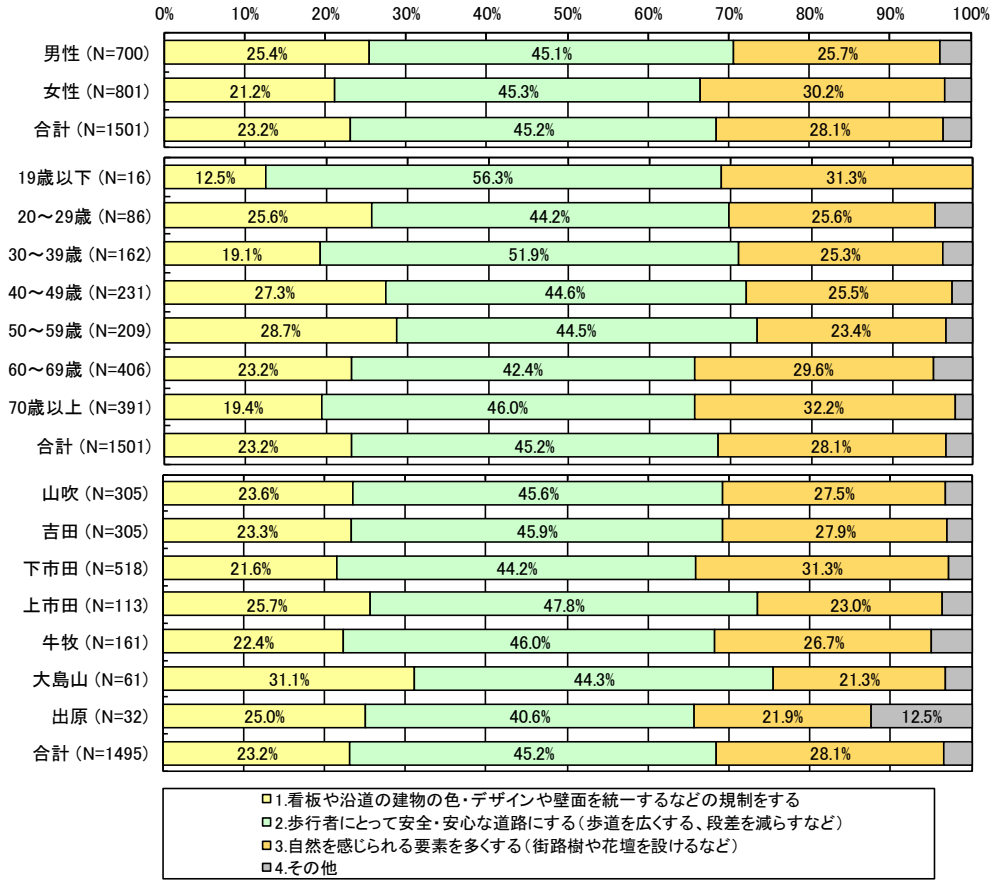
5. その他の意見

- 特にありません。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 沿線農地を遊休地にしない。除草作業の対応。（男性、60～69 歳、下市田）
- 休憩場所もほしい。（女性、60～69 歳、下市田）
- フルーツラインですから果物などの植栽を多くする。（男性、70 歳以上、下市田）
- 広域農道は商いを中心とする方が良いと思う。（女性、50～59 歳、吉田）
- 1. から 3. まで町内どの道路も同じ考え方で進めてほしい。（男性、70 歳以上、大島山）
- これは事前に詰めておくべき話です。通るようになったらでは遅い。意思は何もなかったということですね。町として何にもなく皆に聞いてからという姿勢が見え見えです。（男性、60～69 歳、下市田）
- 看板と店ののぼり旗が邪魔物となり、交差点での見通しが悪い。交差点、店の出入り口付近には旗を立てない。（男性、60～69 歳、山吹）
- 農地の放置された鉄骨とか廃ビニールを片付ける。丘や林につながる部分に不自然な花壇を作らない。（女性、60～69 歳、上市田）
- 景観も大事ですが、多くの方が利用するような環境づくり。（男性、70 歳以上、牛牧）
- 信号機を少し増やす必要がある。（女性、70 歳以上、下市田）
- 出来るだけ今の景観を壊さない。（男性、60～69 歳、山吹）
- ゴミが良く落ちている。車内から放り出すのだろうか。定期的に清掃をしてほしい。（男性、70 歳以上、下市田）
- スーパーキラヤみたいなお店をひとつ作る。あとは何も変えなくてもよい。（女性、30～39 歳、出原）
- ガードレール、街灯、橋などの色やデザインの規制をする前に統一のとれた方法を考えて施行すべき。（女性、50～59 歳、下市田）
- 凍らないこと。（女性、20～29 歳、吉田）
- コンビニ等 24 時間営業の店の明かりがまぶしい。これ以上増やさないでほしい。治安も悪くなる。（女性、40～49 歳、下市田）
- 街路樹はポイ捨てや排せつ場所となるから植樹には反対である。（男性、70 歳以上、上市田）
- 地震の時の橋の強度や耐震性を表示しておいてほしい。避難時の参考にしたいので。（女性、50～59 歳、下市田）
- 質問 9 と重複しています。（男性、20～29 歳、吉田）
- 街路樹や花壇などは必要なし。自然のままとする。（女性、20～29 歳、上市田）
- バイパス利用が多くなっているので、商用を優先し住居は増やさない。（男性、50～59 歳、下市田）
- 生活用道路として町民が優先で考えるべき。（男性、70 歳以上、下市田）
- 桜の木を植える。（男性、70 歳以上、上市田）
- せめて歩道の草刈りなど。（男性、60～69 歳、山吹）
- 景観の価値を理解すること。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 通過交通から休息、休憩、そして集客の場として。（男性、60～69 歳、下市田）
- 沿線のメリハリをつける。（景観の良い場所、商業施設）（男性、20～29 歳、山吹）
- やはり 3. の項目の街路樹は不要。ただ花壇は地域住民の皆さんの思いが感じられうれしくなるが。（女性、60～69 歳、出原）

- 3.街路樹や花壇はいらない。管理が出来ないから。（男性、70 歳以上、山吹）
- 管理、道路の植栽、脇の草等が夏の間に身の丈までになっている。耕作放棄の土地が市田に多い。かつては梨畑や桃畑が広がりフルーツラインの名も良い名だと頷けたが。
  （女性、50～59 歳、上市田）
- 花壇は必要ないと思う。（男性、60～69 歳、下市田）
- 事故が多すぎます。（女性、50～59 歳、吉田）
- 安全な道路であることは重要。町は自然だらけなので、規制や統一感は不要。道路周辺には色々な建物があった方が明るいし安心して運転できる。（男性、60～69 歳、下市田）
- 人工物、建物の見た目を規制する。（女性、40～49 歳、吉田）
- 個人の自由であり、町が規制する必要は無い。（女性、60～69 歳、下市田）
- 耕作放棄地、空き家、竹やぶ、簡易ビニールハウス、高い木をなくす。
  （男性、60～69 歳、山吹）
- 現在のままでよい。（男性、70 歳以上、山吹）
- フルーツデザインの看板。（女性、60～69 歳、吉田）
- 太陽光のパネル等、大きい物の規制をする。（男性、50～59 歳、山吹）
- 4.ガードレール・街灯・橋などの色やデザインを規制ではなく統一する。
  （女性、40～49 歳、山吹）
- 景観も大切ですが、子供達が通学等で使うので安全第一を願う。（女性、40～49 歳、山吹）
- 農地、農村部などの調和が大切に思われます。田舎の町の特徴でもありますから。
  （女性、70 歳以上、吉田）
- 広域農道の天竜側には建物を建てない。（男性、60～69 歳、山吹）
- 2.のために危険な所は歩行者専用信号を完備し、車優先を考え直し、歩行者優先とする。
  （女性、60～69 歳、牛牧）
- 3.ではなく、自然そのものを残す。（男性、60～69 歳、出原）

質問 16　国道 153 号沿線の景観を維持・保全するために必要なものについて



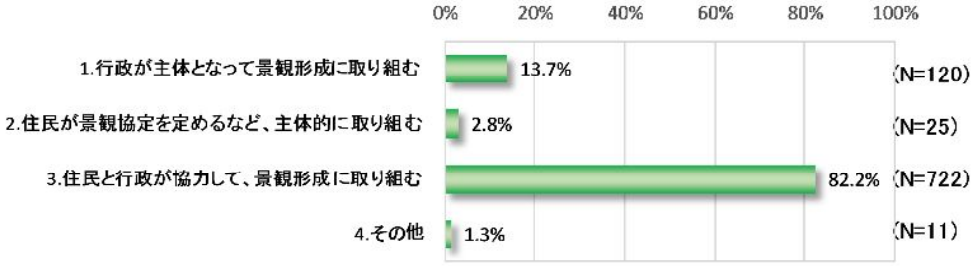


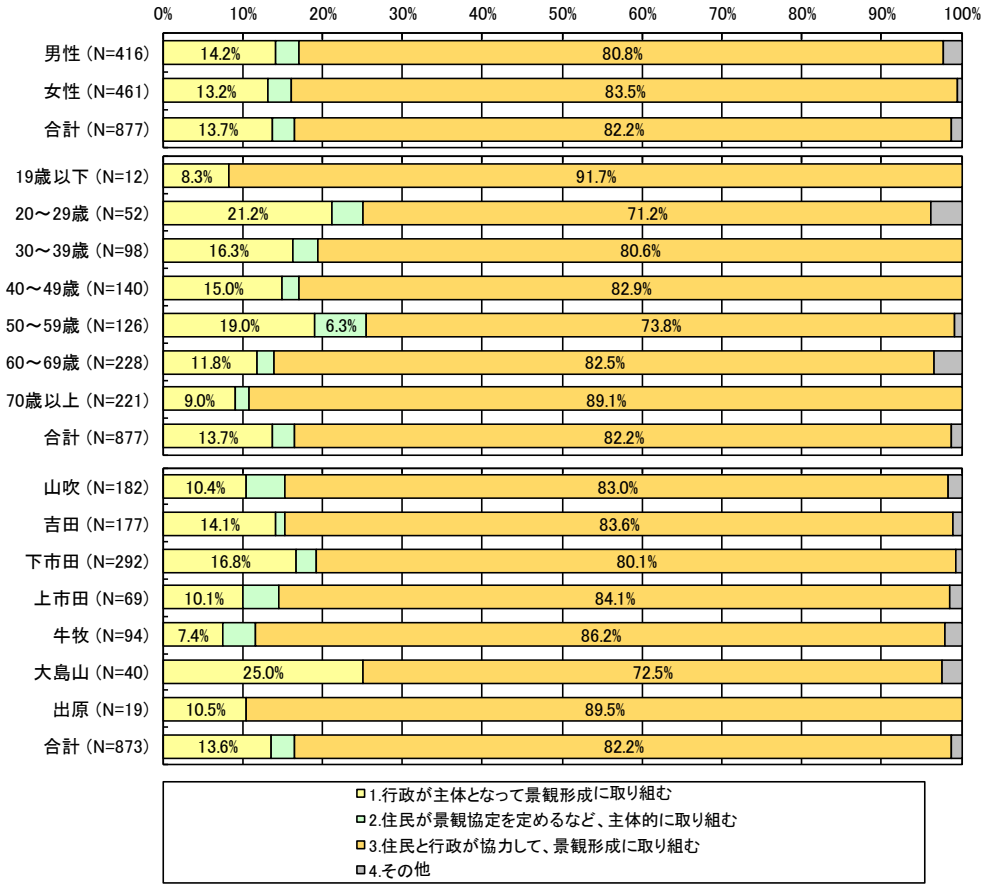
4. その他の意見

- 特になし。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 国道は歩行者にとって実に歩きにくくなっています。段差や暗がり、歩いてみると実感します。（女性、60～69 歳、下市田）
- せめて歩道の雑草を無くしてから景観を考える。（男性、60～69 歳、吉田）
- 国道 153 号線は水田が多く目に入るので、自然と人工物の共存はなかなか難しいと思う。（女性、50～59 歳、吉田）
- 国道なのですべて良いと思います。（男性、70 歳以上、大島山）
- 維持保全すべき点は色々な人で色々な意見があります。全て必要なら全てに対応願います。（男性、60～69 歳、下市田）
- 山（森林）を守れば国道沿いは開発をすべき。（男性、60～69 歳、山吹）
- 道が狭い。（女性、30～39 歳、下市田）
- 空き家、空き店舗の解消が最優先と考えます。（男性、40～49 歳、吉田）
- ある程度開発が進んだ現状においては、新たな規制をすべきでない。但し歩道拡幅や段差解消の要望 、陳情を国土交通省に働きかけることはやぶさかではない。（男性、60～69 歳、出原）
- 廃屋をなくす。各家庭が家の周りを気持ちよく保つ。（女性、60～69 歳、上市田）
- 沿線の商店が発展するようにしたい。（男性、70 歳以上、牛牧）
- 新しい建物は冬の凍結を考えて道路から少し離して建ててほしい。（男性、60～69 歳、下市田）
- 雑草を刈る。いつも見苦しい。（女性、70 歳以上、大島山）
- 玉石を埋め込んでせせらぎ風の側道を東側に通す。ケモノ道も作る。（女性、70 歳以上、出原）
- まず賑わいが足らないので、その上で道路の整備を行う。（女性、30～39 歳、上市田）
- 国道を広くする。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 何も変えなくてもよい。（女性、30～39 歳、出原）
- 車が多い地域なので、国道 153 号線以外の道路の整備。（女性、50～59 歳、下市田）
- 道路を広くする。路面を舗装し直す。（女性、20～29 歳、吉田）
- 信号機を付ける。座光寺側の所で事故が多い。（女性、70 歳以上、下市田）
- 片側 2 車線に道路も拡張をすべき。（女性、30～39 歳、牛牧）
- 高森と座光寺境のアーチの必要性と耐震性にも不安がある。（女性、50～59 歳、下市田）
- 町でどうのこうの出来る事ですか。余計なお世話です。（男性、20～29 歳、吉田）
- 街路樹や花壇など必要なし。自然のままとする。（女性、20～29 歳、上市田）
- 上伊那からの車が増えるので車道を広くしてほしい。（男性、50～59 歳、下市田）
- 運転をする人にとっても安全、安心な道路にしてほしい。看板やお店の旗などで人や車が見えにくい箇所がある。（女性、30～39 歳、下市田）
- 当町の幹線道路との位置付けを保てるような道とする。（男性、70 歳以上、下市田）
- 見た目が悪くないよう草刈りをする。街路樹や花壇なども低いものに統一する。（女性、60～69 歳、山吹）
- 沿道の草刈り。（男性、60～69 歳、山吹）
- 景観の価値を理解すること。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 通過交通から高森町のＰＲできる場所、拠点作りの方向性が必要。（男性、60～69 歳、下市田）
- もう遅い。（男性、60～69 歳、大島山）

- 国道 153 号線の景観の維持・保全は特に取り上げる事より、リニア駅、伊那谷の北部・南部のアクセス道路として便利性・安全性をしっかり充実させる事が第一と思う。
  （女性、60～69 歳、出原）
- 3.街路樹や花壇はいらない。管理が出来ないから。現在の街路樹や公園のドウダンつつじ騒ぎで見ていられない。（男性、70 歳以上、山吹）
- 上段は観光が良いと思うので建造物によって考える。（女性、70 歳以上、牛牧）
- 路肩や歩道をきれいに保つ。（男性、30～39 歳、吉田）
- 飯田方面から高森町に入ると急に田舎に入った感じがする。座光寺まで 4 車線になるということであるし、格差をさらに感じることになる。直線的な広い道路、見通しの良い道路を松川まで接続させる必要がある。通勤や業務用に使用することの多い道路であり、自然より店舗や会社が移転してきやすい道路にすべき。（男性、60～69 歳、下市田）
- 雑木、雑草の除去。（男性、60～69 歳、山吹）
- 使用していない建物はすぐに撤去する。（女性、40～49 歳、吉田）
- 広い道路、安全な道路が必要であり規制は不要。信号一つの設置に何年もかかるのでは信頼感がない。（女性、60～69 歳、下市田）
- 耕作放棄地、空き地、空き家、簡易ビニールハウスをなくす。（男性、60～69 歳、山吹）
- 現状、景観に気を使っていると思わない。1.～3.は必要ない。（男性、20～29 歳、下市田）
- 草刈り、ゴミ拾い。（女性、40～49 歳、山吹）
- 現在のままがよい。（男性、70 歳以上、山吹）
- 市田柿発祥の地のわりに看板が少ない。出砂原の信号機の所に一つあるが小さく見逃してしまうくらい。（女性、70 歳以上、下市田）
- 企業等の考え方を尊重する。（男性、50～59 歳、山吹）
- 現状の道路をきちんと維持、管理していく。（男性、40～49 歳、山吹）
- 早めの雑草除去。（女性、40～49 歳、山吹）
- 農地、農村部の調和が大切に思われます。田舎の町の特徴ですから。（女性、70 歳以上、吉田）
- ゴミなどが気にならなければ。いくらお金を使って花や木を植えてもゴミがあってはいけないと思う。（女性、40～49 歳、上市田）
- 道路沿いに十分な空間（駐車場、樹木）を取り、圧迫感の無い風景にしたい。
  （男性、60～69 歳、山吹）
- 個人の小店舗でも駐車場スペースを保証し経済的、財政的策をとる。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 交通渋滞を無くす。国道を横断できるようにしてほしい。（男性、50～59 歳、下市田）
- 建物の高さを規制する。（男性、50～59 歳、吉田）

質問 17　景観に関しての住民と行政との関わり方について





4. その他の意見

- 牛牧ではすぐに景観条例があり、委員として今まで活動をしていないので確実なことは分かりませんが、特に大きな問題は無いのではと思われます。牛牧へ新築される方々も事前に役場の方から、あるいは建築会社の方から話を聞くようで特に問題事は無いと思います。経営企画室協働推進係の皆様大変ご苦労様です。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 上段道路については普段全く使わないのでよくわからない。通る車とかあるのか。観光として使いたいならもっと考えないと無理だと思う。高森は観光面のアピールや施設の作り方などが下手だと思う。近隣の町や村等を見習うべきだ。たくさんの人の意見を聞いた方がいいと思う。色々知らない人達がたくさんいる。（女性、30～39 歳、下市田）
- 上段道路からの景色はいいが、それだけを見にわざわざ行くには少し物足りない。
（男性、30～39 歳、牛牧）
- 大丸山公園はいつ行ってもシルバーの人やボランティアの人達がきれいにしてくれているので、犬の散歩に行く時にいつ見てもきれいです。竹藪の手入れが出来ていない所が多くて見苦しいです。（男性、50～59 歳、下市田）
- 景観も大切だが、住宅地の生活道路の整備が出来ていない。例として、幅員 4m未満の道路であるのに、側溝（U 字溝）に蓋が無い為、軽自動車でさえ行き違いが出来ない。デイサービスの送迎車が停車していれば長時間通行が出来ない。地区計画の中で提起しているが、取り上げてもらえない。（男性、70 歳以上、下市田）
- 道が狭く、住宅地内の車のすれ違いが出来ない状況である。町の景観が高森という田舎のおおらかさ、伸び伸びとした自然を大切にする中で、やはり現実に生活する中で、緊急事態が発生した時のことを考えると安心、安全を確保できることが住民にとって最も大切ではないか。
（女性、60～69 歳、下市田）
- 近い将来､リニア駅のアクセス路となる国道 153 号周辺の環境を整備するように努めてください。都会から地方への観光目的のひとつは自然との関わりです。しかし、現実は荒れた土地、整備されていない森林があると思います。ある程度人工的に手を加えなければ足を踏み入れるのは難しいのではないかと思います。例えば軽井沢町等の整った自然環境。
（女性、20～29 歳、山吹）
- 住民の意識改革と行政の理解が必要ではないか。（男性、60～69 歳、吉田）
- 景観が失われても良いという事で飯田に持ってきたのではないのか。景観が大事ならこの計画はやめましょう。（男性、60～69 歳、下市田）
- 緑を増やせば、人家、国道等工業団地は自由で良い。（男性、60～69 歳、山吹）
- しばりを感じ息苦しくなるようなことは良い結果に繋がらないと思う。呼びかけ程度の方が良いと思う。（女性、60～69 歳、上市田）
- 現状を維持する。（女性、20～29 歳、山吹）
- やるとしたら町が助成金でも出してくれるのでしょうか。（男性、20～29 歳、吉田）
- 町職員の方も担当部署の係は定期的に巡回をするなどして現状を知ることが大切だと思う。机の前でパソコンを見ているだけでは何も変わらない。（女性、60～69 歳、山吹）
- 職員は机より離れてもっと町内を見るべき。（男性、60～69 歳、山吹）
- 住民の要望に沿ったリーダーシップを発揮してもらいたい。（男性、60～69 歳、下市田）
- 個々の財産を他人がそう簡単にはいえないのが現状。町民の合意ができた所から地道に取り組むしかないと思う。（男性、60～69 歳、大島山）

- ただし、リーダーシップは行政がとって行くべき。そうでなければ、中央・他市町村との連携のもとで南信州全体で進めて行く事が難しいと思うから。（女性、60～69 歳、出原）
- 3.住民と行政が協力して良いと思うが、行政側は町の農業を主体に考えている感じであり、実態とずれてきている気がする。（男性、60～69 歳、下市田）
- 行政が方向を示し住民が協力する。（男性、60～69 歳、山吹）
- 知らないうちに業者にやられましたという事が無いように。造成されないように。（女性、70 歳以上、下市田）
- その為にも判断基準となる情報をオープンにして、指針を示して共に考え合えるようにしていくことが大切である。（男性、60～69 歳、山吹）
- 景観形成ルールを作った時の功罪について、もっと啓発教育を行うべし。（男性、50～59 歳、牛牧）

質問 18　当町の景観に関して日頃感じていることや提言など

- 質問 14 の回答は「河岸段丘や山々の眺望を遮らないように」を選択しましたが、これを実現するためには各地区とか常会等の単位で、「ビューポイント」「眺める地点と、どこを眺めるのか」をいくつか決めておくことが不可欠です。県内のどこかの市町村でやっている例があるはずです。（男性、40～49 歳、吉田）
- このアンケート用紙は折り目が返信用封筒に合わない。発送用封筒に合わせて折るのは非常識だ。（男性、70 歳以上、牛牧）
- 公園が多すぎる。ほとんど使われていない公園は掃除をするだけで大変です。もっと活用が出来る施設などにした方が良いと思う。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 高森町に商業施設等をリニアに向けて建てたとしても他の都会には負けてしまうので、今の現状で、住んでいる住民のために暮らしやすい生活環境であれば良いのかと思います。子育てと仕事で忙しく、ゆっくり高森町の良い所を見つける、見つけてみようという事ができなかったのですが、歴史や文化的な財産を考えられるようにしていきたいと思いました。（女性、40～49 歳、牛牧）
- 空き家や空き地の利用。中央線など子供の通る道の街灯の設置。（男性、30～39 歳、山吹）
- フルーツライン沿線に国際競技大会の出来る大運動公園を作ってはどうか。（男性、40～49 歳、下市田）
- かつての農業は水田等の用水が大変大切なものとして少しの水も漏らさないようにと、町内のほとんどの水路の改良がなされていた。今はこの大切な水資源が地下に戻ることなく天竜川へ放出してしまっている。その為かつての豊かな地下水による湧き水が、町内各所で枯渇している。また、旧自然川の水辺の景観は大変豊であり、住む人の癒しの場であったものも今は見る影もない。今では休耕田の増加などで、三面張りの用水路の必要性は大きく薄れている。出来るだけこの水路を取り外し、昔の自然の川に戻すべきである。（男性、70 歳以上、下市田）
- 歩道の確保、整備をお願いします。（男性、40～49 歳、吉田）
- 高速バスの下り線（東京方面からの帰り）の駐車場をもう少し広くしてほしいと思う。（女性、60～69 歳、下市田）
- 町の税金を使って何故このアンケートを実施するのかわかりません。もっと必要な要点についてアンケートを取るべきだと思います。景観と言いますが、農地を守るという事は地主への負担が多くなり、若い人がそれを嫌がれば、耕作放棄に繋がると思います。山吹のような農振地区が多い地区は、たとえリニアが来ても今まで以上に発展するとは思えません。もっと農地については、行政が責任をもって放棄地を減らすために借地人の仲介をするなどした方がいいと思います。リニアが来ることによる開発については、大型店による開発よりも現在ある店や町民が経営する様々な自営の店を町全体でアピールして、高森町の個性を作ってアピールする手法を取った方が町民へのリターンも大きく、息の長い効果を感じやすいやり方だと思います。町がもっと今ある町の施設や店などを、町単位でまとめて外にアピールしないのは何故ですか。松川などは町全体で町の個性を打ち出しています。ああいうやり方を今からやらなければ、たとえリニアの駅が出来ても高森は通過するだけの町になってしまうのではないですか。（女性、50～59 歳、山吹）

- 下市田河原は雪も少なく平らで暖かいため、自宅を建てたいと希望する人が多いのでその辺も考えてもらいたい。（男性、50～59 歳、下市田）
- 高森は行政と住民がもっと頑張って色々な取り組みをしていかないと周りの町や村から取り残されてどんどん寂れた町になって行く気がします。高森町には何とかしなければという気持ちが薄いと思います。（女性、60～69 歳、下市田）
- 国道 153 号線の歩道、側道に雑草がひどく、通学する子供達の顔に当たる所まである。また遠方から来られる方々にも気持ちよく通行をしていただきたい。自分でも他の地方に行った時、手入れのされていない道路を通った時、その先にいかに立派な景観があっても人工的にしか感じられない。反対に気持ちが良いのは雑草、ゴミの無い道路に行った時、車で通る一瞬とはいえ、住民の気持ち、心遣い、愛情が感じられます。まず、住民が自分の家の周りくらい日頃からきれいにしていくことではないでしょうか。アダプトにも協力してほしいと思います。
（男性、60～69 歳、吉田）
- 自然環境や福祉や子育て支援などの取り組みがますます増えればいいと思います。
（男性、30～39 歳、出原）
- 国道にしても、奥に入った細い道も街灯があまりなく暗すぎる。定期的に間隔を置いて国道には付けるべきだと思う。また、足元が見えないくらいの場所もあり危ないと思う。高森町が全体的に暗いと思う。（女性、60～69 歳、下市田）
- 諸外国を旅行すると個人の景観より、町全体の景観が統一されている所が多いように思います。自分たちが住んでいる街を写真に撮り、この街に住んでみたいか、美しいと言われる街といえるか、また美しいといわれる街の写真と比べ、何をどのように創っていくことが大切か具体的に歩みだせる策が大切ではないかと思います。例えば「高森町・美しい街Ｐhot コン」が出来るか考えてみるのも良いと思います。まず、第三者の目で自分達の街を見直して、良さと改善点を町民みんなで考えていけるといいと思っています。（女性、60～69 歳、山吹）
- 蘭植物園の跡地の有効利用。老人の憩いの施設、喫茶店などの開設。いつまでも安く利用ができるよう便宜を図る。森の家（旧林間学校）はトイレ数が少ないので大勢が利用するときは使いにくい。新しいトイレにして、快適に用が足せるようにしてほしい。小谷村との交流キャンプ、明治大学の野球指導等で宿泊する等、利用の回数が多いと思われるので、御大の館、湯ヶ洞は周りにパターゴルフ、マレットゴルフ、温水プール等、多目的利用が出来るように工夫しないと集客数が増えないと思う。（男性、60～69 歳、山吹）
- 町の上段からの眺めは町外からの人にとり喜ばれる景色である。特にアグリ交流センター付近、月夜平大橋などに、桜、モミジなどを植栽して多くの人が訪れて楽しめるようにする。
また、子供を遊ばせるような施設を設置し、１日中を過ごせるようにすればより多くの人が来ると思うし、また、旧植物園の施設に始まった食事の店も繁盛すると思う。外から来た人達に食事をさせる場所があることが、より多くの人を集める事に繋がると思う。
（男性、70 歳以上、吉田）
- 先を見ての規制や方向性を定め、誰が主管になってもぶれない考えは必要。頭が変わると方針が変わる＝お金の無駄、統一感の無さとなる。経営企画室の方は懸命にやってくれていると感じる。信頼できるし何か協力をしたい。頑張ってください。（男性、40～49 歳、山吹）
- 人が集まるような一体感のある高森町らしい場所、建物があるとよいと思う。温泉、旬彩館、食堂等一ヶ所にまとまってあると人も来ると思う。現在はばらばらで、ひとつひとつが小さい。（女性、70 歳以上、上市田）

- ソーラパネルの乱立。（男性、40～49 歳、下市田）
- 道路沿いの土手草も景観を損なう一因であると思う。地主が主体的にやるべきであるが、町が管理する場所が明確になっていない為、取り組みの差が大きい。（男性、40～49 歳、山吹）
- 町が方向をどのように持っていくか見えてこない。行政が指導的な立場で進めてほしい。国道 153 号のアピタ前の空き地はどうなっているのか。高森町の農産物販売と売店のある道の駅にするのがいいと思う。（女性、70 歳以上、下市田）
- 下段に住居を持つものですが、上段道路からの天竜川、赤石山脈を眺望出来ることが楽しみです。中学校の校歌を思い出します。（男性、60～69 歳、下市田）
- 湯ヶ洞温泉、御大の湯の異臭について、入浴時、散策時にひどい異臭があり不愉快だった。他県の友人にも嫌な思いをさせてしまった。
  国道 153 号線の信号の数が少ない。学校の玄関から見える資材置場は町景観としてふさわしくないし危険である。（男性、60～69 歳、下市田）
- 景観の定義が不明確。遠景、中景、近景に区別し、それぞれ保全すべき景観要素を明確にして議論をすべきです。（男性、40～49 歳、吉田）
- 現在の国道 153 号線を厚生連の所から吉田河原を通り、胡麻目川を渡り、田沢川を越え、カインズホームの前の信号へとまっすぐに取り付ける道路に変更をすべきと思います。道路幅も広くでき景観も良くなる。現在の国道 153 号は景観を損ねる。（男性、70 歳以上、山吹）
- 農業地、住宅地、商業地、工業地などを区別してほしい。
  高森町観光協会を行政、民間で作り積極的な活動をする。高森町の観光施設は分散している。出来るだけまとめる必要がある。
  ハーモニックロードの景観は最高である。観光農園、子供の遊べる所、食事の出来る所等を設置して、信州たかもり温泉を含めた観光開発をする。
  農家の法人化。高齢化社会で農業の継続が難しくなる。（男性、70 歳以上、下市田）
- 通学路のガードレールや歩く所に色がついていなくて危ないと思うことがあります。吉田広庭の信号を下へ降りて行って、吉田保育園の所までが少し危なく、車もよく通るのでガードレールは色を付けた方が良いと思います。（女性、30～39 歳、吉田）
- 暗い場所（街灯が無かったり、木々によって日の当たらない所）に対しての整備がなされていない。景観も大事だが、住んでいる人にとって便利で住みやすいと思えることをしてもらいたい。（女性、30～39 歳、山吹）
- 緑豊かな農地や公園は人間でいえば肺にあたります。人間にとって不要な臓器は無いと思いますがやはり肺は大切だと思います。・日本は森林の国です。住宅建築には日本産の木材を積極的に使う事を条例で定めるべきです。（男性、60～69 歳、下市田）
- 若手や女性が意見を言える環境を時間設定をして取り入れてほしい。行政が地域に入ってこその景観づくりだと思うので。（女性、30～39 歳、大島山）
- 今後人口減少の時代に入り、空き家や耕作放棄地が急増する恐れがあり、景観の上で問題になると思われます。10 数年後のリニア開通により、都市部の住民や観光客（外国人も含む）が町を訪れたり、移住を促す施策を積極的に今後行うべきと考えます。空き家バンクや農地バンクを充実化させ、田舎暮らし（民泊）や農業体験（ワーキングホリデー）、文化交流を活発化させ、外部に町の PR をするべきと思います。新たに施設や住宅を建てるのではなく、今あるものを活かした町づくり、住民も内向きにならず、都市部、ひいては海外にも情報（文化や農業）を発信し、交流人口を増やすことで、空き家や田畑、森林の崩壊が進むのを食い止める助けになると思います。（男性、40～49 歳、山吹）

- 広域としての考え方もあると思うが、この町をどのようにしたいのかの提示がなければアンケートの意味が薄れる。思い切って条例をつくるだけの力があるのか疑問だ。やはりリーダーシップの力強さが必要だろう。早くしないと住民が行政に先駆けて動き出すかもしれない。イライラしている町民がたくさんいる。アンケートを取ることは行政の仕事とはならない。
  （男性、70 歳以上、下市田）
- 農地が多すぎ。町外から人が来るように飲食店、娯楽施設等を建てるべき。現状では町外の人々も高森に遊びに行こうとはならないと思う。おしゃれな町にしてほしい。
  （男性、30～39 歳、下市田）
- 田舎であることを大切にしてほしい。一度壊した自然は戻らない。上段道路には宿泊系の静を、広域農道には商店の動をと区分しつつ、自然第一を考えてほしい。優良な大手会社の町外移転などで町税減になったと聞くが、町長の力量を疑う。手を加えたくなる自然が多いほど未来を感じる。自然との共存が第一と思う。（女性、50～59 歳、吉田）
- 下市田フルーツラインそばに住んでいます。現在住宅地として開発が進められておりますが、生活に必要なものを扱う店は必要だと思います。徒歩でも行き来がしやすいように、施設だけではなく、歩道や自転車専用道路など。渋滞を無くすため片側二車線にするなど、メイン道路としての役割を果たせるように道路の整備も必要かと思います。
  開発がその場凌ぎにならないよう、50 年後、100 年後も残るような町並みや自然の景観を作る必要がある。フルーツライン沿いなど、近くに住宅地として開発する場所があるのであれば生活しやすいように開発する必要がある。不便だと新しく高森町に住もうとは思わないかもしれない。リニア駅からスマートインターが新しく出来るのであれば、その先を見越して開発が必要。後手に回らないよう、スマートインター周辺の整備、アクセス道路の整備、優良商業施設の誘致、もしくは移転、地産地消の飲食店の誘致などが必要であり、観光地として充実させていくためには、美しい統一感のある街並み、歩道、駐車場、小型巡回バスなどがあると良い。
  観光地、リゾートとしてのポテンシャルは十分にあると思うので、10 年後のリニア開通時を目標に計画的に開発（整った街並みを作る、定住人口増を支える為宅地整備、こまごました個人商店から、ある程度まとまったショッピングパークや商店街を作る、車で来やすいよう駐車場やガソリンスタンドだけではなく、EV 車を見越して充電施設、レンタカー等を確保する）などをしていくと良いと思います。（男性、30～39 歳、下市田）
- 自然景観の中に近代的構造物があればまた違った見方が出来ると思います。
  （男性、70 歳以上、大島山）
- 下市田工業団地方面を優良ゾーンや工業ゾーンにするのではなく住宅地として利用をした方が、高森に人がたくさん集まると思う。下市田駅やスーパー、国道 153 号線や平ら面の道が多く、飯田にも近い為、人を集めるなら立地条件だと思う。（女性、20～29 歳、下市田）
- 空き家の整理を進めていってほしい。町の公園、他施設のトイレ等が整備されていてうれしく思います。町道の管理が他町村より出来ていると感じています。（女性、60～69 歳、上市田）
- 土地利用計画（案）はあまりにも現実とかけ離れていると思われる。絵に描いた餅とならないよう、他町村にある道の駅のような開発が必要だと思われる。少子化、高齢化が進むにつれ益々有休農地が増えると耕作放棄地対策を早急に考えるべきである。（男性、60～69 歳、吉田）

- 国道 153 号の出砂原交差点について、南から松川方面の走行、信号が赤の時カーブで信号が見えない。地元の人達は分かりますが、県外車はわからない為、昨年玉突き事故を 2～3 回見かけました。交差点の前に予備信号を付けてほしい。県外の人達が多数高森町に来ていただくように魅力のある町になってほしい。（男性、60～69 歳、吉田）
- 町は「こんないい景観あったか！もり」の事業を展開していると思うが、これらの事業との関連も含めて町中で大きく、しかも統一性を持って取り組んでいきたい。
  問 17 で 1.行政が主体となって景観形成に取り組むと回答したのは、景観に関する思いや願いは是非住民の主体性を尊重してもらいたいが、形成への取り組みは行政が受け身にならないように主体でという願いである。（男性、60～69 歳、山吹）
- 国道沿線は商工地区に、フルーツライン沿いは住宅地区に、ハーモニック沿いは観光地区にしてほしい。（男性、60～69 歳、吉田）
- 朝、市田駅から電車を利用する人達の行動、特に朝 7：50 飯田行きの電車を利用する人々、どこから駅に入って乗るかわからない状態、改札を通らず四方八方から来て全く規則を守れていない、守られていない状態を分かっていますか。そのうち事故が起きるかもしれません。
  （男性、60～69 歳、吉田）
- 特に上段道、歩道、植え込みなどの雑草が目立つ。手入れや維持管理が出来ていないのではないか。山林の電気柵は景観が悪い。（男性、50～59 歳、大島山）
- 豊丘村のように保育園の給食のご飯を炊いてほしい。お弁当として持たせると夏は食中毒、冬は冷たく固くなってしまうので子供がかわいそう。豊丘村では米生産者の方が子供の為にお米探しをして集めたそうです。学校給食に出される市田柿が天竜産業のいつの柿か解からないものだと聞きました。今年からはせめて柿工房か、生産者の柿にしてください。今の給食の柿はまずいので無理に出さなくても良いです。
  ふるさと納税の返品がしょぼい、というか魅力を感じない。納税したくても高森では考えてしまう。確かに市田柿は高森の伝統品だが、正直クレームが多いという話も聞きます。もっと目を引くような物なり、商品券や御大の湯の券なり考えた方がいいと思う。あんなにいい温泉施設があるのに活気が無いせいでなんともももったいない。若い世代から見てこの町に全然活気も魅力も感じません。これでは妹も友達も戻ってきたくないです。頑張れ高森。
  保育園の誕生日会の日に柿丸が来て大喜び。もっと親近感を増すために部活の大会（町体など）に顔を出すと更に人気がアップすると思う。（女性、20～29 歳、吉田）
- 以前住んでいた岡崎に行ったら全てが変わっていた。景観などというものは年を経る毎に変わります。都会なら当然です。それが嫌ならこの計画は不要です。今景観を持ち出すのはおかしいです。開発が優先なので、景観はリニア関係分は止むを得ないし、町民が開発優先なら景観はあきらめましょう。（男性、60～69 歳、下市田）
- 豊かな自然が観光に活かされていないように思います。どういう町にしたいのか町としてのポリシーが感じられないように思います。（女性、60～69 歳、下市田）
- 飯田市、松川町との道路の繋がりが悪い。特に上段道路。（男性、60～69 歳、山吹）
- 天竜川を挟む南アルプスの眺望は素晴らしいと思います。物質的な豊かさはすぐに手に入りますが、すぐに失われるものでもあります。豊かな自然を保全する一方で、リニア開通や周辺道路の整備も地域の発展には重要であると考えます。数十年から百年先を見据えた自然と人間の調和のとれた新しい田舎のイメージの概要をまとめ、住民も参加できる町作りのリーダーシップをとって頂くことを期待しています。（男性、30～39 歳、下市田）

- 景観といっても産業と深く関係がある。産業面からの将来の展望をするべきだ。高森町は、今後何十年も後まで何で食っていくのか、何を売り物にするのかまだ自分ではわかっていない。出砂原商店街は今や商店街ではない。中心となる商店街が１つは欲しい。景観重視の観点から言えば農業は重要だが、高齢化の問題をどのように解決していくのか、将来像を早く作った方が良い。（男性、60～69 歳、山吹）
- リニアが開通しても通過点に過ぎない飯伊地域にどれだけのメリットがあるのか不明である。むしろ人口流出に拍車がかかるのではないか。優良農地保護のもとに規制を強化したら、専業農家が増えるのか。バランスを考えて開発が必要である。（男性、60～69 歳、山吹）
- ソーラーシステムが多く作られてきているが、景観としてはいかがなものか。
（男性、50～59 歳、下市田）
- 山吹の丸山公園を知らない人が多い。公園入口をわかりやすくした方が良い。山吹の山の寺へ向かう道路の本学神社駐車場入口あたりの道幅が急に狭くなっている部分は広くすべきである。
（男性、70 歳以上、吉田）
- 子供の頃から住んでいますが、大きく景観が変わってきていると感じています。お店が増え、生活は便利になりました。しかし車を運転していると国道の寂れた所（草や、錆びた部分、老朽化）が気になります。フルーツラインはひらけてきましたが、高山市や京都市のようにある程度の統一感を持ちつつ、コンビニやスーパーと共存できる町を希望します。地域住民の草刈りだけでは既に対応できていない道路もあるように思います。業者に頼むなど、高齢化する中住民に無理をさせない優しい地域になっていただきますよう何卒よろしくお願いいたします。（女性、30～39 歳、山吹）
- 古くからある建物も壊さずに建て替えをしていってほしい。都会に似せようとせず、高森町の魅力を残してほしい。（男性、20～29 歳、下市田）
- 整備された公園が少ない。自然が多いが手入れがされていない。（女性、30～39 歳、下市田）
- ハーモニックロードの景観は素晴らしいが、この道路の利用価値を考えると税金の無駄遣いだと思うので、以後あまり税金を使用しないで保持してほしい。公園、河川清掃等は作業に慣れない若者が増えて危険です。専門職に依頼してください。（公園のビーバー、河川の鎌刈りは足場が悪い。）
アンケート用紙が三つ折りでは入らない封筒を送ってきたのは何故ですか。
（男性、60～69 歳、山吹）
- イオンやアピタはあるが、大きなショッピングモール店が無い為、人が集まらない。魅力を感じる場所や店が無い。子供が遊べる所が無い。（女性、30～39 歳、下市田）
- 近年わが組合近辺でも果樹をやめて宅地化する流れが大きくなってきています。従事者の高齢化や農業に対する将来不安、経済的な問題が大きいと思います。景観問題は直接的な改善も必要かもしれませんが、それ以前に現実的な問題として経済的な課題が非常に大きいと思います。いくら景観を整えようとしても、「ここも果樹をやめたのだね。」「ここも空き家になっている。」といったものが散在していたら、トータル的にも美しい景観にはなり得ませんし、根本的な問題解決にはなりません。街路樹を植えたり、花壇を設けたり、既存の看板を新しいものにつけかえたり、観光面をアピールするような演出を考えたりするくらいなら、その費用を農地の有効活用などに回すべきでしょう。そのことが長期的に見ても景観の保全、ふるさと高森のアピールになるはずです。（男性、40～49 歳、吉田）

- 土地利用の範囲を定めたということですが、どこがどんな計画なのか表示も見ていないのでわかりません。10 年余り先の将来を見据えて、町の土地利用を考えるのは想像でしかできないので大変だろうし、またリニアの条件が入るとどう変化するか見当もつきません。観光の町にするのか、企業誘致をして若者の流失を防止し、町に活気を与えるのかの選択によっても考え方が異なるのではないでしょうか。道路だけの計画を考えるだけで土地利用がうまく出来るのかと思います。（女性、70 歳以上、下市田）
- 道路に草花を植えても中々手入れが大変だから、あまり植えない方が良いと思います。（女性、70 歳以上、山吹）
- この自然は宝だと思う。しかし手入れをする人が足りないのではないか。行政＋住民＋なにかといったことをしてくれる NPO とか団体やシルバー人材とかがあって、そこに頼めばやってくれるという所があるとうれしい。（女性、50～59 歳、吉田）
- 湯ヶ洞温泉、不動滝、上段道路を観光ルートにしたらどうか。特に上段道路沿線に、花桃、もみじを植樹し樹木の観光ルートにしたら良いと思う。また、松源寺、山の寺、瑠璃寺も観光ルートに入れる。（男性、70 歳以上、下市田）
- 空き家と遊休農地の改善。（男性、70 歳以上、山吹）
- 上段道路より夕日に染まる冬の白い南アルプスの景観は一瞬の時間ですがすばらしいです。世界的な観光地の夕日鑑賞のツアーにも匹敵する価値があります。（女性、60～69 歳、山吹）
- 街灯が無い道が多く、危ないと思う。商店街がシャッター街になっていると思うので、商店街を含めた高森町の活性化が必要だと思います。（男性、19 歳以下、上市田）
- 高森町の特産の市田柿を宣伝して広める。例えば市田柿の歌やポスター、CM を集めて発表する。またその CM をテレビに流すなど。（男性、60～69 歳、下市田）
- 道路幅が不足している。直角、並行の道路を目指す。（男性、60～69 歳、下市田）
- 大島川沿岸がアレチウリ等の外来植物で荒れているので景観が悪い。空き家が増えていて、景観が損なわれているように思います。早く手を打つべきではないでしょうか。フルーツライン沿線に道の駅を是非希望します。（女性、70 歳以上、吉田）
- 緑豊かな景観を阻害しない街づくり。フルーツライン、国道 153 号沿線の商業地、住宅地として秩序ある発展を願う。主要道路の歩行者への安全の配慮。（女性、70 歳以上、下市田）
- 町内でも地域によって、農地、住宅地の分量の差があるように思います。画一的にすべてを統制して町民に負担を強いるばかりではなく、町内の場所毎に適した景観の改善を目指して頂くよう願っています。（女性、30～39 歳、吉田）
- 市内にも近く住みやすい町だと思います。高森町が発展していくのはとてもよいことだと思いますが出来る限り今の景観を残しつつ変わっていってほしいと願います。（男性、40～49 歳、牛牧）
- 上段道路（ハーモニックロード）はアクセスが悪く通りづらいです。ほとんど通りません。国道 153 号線は交通量が多い為、道路の劣化が見られます。補修をしてほしい。歩道も歩きづらいです。出砂原の歩道橋は補修をしてほしい。通学路などに街灯を増やしてほしい。柿丸くんの知名度を上げてほしい。豊丘村のだん Q くんに負けています。（女性、30～39 歳、下市田）

- ①昨年４月、永年住んだ北海道から、家内の生まれ故郷で年老いた義母の暮らす高森町に移住してきました。南アルプス、中央アルプスのすそ野を流れる天竜川、まさに伊那谷の絶景を眺めて暮らす毎日は素晴らしい。行政も積極的に移住対策に取り組んでいると見受けられます。移住に不安をつのらす長男家族の反対を押し切り、定年退職を機にゼロからのスタートを決意して住宅探しに奔走しました。町の空き家情報に期待を寄せましたが、ホームページにはいつまで経っても情報なし。仕方なく親戚を頼ってようやく見つけた空き家。しかし、公営水道、下水道施設無し。少し離れた所は町営水道がある。建築して 26 年とか。水道配管計画に疑問を感じながらも、利用する町道の桜の古木と沿道の樹林の魅力に心動かされ、当地に移住することを決断しました。まず取り組んだのは何が何でもトイレの水洗化をしなければと。しかし供給水が地下水。45 メートルの深井戸、水量はあれどポンプの容量が不足。それでも町からの合併浄化槽助成金と、工事代金の全額自己負担で何とか水洗化を実現。一段落して周辺を見渡すと雑草に覆われ管理されていない荒野があちこちに、町内会活動の一斉清掃で町道の草刈り、河川清掃が行われるとかの情報に、協力しなければと考えるも、「新参者、ここは少し状況を見ては」との青年期まで当地で暮らした家内の進言を聴くことに。しかし細い町道が迷い道のごとく有る中、利用する町道までは作業することは不可能だったであろうことは当然のこと。これだけ入り組んだ細道の除草等の維持管理を行政が行うことも財政が許さないことも理解できる。まだ 65 歳、体は健康、目立たぬように少しずつ距離、幅を広げて、草刈をすること数回。枝が伸びて通行の妨げとなる小木を伐採、側溝に貯まった堆積土を除去して良いか迷う事しばし。秋になり初冬を迎える季節になり、沿道の落ち葉を収集する人の姿に勇気づけられ、舗装道路に生え茂る、小木、草の根、交差点にはびこる小木の伐採、交差点ミラーの清掃、排水路の周辺に覆い被さる小木の伐採を、この地域の町内会活動の妨げにならないように、控えめに控えめに実施。放棄地のような果樹園が千早原にはあちこちに有る。シーズンに 2 回から 3 回位なら刈ってあげたいが、所有者を知るよしもなし。

  1 つの提案です。千早原には、旧蘭ミュージアム跡の施設、先に記した放棄された果樹園、伊那谷の絶景を見渡せる開発されたハーモニックロードがあります。農地法等で規制もあるでしょうが、果樹園の木々の空いた空間を利用する、パークゴルフ場の造成を提案します。パークゴルフに関しては、長野県には 2 ヵ所あるようですが、マレットゴルフ、パターゴルフとは違ったプレーを老若男女が楽しめます。果樹の生育、収穫を楽しみながらのスポーツです。果樹園とパークゴルフ場を抱き合わせた観光客の誘致手段、パークゴルフで疲れた体を御大の湯に浸かって癒す。その通り道にはハーモニックロードがあり、伊那谷の夕焼けの絶景は身も心も癒してくれるはずです。都会の生活に疲れた人の癒しのひとときになると思いませんか。無作為抽出のアンケートに当たった機会を利用させて頂きました。尚、パークゴルフに関してはインターネットで検索すればたくさんの情報があります。特にパークゴルフ発祥の地は北海道十勝地方の幕別町だったと思います。

  ②ソーラ発電と果樹園に関して、地球温暖化対策に伴う Co2 削減は東北大震災の原発事故を受けて、自然エネルギーの活用が叫ばれ、猫の子も太陽、風力などの発電に取り組む姿勢は次世代に明るい資産を残す手段になることは明らかだと考えます。私の住んでいた北海道は、広大な土地、四面を海に固まれた立地条件も有り、自然エネルギーの開発は盛んです。今住んでいる高森町にも、同様な開発が見られますが、農地（果樹園）を転用するあたり野放し開発と言っても過言でないかの状況が感じられます。国も、県も未対策だらけだけで片づけられる問題ではないと考えます。様々な立場の方がいる中で、一方的な私見を述べることは慎むべきと考えておりますが「ご自由に」の言葉に許しを得て書かせて頂きます。

  1.開発者は、まず地域の環境保持・保全を優先すること。

2. 山間部につき、排水の処理、樹木を伐採することによる、雨水の流出を処理する計画が必要である。

3. 果樹園、山林の土地形状を変えるのであれば、農地法の規制適用、林地開発行為、産業廃棄物に係わる規制等は、現行法の適用を受けると考えます。

4. 公共工事同様、民間開発者といえども、地域貢献は今の時代避けることは出来ない。区域周辺の草刈り等を地元町内会や町役場と連携を計り、実施することは当然であろう。現状の経過を思い返すと、公道を駐車帯にして、通行支障にするような状況はいかがなものか。

5. 環境保全対策として、開発区域で公道に面する場所には、少なくとも 10 メートル幅以上の緑地帯を設置する町の条例を設ける必要がある。

6. 開発区域から発生した樹木の抜根は、チップ材にするなどの処理を義務づける。ましてや、隣地に仮置きにしても、何の表示もせず放置することは許されない。

7. 開発区域は、第 3 者が安易に立ち入ることの出来ない、柵等を設置する対策は、必須の開発施工条件となるのではないでしょうか。（男性、60～69 歳、出原）

- 柿畑のような高森町のシンボルともいえるような場所を宅地化するようなことが無いように町として規制をかけるべきだと思います。また耕作放棄地をなるべく無くすため希望者へ無償で畑（家庭菜園）を作ってもらうようにしたらどうか。町として管理して費用面で地主を補助する。耕作放棄地を花壇などにするため学生ボランティアを募って町が計画実施する、芝桜を植えて一面にきれいにするといった計画を立てて町民に協力を募ってはどうでしょうか。
（男性、40～49 歳、下市田）
- 例えば、資料館の駐車場や湯ヶ洞の駐車場などは段々になっていて広々とした感じがない。狭い平地しかないので大変だと思うが、土地利用にあたってはせせこましさが見えないような配置等を考えていくと良いと思う。（女性、60～69 歳、上市田）
- 今まで景観形成には積極的に取り組んでいるので良いと思う。上段道の沿線に温泉、蘭植物園など点々と分散するようにとの要望で作られたが観光客も分散して利用されなかった。今後は考慮をしてもらいたい。最近豊丘のてっぺん公園に行ってきたが素晴らしい景観でした。高森も月夜平橋の所があるが道のアングルで南アルプスを一望する眺望の良い所がほかにないか探してはどうか。（男性、70 歳以上、牛牧）
- 仕事等で疲れたと感じた時、斜面を登り上段道路まで散歩に行き、景観を眺めてはリラックスをしています。学生時代を都会で過ごしてから、より一層高森の自然を尊いものと感じるようになりました。リニアが通り、暮らしが便利になり町に活気がでることは嬉しく思います。しかし美しい自然を守りたいという思いも強く、利便性と豊かな自然のバランスを大切にしていってもらいたいと感じています。特に、目立ちすぎる看板や人工物の色は規制してもらいたいです。（女性、20～29 歳、吉田）
- 美しい農村の景観を守るには年間を通じての草刈り作業を欠かす事が出来ない。現在は何とか草刈りをすることが出来ているが、区内でも場所によっては田畑が山林にかえってしまう所も見られる。所在地のほとんどが草生地となってしまう傾向になっている。草刈り作業への行政の理解と助成が必要であると思う。昨年もシルバー人材センター他に依頼しようとしたが、申し込みが多く対応が出来ないとの答えが返ってきた。体力的、経済的に限界が近づいていると感じている。（女性、60～69 歳、牛牧）

- ハーモニックロードは何度か通ったことがあるが、印象的で広がる畑や果樹園が素晴らしいと思った。フルーツライン、国道 153 号線においては可もなく不可もなく特に魅力は感じない。統一感が無いせいか、インパクトも無く面白味が無く印象に残らない。
  （女性、40～49 歳、下市田）
- 自然を多く残し、住みやすく、子供からお年寄りまで楽しく生活が出来る町であってほしい。学校の周りはとてもきれいになり、先日も町長さんの見守る中、樹木の剪定がなされていました。大丸山のトイレも新しくなり、子供達が遊ぶにはとても良いと思います。出来る事なら市田線の歩道の無い所に歩道をつけて頂けたら有り難いです。少しずつでも住みよい町にしてくださる事を願っています。ここにきて 50 年、住みやすい所に変わりました。よろしくお願いいたします。（女性、70 歳以上、上市田）
- 住んでいると井の中の蛙で、良い所もつい見逃してしまいます。町外在住の当町出身者の方などに意見を求めるのも必要かと思います。町の景観 20 選位を選定して住民が誇りを持って町外の皆様に宣伝が出来たらいいと思います。（女性、60～69 歳、山吹）
- ここは松本とかと比べてもお店の数が少なかったりしますが、生活には困りません。高森や飯田は交通の便が悪いということもあり、リニアを作る事自体には反対はしませんが、それを作ることによって今のこの景観が崩れるのは嫌です。お店もそれなりにあって、でもそれ以上に木があって緑があって空がきれいで空気が良いこの土地が大好きです。人口を増やした方がいいのかもしれませんが、都市化とかはせずなるべくこのままがいいと思います。私は来年から専門学校生になり東京へ行きますが、帰って来て色々変わっていたらちょっとショックだと思います。心休まる場所であってほしいです。（女性、19 歳以下、下市田）
- 高森町にお世話になって 2 年ですが、もっと花がいっぱいあってきれいな道路がいいと思っています。（女性、50～59 歳、山吹）
- 上段道路の素晴らしい景観は是非残し、飯田市や上伊那とも連携をして周辺整備をし、他地域から人を呼んでほしい。フルーツラインは住宅地として整備し、国道 153 号線は産業、商業ゾーンとして活性化する。（男性、60～69 歳、上市田）
- 現在使われていない空き家を町が主体となって回収をして貸家にする。又は解体するなどしてほしい。不要な看板（店が無いのに看板のみ残っている）等の撤去。県、町が所有をしている防災の為の森林の手入れ。（女性、40～49 歳、下市田）
- 維持、保全ばかりにとらわれず、もっと生活しやすくなるよう改善をしてほしい。山吹と中央との差（温度差）が行政的にもありすぎる。いつまで待っても出来ない歩道、途切れたままで歩くにも危険なまま歩く所もなく、車の風圧でよろけるような所ばかりで、吉田の方から山吹へ入った途端に廃墟の町である。急に寂しくなると言われた。休耕地などをどんどん開発して灯りの灯る明るい町にしてほしい。小売店でも生活用品店でも、もっと誘致をしてほしい。（女性、60～69 歳、山吹）
- 益々住みよい高森町でありますようよろしくお願いします。（女性、50～59 歳、下市田）
- 私と主人は高森町に住んでまだ 1 年が経っていませんが、住民の方、又役場の方がとても親切で良い人達に出会えたと思っています。一番景観が良いと思ったことは自宅の裏側に川があり、その向かいに山があって、夜、高い所から明かりが届き 5 月頃からとても優雅に感じ、時間を忘れるぐらい見ています。（女性、70 歳以上、下市田）

- 湯ヶ洞や御大館の入浴チケットを全町民に配ってほしいです。又今年、組合で新年会に行きましたが食べ物が冷たくておいしくなかったです。気を付けてほしいです。又若い中居さんのサービスが悪く、気を付けてほしいです。（女性、70 歳以上、下市田）
- 塀を勝手に作り外側の景観には関係ないと思う人がいる。これでは困る。
（男性、70 歳以上、下市田）
- 森や林があるから鳥が来る、畑があるから虫がいる。一度失くしてしまえば生命は戻らないように自然も壊してしまえば戻らない。上段道はとてもきれいですが、１年に何回通るかと思うと税金は大切に使ってほしいものです。リニアを見据えての「土地利用計画」とありますので、慎重に検討されることを望みます。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 高森町全体の景観に関して考えることは大切なことですが、農地の風景の小さな所から目を向けて頂きたく思います。例えばここ２年前より、農地を高森町にある柿グループに作って頂いておりますが、田の畔、土手などの草を一度も刈ってくれないので、農地の風景が変わってしまい残念でなりません。（女性、70 歳以上、牛牧）
- 市田柿は高森町の景観には良いと思いますが、柿の皮を畑に捨てた所を見ると残念としか思えません。東京から帰った姉が、皮の腐った所に来てしまい、一言、「何、この臭い」と言っていました。東京の人から見たら高森町は市田柿の美しい景観と思う一方で、何か変だと思ったでしょう。良い事の裏には悪いこともあります。何とかしなくてはなりません。
（女性、60～69 歳、下市田）
- 豊かな里山の自然と美しい田園風景を、出来るだけ多く後世の為に残してほしい。その為には全国にたくさん良い所があるので、その実態を視察し、どうしたら良い景観を守って行くことができるかそのノウハウを習得してほしい。（男性、60～69 歳、山吹）
- 道路や土手に雑草が多いような気がします。竹や木の手入れをした方が良いと思う。
（女性、40～49 歳、下市田）
- 国道 153 号線の歩道の中を整理して花壇を、自分の家、会社の前位は自分達できれいにすると良い。花壇にはサツキか、ドウタン等で植え込むとよい。街路樹は低い木にする。街灯を 50m位おきに取り付ける。（男性、70 歳以上、山吹）
- 河岸段丘から眺める南アルプスの景観について、町内に写真スポットなどを掲示すると共に、写真コンクール等を行い、SNS 等を利用してもっと発信する事が必要か。
（男性、50～59 歳、下市田）
- 上段道路の道幅をもう少し広くしてほしい。あらゆるスーパーのゴミ、トレイ類の集収をもっと便利にしてほしい。ゴミの分別が大変である。（女性、40～49 歳、吉田）
- 主人が転勤族であったため、かなり各県を住居としてきましたが、高森は都会人の私にとって（農業が何一つ出来ない私にとって）その不便さに変わって南アルプスの河岸段丘、天竜川の景色や、水質の良さ、空気の良さ（喘息が治りました）、野菜、果物の豊富さによる食生活の良さ、春の桜や梨や桃の花の美しさ、夏の爽やかな涼しさなど、冬は少し寒いとしても雪も多くなく、子供を育てていくにしても、本当に素晴らしい土地だと思います。教育のレベルが少し今ひとつですが、もう少し勉強させましょう。しかし広告宣伝しないというか、全く外部にアピールが出来ていないとつくづく感じ入ります。規制ばかりしていると中々発展はできません。もう少し開放したらどうでしょうか。いつまでも高森町だ、下伊那郡だと景観保全と規制をしない方がよく、人が来なくては始まりません。このアンケート自体記入をするのが嫌です。もう少し県外の事情を良く知る人を多く集め、様々な意見を聞き、新しい未来について本気で取り組んでほしいです。
（女性、70 歳以上、大島山）

- 太陽光発電の大規模なパネル畑はあまり目立たない場所に作って頂いた方がいいと思う。出来れば工業地帯の中に作ってほしいと思う。（女性、60～69 歳、吉田）
- 最近、町議と大島山の不動庵との付き合いがひどくなり、ヤクザ紛いの人間との聞くにあまり良くない話が耳に入ります。町民としてよく考えて行動をしてほしい。要注意です。
（男性、70 歳以上、吉田）
- 道路幅が狭い。変形の交差点が多い。5 差路や、4 差路でもカーブの 4 差路等が多い。
（男性、70 歳以上、下市田）
- 高森町は自然が豊かでとても住みよい町で大変誇りに思っています。リニアなどでこの自然が変えられていくのは悲しいです。いつまでもこの自然を残してほしいです。
（女性、20～29 歳、山吹）
- 道や付近の物ばかりではなく、地形を感じて、都会の方に魅力のある土地柄を感じてもらえるものを作る。天蚕の囲い込み、山カマスの見物、ヤモリ、カナヘビをつまもう、小石をどかして沢蟹やメダカを探そう、七草・七種を探して摘む、薬草の知恵を学ぶ、セミの抜け殻を見てセミを当てるスタンプラリーなど。（女性、70 歳以上、出原）
- 国道沿線の雑草等が目立つ時期があり、行政の方で景観に力を入れてほしいと思う。
（女性、70 歳以上、上市田）
- 空き家対策、耕作放棄地対策。（男性、60～69 歳、下市田）
- フルーツライン沿いに住んでいますが、飯田 I.C からの県外車がよく通ると思うので、所々にもっと高森を PR 出来る看板や表示があっても良いと思います。（女性、30～39 歳、上市田）
- ゴミ袋（レジ袋）をやたらに捨てていくドライバーが多く、対策は無いだろうか。
（女性、60～69 歳、吉田）
- フルーツラインから見るアルプスの山々が素晴らしい。この景観で心安らぐ高森町でありたい。その場所の提供も考える。（男性、60～69 歳、山吹）
- 景観や便利さを優先し、その場で生活をしている住民の意見、声を聞き入れてもらえないようでは困ります。実際にそこで生活をしていくのは行政でも町の役員でもありません。一般庶民です。そこに住んでいる人が安らげる景観でなければ、観光も維持・開発も続いていかないと思います。例えば、下市田五区、焼き肉屋さかいの前に出来る信号によって生活が全く不便になってしまう町民がいるのに、意見を聞いてもらえないという状態です。このような事があるのでは、この先もとても心配で不安です。すべての不満が解決するとは思いませんが、せめてそこで困っている人の為に少しでもいい方向になるような方法を考えてほしいです。一方的な考え（計画）を押し付けられるのはごめんです。一般庶民の、そこに生活をしている人の意見をまずは聞いてほしいです。（女性、30～39 歳、下市田）
- 特に不満も無く、高森町は住みよい良い所だと思っています。（女性、70 歳以上、下市田）
- ゴミをパトロールする人に対し、もっとしっかり仕事をして下さいと言いたい。これが景観の維持に繋がる近道ではないでしょうか。
毎年同じようなアンケートをしていますが、これが一番の無駄遣いではありませんか。
（女性、70 歳以上、大島山）
- 田畑の看板は全て無くしてもいいと思う。つぶれた店などは早めに壊す。廃墟が建っているだけで貧乏くさい町に見える。国道（吉田と山吹間）は大きな雑草が成長してしまう。土手全面に除草シートを張るとかすればどうか。（男性、40～49 歳、下市田）

- 町内のゴミ、空き缶、ペットボトル等のポイ捨てが気になり、町内をきれいにする意識の低さがとても悲しいです。荒地や空き家の管理をする。所有者と話し合いをして町で買ってほしい。枯れ葉の片づけや路肩の草刈り等を積極的に行ってほしい。よろしくお願いします。（女性、40～49 歳、吉田）
- 道路沿いの古びた看板は公設、私設とも撤去してほしい。建物周囲の緑化を進めてほしい。国道153 号線大沢川近くの高森町の看板、フラワーロードの看板が何年も傾いたままです。どこの管轄かは分からないが直してほしい。廃屋や資材置き場等がきれいに出来るとよい。交通安全の標語の看板は無い方がすっきりする。安全協会の会員とかで建てているのかもしれないが、無駄だし、景観が悪いし、管理されていないし、何とかしてほしい。良い景観計画がまとまると良い。住民一人一人が協力したいものです。（男性、40～49 歳、山吹）
- 高森町には不動滝というりっぱな滝があるのに、道路が良くないので道路を整備してもっと観光に力を入れてほしい。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 景観を良くしていけば気持ちがよいが、町の貯金は多い方がいいので、無駄遣いをして色々変えようとせず現状維持でよい。ただフルーツラインにスーパーキラヤみたいなお店が出来ると有り難い。景観というより必要な所に必要なものを作り、あとは何も変えなくていいと思う。蘭ミュージアムとかで失敗をしているので開発は止めた方がいいと思う。リニアが開通をしても、何をしても高森に人は来ないと思う。とにかく現状維持である。（女性、30～39 歳、出原）
- 電線が多くてせっかくの景観が損なわれている。（女性、30～39 歳、下市田）
- お願いですが三つ折りでアンケート用紙を配布したのなら、そのまま入る返信封筒にしてください。（女性、60～69 歳、下市田）
- 自然を優先するのであれば農地（休耕地）を整備し緑を増す。観光を優先するのであれば道路の整備や集客施設を増す。大型バスの通れる道を町内あちらこちらに設ける。駐車場も作る。公園があちこちにあるが、駐車場も狭く、遊具の看板等も無い。遊具の規模も小さい所が多いので町内外からの利用も少なく、もったいない。（女性、50～59 歳、牛牧）
- 山吹の本学神社は有名であり、勉学の神様が祭ってありますが、周りに雑木等があり見晴らしがよくないので、地権者にお願いをして木を切ってもらえると景観も良くなり、高森町の観光の１つとして更に注目を浴びることと思われます。例えば本学神社⇒隣政寺⇒湯ヶ洞のような観光コースとして。松川町では農業もあり、観光地でも有名です。高森でももっと観光に力を入れても良いかと思います。農業を守ることも大切ですが、今農業をやっている人が歳を取りやっていけなかった場合、果たして後継が農地を守れるか疑問です。（男性、60～69 歳、山吹）
- 現状もいい方向にあると思いますが、古い歴史が無くなってきているのも寂しい気がします。古いものも一緒にあり、生活の中に生きている町であってほしいです。天竜川の市田港が残念です。ずっと住みたい町であってほしいです。（女性、50～59 歳、下市田）
- 農地でソーラーパネルの設置が見られるが規制をすべきである。特に町は市田柿を売りにしているのに、柿畑を伐採しソーラーパネルの設置は景観上も悪い。（男性、60～69 歳、大島山）
- 行政はけちけちせず住民の為に予算を使ってください。道路に塩カルを撒かないとか、無駄な所でお金を使うとか。住民税は住民の為に使ってください。（女性、20～29 歳、吉田）
- 空き地を出来るだけ広くして大きな柿農園を作る。子供達にも教育の１ページとして柿の実習などを組み入れる。市田柿なのに色々な名前で世に出荷されているのがとても残念でなりません。（女性、70 歳以上、下市田）
- 秋の干し柿のような景観を大切にしたいです。（女性、40～49 歳、下市田）

- 農業をされている方の高齢化が進んでいます。10 年 20 年後に、田畑、果樹園が新たな者に引き継がれ、今と同じ景観が維持されていくことを願います。（男性、30～39 歳、牛牧）
- 花を道路側に植えても、いつも持っていかれたり、樹木を植えこんでも手入れをしていなければ駄目です。竹藪、柿の木、りんごの木等、年を取って維持していかれなくなって、何年も手を入れていない所がたくさんあります。鳥や動物が荒らしていきます。いつも何とかならないものかと思っています。（女性、70 歳以上、下市田）
- 車社会になり、道を長く走り続けるので、その間に自然の美を感じさせられるようにしたいです。部分的な改良はお金をかけても景観にならない。寝たきり老人にならないようにと田んぼ道を歩いています。お互いに土手の草刈りをすることで、春の土手、夏の土手、冬の土手と美観です。統一された心のある道には空き缶、ビニール袋などは落ちていないようにと思います。係を決めるのではなく、その場を守る人の心を統一することが大切だと思えてなりません。（女性、70 歳以上、吉田）
- 空き家になってボロボロになっている家は見た目も悪いし、危険なため早く撤去をしてほしい。高森町だけではないが、道路の車幅が狭い。市田柿をアピールしたいのであれば、市田柿がずらーっと並んでいるような、誰が見ても圧巻に思えるような景観作りをしたらどうか。観光にも繋がり、歴史もきれいな形で残せるのではないか。（女性、30～39 歳、牛牧）
- 私のまわりにも、国道沿いにばかり店が集中し買い物に不自由している方が多くいます。リニア駅開発が進めば人口も増えて来るのではないかと思っています。ハーモニックロードは景観重視、フルーツラインは生活重視（学校、病院等）、国道 153 号は店舗等経済重視という点を中心に開発を進められればいいと思います。河岸段丘は飯田下伊那の財産ですので、帯状に広がる夜景などをアピールできるのではないでしょうか。（女性、50～59 歳、上市田）
- 町の施設を作る際、基本コンセプトに添って統一感を持たせた方がよいと感じます。
（男性、50～59 歳、下市田）
- 街灯を増やしてほしい。特に子供の通学路など。車で走っていても夜に真っ暗で、怖い所もたくさんある。（女性、30～39 歳、山吹）
- 高森町＝子育て環境に適していると思います。緑と土のバランスがあります。公園が無駄という方もいらっしゃいますが、集まれる場所があるのは気持ちの上での余裕、若い世代の声を聞く事が出来ます。小学校の傍に家がありますが、子供の声がとても私たちの力になります。若い人を育てる、そして若い人が戻って来られる、そんな高森町であってほしい。行政の皆様の掲げて下さっている、上段は自然、中段は観光、下段は工業として、エリアに分けての計画のもと、進めていくのが良いと思います。市田柿の高森町、柿を作る過程を経て市田柿となり、そして又今、柿の化粧品が出来る時代、柿農家も少なくなる現代、農業の発展を望みますか。それだけでは食べていけなくなる今、若い世代が農業で生活できる、難しいですがそんな流れが来るとよいと思います。景観も人の生活に繋がるものだと思います。
（女性、50～59 歳、下市田）

- フルーツラインはその名の通り自然豊かな道がいいと思う。商業施設などはどこにでもあるチェーン店はいらない。あんしん市場、旬彩館などは雰囲気があってよいと思う。（あんしん市場は少し使いにくいが。）
  その他の要望として、常会（組合）についてですが、組合に入っている家庭とそうではない家庭で不公平だと思うことが多々あります。山作業などの高額な出不足金は組合に入っていなければ徴収されませんし、組合に入るだけで初回に5万円位払わねばならず、月々も3,000円～4,000円前後の支払いがあり、その他出不足金など非常に負担が大きい。組合を辞めたいとさえ思います。（全員が入っていれば納得するのですが。）月に1回の常会も、忙しい我が家には負担です。回覧板だけでも間に合うはずです。組合に入らない町議もいますが許せません。本当にこの不満は組合員皆が抱えているはず。町長さん、早急に何とかしてください。真面目な人が損をする社会でいいのでしょうか。（女性、40～49歳、下市田）
- 農業試験場入口から南小学校までの間の道幅を広くして歩道を付けてほしい。見通しを良くしてほしい。（女性、60～69歳、牛牧）
- 公園がたくさんあるが作りっぱなしにしないで、公園を利用した景観作りを望む。上段道路から見る天竜川、山々は美しいので上段道路に展望台をもっと増やしてみたらどうか。天白公園に来る人は地元の方は少ない。前はもっと来たと思うが、遊具が無くなってからは車で昼寝をしたり、若いカップル等が来てタバコの投げ捨て、ゴミを置いて行くだけである。人を集めるなら地元、他町村の人が来たくなるような魅力のある公園にしてほしい。今は他の町村の方が多く、ゴミを散らかして行った後のゴミ拾いは嫌です。役場で定期的にやってみるのはどうか。（男性、60～69歳、大島山）
- 見える物だけにとらわれず、空気、水、自然の中で人間が居心地の良い高森町が、昔から持つ当たり前のことを大事にしてほしい。ゴミ捨てやタバコ条例も良いかと思う。
  （男性、40～49歳、大島山）
- 空き店舗やゴミ置き場を道路脇から排除すると景観が良くなると思う。
  （男性、40～49歳、下市田）
- せっかく市田柿をブランド化したのですから、柿畑やリンゴ、梨、桃などの畑と調和をさせて柿畑を減らすことの無いように、後継者を育てる努力や後継者にメリットがあるように観光面に利用をしていき、統一的な観光ルートを作り出す必要があります。又、景観に関してまずは住民が安心して利用が出来る道路であることが大切です。その上で高森の発展を考えていくべきだと思います。尚、日頃思っていることや感じていることを次に書きます。
  今までの高森の事業の失敗について。
  高森は蘭ミュージアムで大きな失敗をしておりますが、あれももっとよく考えて湯ヶ洞と一緒にしていたら、少しは赤字を防げたのではないか。個人利益を優先したばかりに高森町の観光としての利益を考えなかったため、ばらばらの計画になったので失敗したのではなかったか。又、高森は豊丘のように大きなタイヤメーカー等の企業誘致も無いのだから、観光面でしっかり発展をしていかないといけないと思います。
  まずは、市田柿をブランド化したのだから、他の地区との干し柿と差別化を図り、市田柿を使う以上はネーミング料をもらった方がよいです。そうでないと、先日も信毎新聞に載っていましたが、大鹿村の前田産業で市田柿を使った柿の漬物を売り出したと書いてあり、高森の特産物なのにと快く思いませんでした。あまりお人好しなことをしている時ではないと思いますが。もし市田柿の差別化が出来たなら、フルーツライン沿いにせっかく市田柿のセンターが出来て、人口の道路も広くしたのだし、元善光寺までは観光バスも来ているのだから、少し足を延ばしてもらって市田柿のセンターを野沢菜の工場見学と同じように、市田柿が出来るまでの見学観光コースと

して運営出来れば良いと思う。館内に食事場所を設けたり、市田柿を使ったお土産を販売できるような施設になれば、高森町の求人場所にもなると思いますし、市田柿の後継者不足の解消にも少しは繋がるのではないでしょうか。
また、高森には立派な歴史資料館もあり日本最古の古銭も、広い駐車場もあるのに、今まで観光バスが来ているのを見た事が無いので、そこも観光コースに入れたらどうか。4月は有名な南小学校の桜も、もっと有名になって「ふるさと税」の話題としても考えられて、桜の保護費用も捻出できる可能性もあるのではないか。
これらを考えた上で、高森は大きな企業誘致が出来ないのだから、国や県からの施設を誘致していった方がよいと思っています。まずはショッピングセンターパースの横に白バイ隊の分駐所が出来たのだから、次は市田駅のそばに塩尻にあるような交通免許センターを作る事が出来れば、塩尻まで行く必要が無く、便利になり、電車の利用も増えて、毎日の免許の書き換えなどで人が集まるので、駅周辺の発展にもつながり、側には天竜自動車学校のコースもあるのだから、うまく利用が出来れば高森町としても、自動車学校としても互いの利益に繋がるのではないでしょうか。今まで書いたことが日頃私が考えていることです。大変素人考えで失礼な事とは思っておりますが、これからは先の事を考えて詳細に計画をして、事業を進めていく必要があると思います。よろしくお願いします。（女性、50～59歳、下市田）

- ハーモニックロードはまだ車で走ったことが無いのでよくわからない。猿がよく出るとは親から聞いていた。（男性、19歳以下、山吹）
- どの住宅にもソーラーパネルを設置し、環境にも配慮をした方がよい。田畑の土手の草刈りが大変なので、コンクリートではなく石垣などにして景観に配慮をする。高齢化で中々草刈りが出来ない土手が見受けられる。寺や神社周辺の町並みは土塀等の雰囲気が良い。茶臼山や吉田城、松岡城などを整備すれば歴史好きが来やすくなると思う。商店街が寂れている感じがするので何かやった方がよいと思う。（男性、30～39歳、吉田）
- 崩れかかった空き家はどうにかならないものか。（男性、70歳以上、上市田）
- 防災無線ですが火災等の連絡で肝心なところ等がハウリングや音がこもり、聞き取りづらいです。（男性、40～49歳、出原）
- 高森町はとても道路の景色が良いと思います。維持・管理・改善は大変だとは思いますが頑張ってください。（男性、20～29歳、下市田）
- 昔から変わらない眺めに癒されています。河岸段丘を大切に、高森のうりを出していけたら良いと思います。（女性、40～49歳、吉田）
- 自然が残る美しい街であってほしいです。計画をしっかりと練り、その計画に沿って景観作りを実践すべき。中途半端にならないことを願います。（男性、40～49歳、吉田）
- 上段からの南アルプスの眺望をもっと外に向けて発信することが重要である。市田柿（皮も含め）の本来以外の食し方の工夫がこの頃多くなり、若者にもPRが出来て素晴らしい。このような企業努力を町としても奨励することがあってもよいのではないか。工業団地の更なる活性化を今以上に進めてほしい。働く場所の確保とともに町全体が潤うことになるので。
（男性、60～69歳、下市田）
- 景観については個人の感性によって大きく左右されると思うので、多くの人が関わって、少数の意見などで景観が定まっていくことのないようにして頂ければと思います。
土地利用に関しては公正公平で客観的な判断で行われるようにして頂ければと思います。特に農地に関しては農業委員になった方が利己的に手続きや運用をしているというううわさが絶えません。（男性、30～39歳、吉田）

- いくつかの答えに規制を必要とする文章がありますが、その規制を実行する際には個人的な物の場合の行き過ぎに気を付けて頂きたい。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 上段道路沿線は寂れている感じがする。無理に開発をするより景観を良くしてほしい。広域農道や国道 153 号沿線は、看板等の見た目が派手過ぎないようにしてほしいが、観光客が利用出来たり、地元の人も利用が出来る店をこれからも増やしていってほしい。
  （女性、30～39 歳、吉田）
- 全ての景観を維持、保存することは難しいことから場所に応じた対応をとってほしい。上段道路から見える山々や段丘の景観は保全してほしいが、その美しい景観を多くの方に知ってもらえるよう沿線の開発は柔軟にするべき。高台から見下ろすリニア駅の見学も可能になるのではないか。
  （男性、30～39 歳、山吹）
- 虫食い状態の開発を避ける。住宅の団地化をする。（常会の加入がしやすくなる。）
  （男性、70 歳以上、下市田）
- 土地利用計画（案）を知らないのですが。見たこともないですがどこにあるのですか。そもそもこのアンケート自体、反対意見への誘導尋問のような気がします。
  このアンケートの返信封筒について、A4 三つ折りでは入りませんでした。折って入る封筒に出来ませんか。（男性、20～29 歳、吉田）
- 町の発展する基本方向を設定し、明るい町作りに努める。細かい規制を作ってしまうと町の発展の阻害要因になる。（男性、70 歳以上、下市田）
- 何もなく閑散とした風景。リニア中央新幹線の開通により、駅周辺の開発は進むと思いますが、高森町にはさほど影響はなく、国道 153 号線が片側 2 車線になる位ではと思っています。行政として景観が「こうなる」「こうしたい」というものはありますか。
  （男性、40～49 歳、下市田）
- 耕作放棄地を無くすために農業後継者がいないとか、耕作出来ない人の事に取り組んでほしい。
  （女性、60～69 歳、下市田）
- 高森町は自然が豊かで、気持ちの安らぐ地域です。四季を通じて果物が育つので、果樹園の景観も素晴らしいと思います。果樹園農家の高齢化から、農家を続けられなくなる家も今後増えてくれば、景観の悪化にも繋がってしまいます。なるべく耕作放棄地を無くす努力は必要だと思われます。（女性、40～49 歳、吉田）
- 平成 7 年～8 年に総務課で力の入れた取り組みをしたが、ワークショップの取り組みをして、全体の総意の集約をする必要があると思います。
  今の湯ヶ洞の設備を 50 名以上の団体を受入れが出来る事、山吹公園の見晴らしの良さと寺の PR をする。大型バスの駐車場を作ること。自然の景観、南アルプスに登りご来光を見る、又中央アルプスに沈む夕日の素晴らしさ。また、近い所の名所と町内観光の組み合わせ等、地元の広域の観光まで考える必要がある。町内の事のみにこだわるのは井の中の蛙で、古きを訪ねて新しい取り組みを考えるようにする。
  最後に苦言だが、解答用紙を入れる封筒が小さい。配慮不足も甚だしい。
  （男性、70 歳以上、山吹）
- 特に座光寺スマートインターから出る観光客を高森町のハーモニックロードへ誘導するように考える。（女性、70 歳以上、牛牧）
- 高森町には下段、天竜川、中段、上段、湯ヶ洞近くと景観が異なりますが、各々の景観を活かしていくとよいと思います。（女性、70 歳以上、山吹）

- 道路沿いの竹藪等の整備。高森町内に高速道路のサービスエリアとスマートインターの導入。歩道の整備。（男性、60～69 歳、吉田）
- 上段道路の除雪は早めにやってほしい。（男性、60～69 歳、山吹）
- 禁止されているはずの家庭ゴミを庭先や田畑で焼却している人をよく見かける。黙認されていることが信じられない。崩れかけている空き家や作業小屋は景観を損なうだけではなく、災害時等、危険を伴う可能性が大きいので、行政を含め素早い対応をお願いしたい。
（女性、40～49 歳、牛牧）
- ソーラーパネルの乱建設は止めてほしい。歩道を作る等歩行者が安全に歩けるようにしてほしい。
（女性、30～39 歳、牛牧）
- 良い素材が多いが活かせていない。建物も含め統一感のあるものにしたい。リニアの開通後に定住者を増やす為にも高森に住みたいと思わせる魅力を作る。三遠南信自動車道など自動車の事も考え、大型モール（アウトレット）等を作るなどして税収を増し、豊かで美しい町にする。（男性、50～59 歳、下市田）
- 河岸段丘を活かした景観の維持を基本とし、尚且つ若者の定住、観光客の誘致も考えた町作りが必要と思います。他地域からのお客様が皆、眺望の良さに感激してくださいます。これは作ろうとして出来る物ではなく町の財産だと思います。上段道路は景観重視、広域農道は観光重視、国道は商業重視というようにはっきり分けて、景観保護・開発等を進めていくのが良いと思います。「町内からの眺望ベスト 10」的な物を設けて、観光客にアピールをしたらどうでしょうか。（マップを作ったり、看板を設置したり。）お薦めポイントがたくさんあります。道の駅を作るくらいなら、今ある直売所へ補助金を出すなどしてレベルアップをするのが良いのではないでしょうか。（女性、60～69 歳、山吹）
- 住みやすくていい所です。冬は雪が降って道が凍るので早いうちに塩カルを撒いてほしいです。柿丸くんは洗った方がいいと思います。（女性、20～29 歳、山吹）
- ヨーロッパなど外国の農村の町並みを参考にするといいと思います。南アルプスが眺められる素晴らしい景観に住んでいる事を個人々が自覚する事が必要だと思います。
（女性、20～29 歳、牛牧）
- もう少し花を増やして見た目がきれいになればいいと思います。ハーモニックロードとかはあまり通らないですが、木ばかりなのでもっと花があったりすればいいと思います。町の偉い方たちで決めるのはなく町民皆の声を聞き、8 割ほどの方々が「これなら大丈夫」と思えるようにして下さい。町民は知らない事の方が多いと思います。（女性、30～39 歳、下市田）
- 通勤で広域農道を利用しているが、統一したもので施工を考えた方がよいと思います。例えばガードレール及びガードパイプの色、グレーチングの設置箇所、歩道部の清掃及び草取り。町道の交通量調査で道路整備をお願いしたい。（男性、50～59 歳、山吹）
- 丸山公園の周辺を道の駅やガソリンスタンド、コンビニなど長時間利用が出来るような施設（町内の菓子、飲食業者を交えて）。公共看板の有効利用、空いている部分を利用し、デザインを統一して有償募集する。ハーモニックロードの通行量調査を行い、投資するだけの道路なのか見極めるべきと考えます。国道、フルーツラインの安全整備、見通し（看板や建物の整備）、道路、歩道をきれいにすれば美観、景観もおのずと良くなると思います。
（男性、50～59 歳、山吹）
- 町としてどういう景観の町にするか、全町民が共有できる基本方針を確立すること。その為に行政、町民が話し合う場を設けること。南アルプス、段丘（伊那谷）の眺望を大切にすること。上段道路の整備が必要である。（男性、70 歳以上、上市田）

- 沿道沿いの看板を規制する。沿道沿いに花壇づくりなどを推進する。（男性、70 歳以上、吉田）
- 高森町は景観が美しいので、それを見ながら運動が出来るとよいと思う。しかし街灯や歩道の整備がされていない部分が多いと感じる。景観を守ると共に住民の昼夜の安全性も考えた景観作りに取り組んでほしいと思う。（女性、20～29 歳、下市田）
- 山や緑に囲まれた町の急坂に設置された太陽光パネルは異様な感じがします。利便性だけを求めないで景観を大切にしていきたいと思います。（女性、60～69 歳、下市田）
- 高森町の景観の美しさに、新たに居住する方が増えている要因があると考えます。住民が永く住み続けたいと思うためにも景観の維持をしていく必要があると考えます。
（男性、40～49 歳、上市田）
- 景観に入らないかもしれませんが、開発の際に暗い道や見通しの悪い道を出来るだけ作らないようにして頂きたいです。特に子供達（高校生を含む）が通る道の安全の確保をお願いします。（女性、30～39 歳、下市田）
- 近頃、柿すだれが見られる家が減ってしまい寂しい。田畑の泥が道路に散乱している事がある。みんなの道路なので汚した人はきれいにすべきである。（女性、30～39 歳、下市田）
- 目玉になる景観や、高森町にしかない何かがあれば良いと思う。（女性、60～69 歳、吉田）
- 高森町の一定の場所だけ景観に力を入れるのではなく、どうか隅々まで高森町であることを認識してほしい。又、景観も必要ですが道路状況も見て回ってほしい。まるで国道並とはいいませんが、交通量がありその割に道幅が非常に狭く、歩道もありません。挙句の果て、曲がり角も大きく見通しも悪いです。のどかな場所ではありますが、歩道位はほしいと思います。
（男性、70 歳以上、山吹）
- 区、常会、組合などの用事が多すぎる。休めない。田舎にありがち。（男性、60～69 歳、牛牧）
- いつまでもそのままの枯草等の撤去。（女性、70 歳以上、山吹）
- 上段道路の眺望を眺める場所をきれいにしてほしい。ゴミや草がすごく汚い時がありました。（女性、70 歳以上、吉田）
- 上段道路（ハーモニックロード沿線）の景観は素晴らしいと思います。そして湯ヶ洞宿泊で思うことは、南アルプスの山々、雪山は特にきれいです。リニア新幹線飯田駅下車のお客様が立寄れる高森町への魅力ある場を用意しておくべきです。（女性、70 歳以上、山吹）
- 広域農道の景観が寂しいと思う。他町村のように街路樹や花壇をもっと設けるといいと思うし、道の駅のような飲食店を含む施設、店があるともっと活性化すると思う。飲食店はデザインや色、建物を美しく景観にあったものにする。（女性、50～59 歳、吉田）
- 自然とマッチしている高森町はこのままでも住みやすいですが、「市田柿の里」という、市田柿をもっとアピールするような物で観光客にわかってもらいたい。上段、フルーツライン、国道と三ヶ所がバラバラではなく、同じ高森として一体感のある物として取り組んでもらいたい。（女性、50～59 歳、山吹）
- 国道 153 号線沿線は地区住民が花を植えたり、除草作業をしてフラワーロードと名付けて整備をしてきましたが、行政がやる事になりガードレールの外の樹木が伸びていたり、除草がされていなかったりで整備がされていません。住民になるべく負担のかからない良い方法を考えて行くべきだと思います。（女性、60～69 歳、山吹）
- 高森町に限らず最近はどこに行っても沿道に大型店の看板が立ち並び、似たような風景が広がっているように思います。長野県に、高森町に来たのだなと思える風景があると旅行に来られた方も嬉しいのではないでしょうか。（女性、40～49 歳、山吹）

- 各駅や駅周辺をもっと賑やかにしてほしい。無人駅が本当に寂しい。終電時の 1 人歩きが怖い。雪が降った時ハーモニックロードは車で走れない。目的（自然を見にいったり）が無いとハーモニックロードには行かないので自然も大切だけど、もう少し注目するものがほしい。ハーモニックロードまで上がって行く道が分かりづらい。（女性、30～39 歳、下市田）
- 町内の道路を全て統一的に開発していこうとの意図が感じられ、3 本の道路が画一的になりそう。目的にあった道路に造成していけば、それぞれ変化にとんだ特徴ある道路になる。町民にとって重要な生活道路は 3 本以外の道路ではないか。上段道路、広域農道、国道 153 号線以外の町道についてもっと計画的に改良をしていく必要もある。（男性、70 歳以上、下市田）
- 高森町に限らないが、高齢化により、道路からすぐ目につくところが耕作放棄地となっている現状をよく見かける。また竹や木が荒れるままになって景観を損ねていることも多い。まずは地道に地元の人達と話をし、手を入れていくことが大事だと思う。長野の良さは作りものではない。素朴な自然や人の営み、その中から生まれてきた文化だと思う。それをいかに工夫してアピールできるか。そしてそこで暮らす住民が日々、何に感動、または感謝し、何に住みにくさを感じているか、この延長線上にアンケートの中身が反映されるのだと思う。お仕事お疲れさまです。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 今後、農業従事者の高齢化で耕作放棄地が益々進むことが考えられる。優良農地として残そうとする方向も大事であるが、その点が心配である。すでに耕作放棄地が目につく。町の活性化を考えると若者が定着できることが大事である。その為には働く場が確保でき、都会へ行かなくても自分の力が出せる仕事が出来るよう雇用条件を整えるべきである。町の景観も大事だが、後継ぎが高森町に住めるようになりたい。（男性、70 歳以上、吉田）
- あまり規制をせず、開発も必要無い。今のままがよい。（男性、50～59 歳、牛牧）
- 高森町の自然を残し、河岸段丘から眺める南アルプスや天竜川、伊那谷の景観を多くの観光客に見てもらいたい。露天風呂から見られる南アルプスを謳い文句にした宿泊施設が出来ないだろうか。高速道路からのアクセスが悪いので施設を作っても人の流れが出来ない。もっとスケールの大きな施設、娯楽などが作れないものか。行政にやる気がなければどんな案を出しても実施することは無い。（女性、60～69 歳、下市田）
- 町外に仕事で行くことも多く、注意して見てみると人の少ない地域でも畔道や道路の脇等の草がきれいにしてある所はたくさんあります。自分の土地ではないからとか、誰か他の人がやるだろうという考えでは全体の見た目は何も変わりません。自分の所だけをきれいにしても、周りの道路や歩道が草だらけでは情けないと思います。

  役場の方々もお忙しいでしょうが、できるだけ町内を見て知ることは大切だと思います。特に最近は町外からの職員も多いようで、1 日の勤めが済めば、はいご苦労様でしたという感じでは困ります。町民が用事で行っても職員がよそよそしい態度で話しづらいとか、部署によっては上から目線で話されるという事も聞いたりします。町民誰もが気楽に入っていけるような役場になれば、色々な事がいい方向に進むのではないでしょうか。職員の中にも一生懸命仕事をしている方々がたくさんいるのも充分承知をしておりますが、そういう若い人達の為にも町職員全体の綱紀粛正を望みます。（女性、60～69 歳、山吹）
- 町の全面地図の計画（新しい住宅等が増えている）特に必要と思います。行き先のわかりが良い方向に矢印を設置する。ガードレール、街灯、橋などの色やデザインをなるべく規制する。（男性、70 歳以上、下市田）

- 町の中段は優良農地だと思うが、広域農道の交通量も多くなり、果樹の防除がやりにくくなった。道路に近すぎて農作業がしづらい。そのために雑草地になってしまう。個人では解決できないので、地域で考えなければならないと思う。（女性、50～59 歳、山吹）
- 256 号線設楽町や引佐方面は道路がすごくきれいで、住民地権者などが良く草刈りしています。行政も町内をよく見て廻るべきで、パソコンを見るだけでは解決しないのでは。
（男性、60～69 歳、山吹）
- 日本有数の展望を有していることを果たして何人の住人が理解していることか。世界最大の上昇量の山岳地帯に立地していることを行政は理解しているのか。成長する山、それを削り海へ運ぶ川、山と川が造り出した地形、この特有の風土を我々は父や母のように感じ愛してきたのではないでしょうか。ダイナミックに変化する自然環境の中で、何千年と生きてきた人々がつくりあげてきたものが景観です。50 年程しかもたないインフラを作っては壊しする生活がいつまでもつことか。発想を変えて、1000 年もつ橋をつくってはどうか。そこに住む人々の意識も随分と違ってくると思うがいかがでしょうか。ヨーロッパの景観と高森町の現状を比較してみてほしい。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 市田柿の発祥の地として、もっとＰＲしてほしい。（男性、50～59 歳、上市田）
- 国道 153 号の歩道、夏から秋の頃の草が毎年ひどい。空き家等の見回りはどうなっているのか。田んぼの年内（刈り取り時期）刈り取りが出来ていない田んぼ、毎年の事なのでネズミ等が増えて近所が迷惑している。（女性、70 歳以上、下市田）
- 上段道路に関しては大きな墓地もあり、眺望としては多少魅力もあるかもしれないが、景観という側面からは魅力があるとは思えない。観光資源と捉えるのには無理があり、眺望に関して言えば駒ヶ根方面に広域農道を進んだ方が良い眺望もあるし、全国的に見ても「売れる」場所ではない。（高森の中では良い所だが）リニアが開通して観光面で期待するのであれば、上段道路よりもさらに山側に林道を通し、別荘の開発や商業施設、飲食店を誘致し「高森高原」としてアピールしてはどうか。そうすることで地元の菓子メーカーと連携して、市田柿や地域の特産品を生かした土産も売れるのではないか。例えばだが、ただ景観を守りたいなら何もしないのが一番、保全だけでいい。観光で人を呼びたいなら思い切った開発も必要であるため、景観だけに捉われた話ではない。守っていくものはあるが攻めて売っていくものは何かが、高森には足りない。スポットで売るのか、面で売るのか。（男性、40～49 歳、下市田）
- 河川沿い、道路脇に植えられた竹林、手入れもなく、歩道は盛り上がり、河川の景観も損なわれている現状です。河川沿いの整備、不用な竹林の伐採に力を入れて下さい。景観に関しての情報、意見を気楽に町に伝えられる窓口があるといいのではと思います。
（女性、60～69 歳、吉田）
- 県内外の人達が、この高森町の四季を通した文化、自然にふれることができる（人の集客力がもてる）飯田市の桜並木・松川のつつじ祭り・川遊び・阿智の花もも・阿島のふじ祭り・南小の桜・富士山ふもとの芝桜・他チューリップ祭り・コスモス祭り・ひまわり・もみじ祭りなど、単に地域内の便利さや豊かさ、福祉のみならず、もっと高森町として内外の人達がこの高森町を訪れてみたい場所、拠点、イベントなどを地域の活性化へ結び付けられないものですか。（男性、60～69 歳、下市田）
- 特にないですが、市田柿でアピールする様に高森町らしい特色が出る様な景観に統一して行ってもらえたらと思います。（女性、40～49 歳、吉田）

- 新しい道を作った時に植えた街路樹の手入れ（草取り）等をすると良い。お金をかけて植えた街路樹が枯れており、もったいない上に見た目も悪い。（女性、50～59 歳、吉田）
- 普段から主要道路 3 線を走っていて、景観を気にしたことがありません。むしろ何もない道と思うことが大半です。利便性のある施設の増加を希望します。（男性、20～29 歳、山吹）
- 電線、電柱が多すぎる。特にケーブルテレビの線は大変みっともない。高森に来られた方は特にどうしてこうなったのと質問される位だ。月夜平大橋はバランスが悪く、見た目にも良くない。自然な色にして目立たないようにしてほしい。（町外から来た方々の意見です。）
  （男性、60～69 歳、大島山）
- 農地は持っていないが、農業に意欲のある方を組織化し、放棄地を使ってもらう。又、市民農園の様に貸し出す。あまり新しい建築物は作らないで今のままで。（女性、60～69 歳、上市田）
- 南信州の良さは、外部から来てみてわかること。多くの人たちが体験していると思うが、東京方面、名古屋方面から伊那谷に来た時、まず感じる事があると思う。『なんて南アルプス、中央アルプスがきれい！ホッとするなあ。』そして、あの山並みの向こう側に未知の世界がありそうな気さえする。行ってみたくなるし、登ってみたくなる。そしてちょこっと登れる。また、段丘の素晴らしさ。天竜川が遥か南の太平洋まで続いて行っていると想像した時のわくわく感は何だろう。こんな素晴らしい山地・山脈に囲まれた南信州は、できる限り残して行きたい。ビルの建ち並ぶ小都市にはしたくない。但し、便利性は必要。ちょこっと山を越えたりくぐって来たら、そこにはゆったりとしたホッとできる景色があり美味しい色々な果物、野菜が豊富にある。そして収穫体験もでき、じっくり味わえる。歴史面も素晴らしいとなれば絶対来たくなる。私だったらそう思う。
  リニア新幹線でちょっと行って来よう。飯田に着いたらレンタカー、バス等、交通手段が充実していて安心。しかも特～得サービス付きでとなれば、迷わず来たくなる。まず、便利性は重要で、アクセス道路の充実は欠かせない。飯田駅近辺でなく、その周辺地域こそがしっかり考えるべきと思う。
  実際良い事ばかりではない事も多いと思う。既に廃棄物が持ち込まれる等、問題が発生しているとも耳にする中、一刻も早く伊那谷の姿勢をきちんとさせないとたちまち、こんなはずではなかったとなって行く気がする。『こうありたい』と軸を決めたらいつもその原点に戻りながら進めて行って欲しい。リニアのみに惑わされる事なく、スピーディーに。商業地域、工業地域、農業地域それぞれの持ちまえのゾーンが、充実して行く為の行政の姿勢がキーポイントだと思う。最終的決断のまとめは行政だから。期待しています。勝手な思いを書いてしましました。（女性、60～69 歳、出原）
- 松岡城跡からの眺望について、リニアが出来ると路線、電力変換所（柏原）、中電の変電所（上佐原）等が景観に大きな影響を与えると思います。景観が悪くなると思うか、新たな景観ができると思うか意見はそれぞれあると思います。ＪＲ東海に対して、現在の松岡城跡について、上記すべての鉄道施設を含んだフォトモンタージュを提示していただいたらいかがかと思います。アセスの時点と現在では前景の木立が無くなったので景色が（見える範囲が）かなり変わっています。（男性、60～69 歳、下市田）
- 吉田の国道沿いの看板の乱立が目に付きます。（男性、40～49 歳、下市田）
- 何か一つ素晴らしい所があれば良いと思う。よその人が高森町に来てどう感じるか。
  （女性、70 歳以上、下市田）

- リニアが通って今の天竜川と南アルプスの景観が壊されるのがとっても悲しいです。不便であることも人には必要なことだと思いますが、そのために工夫して生活すればいいのですから、生活の知恵がなくなくっていくのが残念。人工物が少ないところがいいのになあと思います。（女性、40～49 歳、吉田）
- 町内の道路、湯ヶ洞線、上段道路、中央線、他町道、道路の溝（側溝）ごみ、枯れ葉が詰まり、道路の上の石積みブロックの上からツル、草が垂れ下がり、又、竹や雑木が道路の上までかぶさり大変な騒ぎです。町の建設課で働いている作業員がやってはいるようだが、朝 9：00～夕方 5：00 までとなっているが、仕事時間がいいかげん。一日 4 時間位しかやっていない。夕方 4：00 には帰る支度をしている。これでは町の中がきれいになるわけがない。美しい町とは言っているが、とんでもない話だ。美しくない。町の建設会社に委託してきちんと建設課と相談し一日の作業場所を決め、写真を撮らせ、安全管理をし時間もきちんと決め（ＡＭ8：00～ＰＭ5：00 まで）仕事する。以上要望します。（男性、70 歳以上、山吹）
- 景観ではありませんが、出砂原地区に生活用品、食料品店が出来る様、希望します。「コンビニ」でも良いです。不便ですので。（女性、70 歳以上、吉田）
- 御大の館へ行くのに足がないため行けなくなった話をお年寄りから聞きます。なぜバスをあのようにしてしまったのか、私には分かりませんが、わざわざ電話して予約しなければならないなんて、買物にもなかなか行けない。自動車に乗れる内は良いかもしれないが、お年寄りがかわいそうです。皆年をとっていくのですよ。（女性、70 歳以上、無回答）
- 上段は景色が良いのでこのままにしておくのはもったいない。果物が採れてそれを利用して人が集まる。例えばぶどうを植えてワイナリー等、りんご狩り、ブルーベリー狩り等。
（女性、70 歳以上、牛牧）
- 高森はとても素晴らしい自然、緑が多くあります。この大切な自然を一番に守りつつ、生活に便利な環境を整えてくれたら幸いです。又、行政まかせになる事も住民まかせになる事もせず、共に協力し合ってつくり上げていってくれるといいです。（女性、40～49 歳、吉田）
- 町内の 3 主要道路の沿線では、宅地化が進み田畑がどんどん住宅地になっています。一方、古い町並みや外れた地区には空き家が増えています。新しい土地の他に古い宅地（住宅建設が可能な）の紹介などは。
土地の利用計画（町内）の発表があったようですが、大金をかけ区画を改良した田や畑が農振の区画から外れ、どんどん開発されているように思えます。昔ながらの法律規制はどうなっているのでしょうか。町が地区の方、土地所有者一人ひとりの考え方（自分の土地について）を聞いて作成したのでしょうか。
産業、農地の保全、活用が景観作成に大切だと思います。しかし、農地をかかえ農業の技術や機械もなく放棄して草刈りのみという土地が多いのが現状だと思います。人の力、技術などの後押しなど行政にやっていただけたらと思うのですが。取り組みかマップを作ることに終わらないでほしい。（女性、50～59 歳、上市田）
- 景観も大切ですが、今でも国道の草刈り、公園の手入れ、河川清掃、山作業などで手いっぱいです。負担にならない様にお願いします。（女性、50～59 歳、山吹）
- 景観というより、きれい、美しい町でありたいです。のび放題の木、草、道へのゴミ捨てなど自分の近くを皆が気をつけていけばいいのではないでしょうか。（女性、60～69 歳、上市田）
- カインズホームの前の空き地、広い所が枯草等で感心しません。町として地権者と交渉できないか、難しいのでしょうが豊丘との間の橋が出来た場合に期待をもたれる場所と思われるのですがいかがでしょうか。（女性、60～69 歳、吉田）

- 上段道路は観光以外にあまり利用価値のない道路だと思う。車なども数少ない。湯ヶ洞ももう少し力を入れて人を呼び増収をはかるべきと思うし、松川の清流苑に行くと何故か活気を感じる。従業員も見習う事があると思う。施設も景観を利用して考えるべきだ。
  （男性、70 歳以上、下市田）
- 市田柿発祥の地を町外、県内、県外へアピールしていくならば、上段道路、広域農道の沿道などへ、柿の木を植えてみたらどうでしょうか。柿の道があったら景観的にも季節が感じられる場となるだろうし、柿の収穫体験、干し柿作りに観光客を呼び込めるチャンスとなるかもしれません。高森町の案内看板などにもっと柿丸くんを付けて楽しい、親しみやすい看板が増えるといいなと思います。（施設案内や地区などの案内看板など）（女性、30～39 歳、山吹）
- 人を集めることのできる魅力的景観を形成していくべきである。（男性、40～49 歳、吉田）
- 今後高森町は住宅地として利用される。南アルプス、天竜川等、自然を大切にし、その自然を見て生活ができる様に、看板等はなるべく少なくし、スッキリとした景観にしていきたい。
  （男性、60～69 歳、下市田）
- 町中、統一感がなく、虫食い状態に家が建てられていく。このままにしていたら、てんでバラバラの国籍不明の所へ迷い込んでしまったかのようになってしまいそう。そうなりつつある。山や森、川も大事にしたいし。景観の元になるものは？大切にしたいものは？荒れてしまった森から学ぶことがあるはずだと思いますが。（女性、60～69 歳、山吹）
- 空き家が多くみられるので、景観はもちろん用心が悪いので空き家の持ち主は気を配り家の回りをいつも草、庭木等、きれいにしていてほしいものです。特に庭の木は車の邪魔にもなります。
  （女性、60～69 歳、大島山）
- リニア中央新幹線が通るにあたり、商業施設の建設が予想されます。観光客の増加、高森町人口の増加も、町としての活性化という意味では一番に考え、減らしてはいけないところだと思います。景観の維持、緑を守るという事の中で、総合運動場の様な樹木もあり公園もありグラウンドもありという場があれば、町内外の人も集まりやすくなるのではと思います。
  （男性、30～39 歳、吉田）
- 農地など残す所と、住みやすいように施設や公園など積極的に作っていってほしい。
  （女性、30～39 歳、山吹）
- 緑が多い、多すぎる。（女性、30～39 歳、下市田）
- 県外出身の私にとって高森町の第一印象は、とにかく道が狭く歩道を歩くにも車に気を使いました。河岸段丘という地形で致しかたないのですが、それでもフルーツラインも整備され、そこからの眺望は河岸段丘ならではの景観にうっとりする位です。私は団塊世代で健康維持にウォーキングをする機械も多いので安全で景観の良いルートを選ぶようにしています。健康維持のためにウォーキングをする人が増えてくると思いますので、安全で楽しめる道路の整備をお願いしたいです。（女性、60～69 歳、下市田）
- 高森町の良さ（河岸段丘からの眺め等）を最優先。しかし今後予想される人口減、高齢化の対策も一方で考えていく必要あり。自然を残しつつ、商工業の誘致を進めていく。
  （男性、60～69 歳、上市田）
- 町内の施設や公園、商店等の案内を車の中でもわかる様に、目的によって区別して３色位の色分け（目にやさしい色）にして設置をしたらどうでしょうか。（看板、道標）特に公園が沢山ありますので有効な利用をする為にも案内版を。
  市田柿の発祥の地として記念館を作り歴史や商品の紹介、名物の売店等も地域の発展の為に欲しいです。広域農道、沿線に設置を。（女性、70 歳以上、山吹）

- 広域農道の沿線で梨の樹が切られたまま、長年放置されている耕作放棄地が目立つ所があり、町民として気になっている。町のイメージダウンになりかねないので何らかの対応を希望します。自治会未加入のアパート住民で、大部分が外国人（南米）の方々は、室外で集まって交流するケースが多く、タバコの投げ捨てや、ゴミの放置、ペット（犬）のふんの放置等が頻繁に行われており、住民の注意には無視している状況である。景観形成に対する行政の強い指導をお願いします。（女性、60～69 歳、下市田）
- 自然の豊かさを生かしたトレッキングコースの充実。歩く人が増えれば、心地良い見晴らしの良い休憩施設も欲しいと思います。美しい樹木を植えたり、河川の整備をして、川辺での活動を大切にしたり（かわらんべのような）生物との共存など、未来を担う子ども達が豊かに育つ地域を作れたらと思います。農業に従事する方々の高齢化も気になるところです。共同して生産力を上げるような方向へ進まないものでしょうか。（女性、60～69 歳、下市田）
- 静かな環境の町で暮らしやすく感謝して生活しています。道路も今の所、混雑なくて。これから変化していくと思いますが、やはり落ち着けて事故のない町であってほしいと願っています。都会並みの生活道路には反対です。（女性、70 歳以上、吉田）
- 道の駅を作っても観光でアピールする所がないと長く維持していくのは難しいと思う。（女性、60～69 歳、上市田）
- 牛牧区では、ここ 10 年～15 年の間に農地が宅地化して家も多く建設されました。農地の中に 8 区画程の家が建ち並んでいたり、農地と家が交互に建っていたり、とてもまとまりなく感じます。せっかく県外から訪れる観光客も、民家に挟まれた中でさくらんぼ狩りをするのでは、やはりがっかりすると思います。高森町の自然の素晴らしさをもっとアピールできるような土地活用を考えていけたら良いと思います。（女性、40～49 歳、牛牧）
- この町に住んでいると高森町の景観の良さをあまり感じていないのですが、他県より来町する人はとても素敵な景観だと感激している。この景観をいつまでも大切にしていたいが、景観だけで生活してはいけない。多少の犠牲は仕方ないのではと思う。ロボット時代が近くなるこれからの生活に、景観だけを守っていていいのかとも感じます。（女性、60～69 歳、吉田）
- 山吹はとかく昔から変化のない地区で、農地を第一優先にしていたら、ただただ人口減少となり、他市町村に比べ取り残されたエリアになりかねない。アピタエリアの充実とアピタから上段に向かう道の拡幅をはじめ、各所への外灯増設が地域のイメージと住み易さ向上に繋がるのでは。又、歩道整備の拡大により、子育てへの充実にもなります。農地管理は大変ですが、夏場の草刈りは非常に重要かと思います。景観を良くする事は、まず既存の景観整理からではないでしょうか。ずっと高森（長野）に住んでいる方には分からないと思いますが、県外から高森に移住した者からの意見でもあります。私の年代にとっても住み易い、又住みたい地区ではありません。以上、もっと私達の声を聞いて下さい。（男性、40～49 歳、山吹）
- 高齢化により耕作放棄地が増える傾向にあると思います。（女性、60～69 歳、上市田）
- 看板が多すぎるがどうしようもない事だと思いますが、歩道をもっと整備して欲しい。自然も大事ですが、もう何年かすると農業する人も少なく農地は荒れると思います。その前に手をうたないと。（男性、60～69 歳、大島山）
- きれいな町のイメージを育てる事。水場をキーにして、家族が遊べる場所を提供できる町。（男性、50～59 歳、上市田）

- 高森町は緑の町、自然の豊かな町（言い換えればそれしか無い町）と言える。中央道から松川ＩＣを出て高森町に入ると暗闇の中に入っていく気がして寂しさを感じる。途中、コンビニを発見すると明るくてホッとする。自然景観より、道路脇には家が並び商店が並び明るい照明がある方が安心である。高森町は余る程、緑のある町なので、リニアを見据えた計画的な広域道路整備を行い、宅地化、商店、事務所等の受け入れ策を積極的に推進すべきと考える。中途半端な景観を作っても、町が発展することは無いと考える。（男性、60～69 歳、下市田）
- 国道沿線の雑木、雑草は景観を損ねている。国道アダプト事業の各地区の人的負担を廃止すると聞いている所、今後その作業は民間業者へ任せるのか、その手のボランティア組織を立ち上げるのか、その方向性を示してほしい。
  農業従事者の減少。高齢化により耕作不能地の拡大がますます見込まれる。ＪＡや民間業者に耕作を一部委託している家庭も多いが、その委託費用は過大である。耕作放棄地を増加させないとの視点からすると、町でその費用補助をしたらどうなのでしょう。（なかなか農地を手放さない現況も考慮して）農地の保全は水管理、景観保全上、不可欠である。
  （男性、60～69 歳、山吹）
- 安全、安心な道路、歩道を広くしていただきたい。（男性、60～69 歳、吉田）
- リニアの問題で景観を深く考える程、町の発展に繋がるのかどうか疑問に思っています。景観を良くするために、花壇や街路樹を増やしても、高齢化で自分の田畑すら有り余る状態です。手が回らなくて荒れてしまっても問題です。（女性、70 歳以上、下市田）
- 景観、自然を残すのは良い事だと思いますが、日影の冬期の凍結、除雪など、安全性も考えると良いと思う。（女性、60～69 歳、吉田）
- アンケートは書きましたが、あまり考えていませんでした。（女性、50～59 歳、下市田）
- 国道沿いが何となく調和がとれておらず、汚く感じる。（女性、40～49 歳、吉田）
- 住民から景観に対して苦情があるのですか？（男性、40～49 歳、上市田）
- 住民の意見をよく聞いて統一があるものにして欲しいと思います。統一と住民が生活しやすいあれこれ決めても住民が生活しにくくなることは･･･。（女性、50～59 歳、山吹）
- 上段道路は景観を考慮すべきであるが、広域道路や 153 号線は機能性や利便性を重視すべき。町の景観より、町の経済発展を重視すべき。兼業農家が増え、町の高齢化がすすむ中、それを支える若者の生活向上をはかるべきであり、経済発展に道路整備は極めて重要。それも画期的と思えるくらいの改善が必要と思う。高森町は自然が十分ある町であり、逆にそれをぶち壊すくらいのことをしていかないと飯田市と松川町に挟まれた田舎町で終わるのではないだろうか。（女性、60～69 歳、下市田）
- 月夜平大橋の形、色が自然にマッチしてない。（男性、70 歳以上、吉田）
- 景観条例についての意見及び持論
  ①「景観」は個人による差が大きく、景観（条例）についての学習が必要であると考える。シュリューターが提唱した自然景観と文化景観と区別する考え方がある。分けるかどうか？分けた方が分かり易いかもしれない。いずれにしても科学的（誰でも同じ結果が出る）に進める。
  ②景観より経済活動が優先される。過去から現在にかけても人間が環境を変え景観を変えてきた。経済活動（農業、林業等で利益）によって行われてきた。将来についても経済、環境、安全、生活等が景観より優先され進んでいくであろう。
  ③人間が介在しその後放置したものが景観を悪くしている。農業と林業は最大の景観破壊産業。以下目につく景観の悪いもの。
  1）農業関係
  農業の耕作放棄地、特に梨の畑の株や棚が残っている状態。使われていない果樹の木、防鳥ネッ

ト、植物ハウス、棚など古いもの。
ハウスは反射光が非常に強い。丸屋根のものはあらゆる方向へ反射する。平板のハウスは非常に一定方向に強い反射がある。
2）里山、森
手入れされていない森、人口の針葉樹林、竹藪
本来の森林の役目は「酸素を作り炭素を固定」「保水」「富栄養素を海へ送る」「動物の食料」等がある。林業によって針葉樹が大量に植えられ、今の状態では本来の機能が失われている。人口の針葉樹はゴボウ根とならず土砂崩落の原因になり、杉や檜は花粉症の原因となっている。里山の手入れがされていない林や森は、くずやフジの林となってしまい、交通、農地への障害になっている。
竹藪は農業の資材や道具、タケノコは食べ物として重宝されてきた。しかし現在では手が入らないところが多くて、交通、農地への障害になっている。
3）宅地
空き家と空き地、住宅街の空き地、汚い家（ごみ屋敷)、庭木が手入れされていない状態。
4）道路沿い
汚い建物、汚い古い看板、使われていない看板。
使われていても汚いものや周りに不要物等が置かれている状態が悪い。
5）神社の木（危険と花粉症の原因）
お寺は住職がいて管理されているところが多い。神社は人がいない。
神社の木は大木が多い。人間と比べ木の寿命は非常に長いが、いずれ倒れる。非常に危険である。泰山神社の火災、飯田市立石の雄杉の枝の落下など挙げられる。景観より安全が優先される。
6）その他
資材置き場などで、廃棄物が置かれた状態。太陽熱のパネル。
④将来の景観、意見等
1）太陽光発電（景観より環境が優先される。）今、電力方法しかなく将来は必然的に増えていくであろう。景観も慣れていく。
2）農地（景観より経済活動が優先される）
環境の変化より、工場で農作物を作るようになり景観は変わる。広い意味でビニールハウスも工場である。昭和の初めに森が桑畑に変わり、桑畑が果樹に変わり、また次の世代のものに変わる。
3）山林、里山
③の 2)の状況をまず認識してほしい。管理できる仕組みを作り予算を付けていく。
（男性、60～69 歳、山吹）

- スポット的な（土地限定して）開発は必須と思う。自然を残すことも非常に重要だが、過剰な景観維持のための予算は必要ない。（男性、20～29 歳、下市田）
- 景観に関して考えることはないです。それより隣り近所のことや介護のことなど、目の前のことの方を気にする日々です。これから景観に関することで税金を使うことがあれば、本当にそれが必要なのかよく検討して使ってほしいです。（女性、60～69 歳、牛牧）
- 私は天竜川沿いの地域で育ちましたが、広域農道のあたりから町を見下ろした時の景色が本当に美しく大好きです。リニアから見える風景がどのようになるかは分かりませんが、大都市と似たようなビルが建ち並んでいるよりは、今現在と同じような高森の風景が広がっていた方が、観光客の目を引くのではないかと思います。（男性、20～29 歳、吉田）

- 国道は歩道を整備された方が良いと思います。夜、歩道のない所を歩いたり、自転車を押して歩いている人がおり、危ないと思う事があります。
  農道には動物の死がいが多く（国道もありますが）とても悲しくなります。人間だけの便利を追求するのでなく、山の中に道を作ってしまったのだから、自然だけでなく動物にもやさしいトンネルや道の上を歩けるものなど、何か工夫をしてあげて欲しいと思っていました。意見を出す機会をありがとうございました。良い街にしていきましょう。（女性、40～49 歳、吉田）
- みらい議会を見ていてゴミが多いと言われて中央線を走ったら、ゴミが多く捨てられていました。子供が議会以降、下校中にゴミ拾いをしてきています。見習うところだと感じています。他所の地域へ行くと、道路の花壇が立派な所を見ると、気持ちがいいし立派な心がけだなあと思います。行政ばかりに頼らず私一人でもこつこつゴミ拾いから行い、景観作りに関わっていこうと思います。道路に垂れてくる竹などの切り出しで、行政の方々にはお世話になります。おかげで、子供の通学路が明るくなり、雪による倒木も今年はまだないです。本当にありがとうございます。（女性、40～49 歳、山吹）
- 荒廃農地が目に付く。（女性、60～69 歳、下市田）
- 宅地をもっと多くつくるべき。歩道を整えるべき。（もっと広くする、草の定期駆除）
  （男性、30～39 歳、下市田）
- 先日雪が降りましたが、高森町の方は子供達のために雪かきをしないのはとても悲しくなります。私は小学生が通学する前に雪をかき仕事に行きました。国道 153 号沿いの商店の方々は（寺沢ホンダ）は車道に雪を捨て、人として恥ずかしくなりました。パース目の前のスタンドは黄と黒のロープを歩道に置き私物化する歩道。転んだ時の事も考えない。他市町村はロードレースをやっているので、ハーモニックロードを利用してゴールは御大へ。景観がきれいで他市町村の方がレースに参加してくれそう。Ｒａｎの雑誌もあって、マラソンを趣味にしている人も多いので。豊丘村も道の駅を作る計画をしているが、高森は民間の会社に任せて手を広げないで欲しい。これ以上借金は作らないで欲しい。蘭の施設の失敗を繰り返さないで欲しい。
  出砂信号の北側の待避所で戦争反対の団体が登り旗を持ってアピールしていますが、車道まではみ出すのは見ていて危ないです。静かにアピールして欲しい。焼肉さかい隣りの店舗の方も雪がある時、駐車場から下の道へ雪を捨てマナーの悪さに悲しくなります。
  （女性、40～49 歳、下市田）
- 運動のできる場（サッカー場、自転車乗り場など）や散歩コースのある広場があると良いと思う。（女性、40～49 歳、吉田）
- 自然は大切ですが、ショッピングセンター等、お店が少なく感じます。又、昔のままの建物のままだと人が来ていただけないと思います。（男性、40～49 歳、上市田）
- 農道沿いの草刈りなど対応が遅い。交通安全ののぼり旗など、ぼろぼろになるまでそのままになっている。（男性、40～49 歳、山吹）
- 街灯を設置して、夜でも安心して運転できるようにしてほしい。（女性、20～29 歳、下市田）
- 国道 153 号線がどうしても混雑しており、生活としても不便。印象もよくないと思う。
  （女性、20～29 歳、吉田）
- 上段地帯から眺める南アルプスと農村風景は、日本の宝だと思う。これこそ自然の恩恵であり、私達の先祖が代々守り続けてきた宝だと思う。この豊かな景観を未来永劫に保存するのは、私達に課せられた使命だと思う。（女性、70 歳以上、牛牧）
- 湯ヶ洞温泉があるのだから、大勢の人達に来ていただく為に、もっと色々な施設等充実させて飲食、観光等考えて行くといいと思います。（女性、70 歳以上、下市田）

- 上段道路から見える伊那山脈、南アルプスはすばらしい。町民にとっても外から来られた方にとっても魅力ある大切にしたいものであると思うので、建物の高さなど、その景色をさえぎらないものとしたい。景観も文化も一度失われると取り戻すことはとても難しい。目先のことにとらわれず将来的に長い目で見て、何を残すべきか考えたい。農地を残したい気持ちはやまやまであるが、農業をする人がいなければ無理である。農業を続けたい（したい）と思える方策を、これまた長い目で見て考えていく必要があると思う。（女性、50～59 歳、大島山）
- 新しい家がどんどん建てられ、この町に引っ越ししてくる方が多くなった。うれしいことだが、昔の風景を知る者としては畑や田んぼがなくなり、自然がなくなってきたように感じられる。（女性、30～39 歳、下市田）
- 私の住む上平南常会には大清水常会、くりやもと常会が有ります。くりやもと常会の件数が減ってしまい、大清水組と合併しました。合併後の大清水組の中で地区の行事に参加して、活発に活動出来ると思われる家庭は 12 軒中 6 軒で有ります。この人々が参加しての勤労奉仕に因る環境整備は出来なくなる可能性が生じると思います。そこで行政側の立案の際、維持管理の少ない、蘭センターの様な大失敗の無い立案をお願い致します。舗装道路の維持管理について、この頃、舗装道路に細い傷が目立つ様になりました。このまま数年も放置の状態が続けば、舗装が剥離して車の通常の運転に不具合が発生する可能性が有ると心配しています。今から対策を準備する事を提案します。（男性、70 歳以上、山吹）
- 空き家が多い。出砂原がさみしい。街灯が少ない。（男性、40～49 歳、吉田）
- リニアが入ってくることにより、道路の拡張や新しい商業施設の建設なども増えてくるかもしれませんが、なるべく今の美しい自然環境を壊すことのないようにしていけたらと思います。（女性、40～49 歳、下市田）
- 飯田市に出来るリニア駅周辺の国道 153 号線を拡張し、高森に入る寸前で極端に狭い国道 153 号線になるような感じがする。飯田市が発展して高森が寂れてしまう感じがする。高森町も国道 153 号線の拡張に向けて、しっかり運動すべきだと思う。高森の未来が見えて来ません。
  （女性、70 歳以上、下市田）
- 人の住まない廃屋敷があります。朽ちた家は景観も悪いし放火の心配、強姦などの暴行などの場所となる心配があります。行政の協力で取り壊しはできないでしょうか。
  （女性、70 歳以上、牛牧）
- 高森町の立地条件、自然の豊かさに美しさを感じています。さらに発展することを考えますと、高齢者の住宅が 10 年後、20 年後廃家になること（飯田市街地のように）です。良い方法で、行政と家庭とが上手く処理できていくと（公園、施設にするなど）美しい街になっていくと思いますが、若者が住みやすいことを第一に考えていくといいと思います。
  （女性、60～69 歳、上市田）
- 景観を良くする事によって町が豊かになる策を考える必要がある。ただ単に規制ばかりして景観が良くなっても、町が豊かにならなければ無意味だ。耕作放棄地、空き家、農業の後継者支援等が最優先課題だと思う。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 下市田駅前のサンタの倉庫、赤の壁で景観として地域の中になじまない。行政と地域で地主に変更してもらいたい。
  高森の水はおいしい。この文化を後世へも伝承される水源施設を大切にしてもらいたい。
  （男性、60～69 歳、下市田）

- 上段道路（ハーモニックロード）に近いところに住んでいるので、特にこの道に関して気づいたこと。①所々に南アルプスを眺望する広場（公園・平）が何ヵ所もあるのは良いのですが、外部からのお客さんに不親切な点が多い。広場（公園・平）の名前の立札が道沿いに有ると良いのに一つもない。他人に案内する時に不便。
  ②南アルプス山々の名前のガイド掲示が月夜平にのみしっかりしたものがあるが、もう一ヵ所ぐらいある方が良い。名前不明だが、「山あれど谷あり谷の･･･光子」の歌碑の有るところ、庵みたいなものの傍に欲しいと思います。②に書いた歌碑の字が完全には読めません。傍にある木製の立札に楷書で書いてあるのですが、その大部分が剥げたり色あせて読めません。
  ③予算的に大変ですが、トイレが山吹地区に一ヵ所あるだけなので、もう一ヵ所くらいあるといいです。（男性、70 歳以上、牛牧）
- 多くある公園が、より多い住民が利用する様な工夫を考えるべきである。
  （男性、50～59 歳、大島山）
- 高森町のシンボルで有る不動滝へ行く道の改善を。（男性、60～69 歳、下市田）
- 高森町にはとにかく公園が多すぎます。町で管理できないほどの数、住民が日曜日、祭日など出て整備、清掃などやらなくてはならない。住民にとって日曜、祭日は貴重な休みだと思います。（女性、60～69 歳、吉田）
- 特にないですが、行政を町民も一緒になって今後の住み良い町づくりに協力したいと思います。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 道路沿いの雑草がずっと（冬になっても茶色く）残っている所があって気になります。
  （女性、50～59 歳、下市田）
- 飼い猫ですが増えて近所迷惑になっています。避妊手術を是非行って欲しいのですが、家族は考えていない様子で困っています。一軒一軒がゴミ、雑草の整理をする事も景観に繋がると思います。農村地帯でもいつもきれいにしていれば、とても美しく気分も良いと思っています。（女性、60～69 歳、山吹）
- 河岸段丘の自然と町の美しい緑を守りつつ、上段道路、広域道路等交通を生かし産業に恵まれ人々が景観を見に来るように。一度行ったから良いではなく、又行ってみたいと言う様になればと思う。それには町が豊かで無ければならない。産業が盛んになり、緑の中で働ければ若者も。（女性、70 歳以上、下市田）
- ハーモニック道路からの景観は夜も昼もすばらしいと思います。景観にあった食べ物屋さんとかペンションカーがあるといいと思います。（女性、50～59 歳、山吹）
- 私はこの町から離れ新しい生活を始めます。学生の身であるので、この先どうなるかは分かりませんが、私はこの何もない高森町が好きです。帰って来るのには不便な場所であることは確かですが、それでも自然の豊かな高森町を守っていってもらいたいとも思います。どうか調和のとれた良い町になりますように。（女性、19 歳以下、上市田）
- 不動滝周辺の整備開発はどうか。（男性、60～69 歳、吉田）
- 日影の所の雪が溶けにくいので塩カルを早目にまいて欲しい。（男性、20～29 歳、吉田）
- 「景観」は今までの行政及び町民の考え方の結果であって、「景観のみ」が独立した存在ではない。つまり、この町をどのような形態にするか、そのビジョン作りが先行し、それを具体化する過程で農・工・商・住の住み分けやバランスを考える事が景観に反映される。但し、その場合個人所有の土地や建物に制限を加える為の法的根拠を明確にし、ある程度の強制力を行政が持たないと上手く行かないのではないかと思う。（男性、70 歳以上、吉田）
- 月夜平大橋から見る高森町の風景がすばらしい。（男性、50～59 歳、上市田）

- 町の子供の育成に対する取り組みにより、子供の数が増えているように感じます。（周りの市町村に比べてです。）しかし、地元に残る人が少ないのも事実です。せっかく育てた人材が流出するのは残念な事なので、地元に根ざした産業を育てて、人材の流出を少しでも防いでいければと感じます。産業といってもなかなか難しいと思いますが、リニア駅の設置もあり、人の流通も期待できるので、学校の誘致など、教育関連の産業の育成が良いのではないかと考えます。また、子育てに対する取り組みはされていますが、子供を産む事に関しては非常に弱いのが事実です。産院は年々減少し、少子化は進むばかりです。産業の育成と合わせ産科医を高森町にも呼んで来ていただきたいと思います。（男性、40～49 歳、上市田）
- ①道路沿いには大木になる様な木は植えない。②防災無線塔の周りを綺麗に（美化）③ケーブルテレビ番組が大変充実してきていますが視聴率は？（女性、70 歳以上、出原）
- 現在、住民が景観条例を定めて新たに居住してくる人に対して規制をかけている。新しく高森町に住む人にとって、既に景観のすばらしい街並みであったり、建物が並んでいるのならその条例に従うが、廃屋があったり道路にはゴミが落ちていたり家の前にゴミやら物が放置してあったりの現状に従うはずがない。住む前から住みにくい町になっている。そんな町を誰がきれいにしようと思うだろうか。その上、区長が「自分にここに住みますと言って来ないものなど、家を建てさせんし住まわせないぞ。」と脅迫してくるような景観条例などない方が良い。高森町をなんとかしたいと思うならば、自らを変えて現在に適応できるものにするべきであるが、昔から持っている固定観念で人を縛り付けるような住民は、高森町を何とかしたいなんて思ってはいない。まずはそこから変えなければ、高森町の開発など税金の無駄づかいで終わる。（男性、40～49 歳、牛牧）
- 平成 10 年に制定した町花「やまぶき」について、町民や観光面にアピールできる「やまぶき公園」の新設はどうか。（無知、無関心の町民が多い。）（男性、70 歳以上、吉田）
- 高森町にはいくつもの公園がありますが、町の為にどの位役に立っているのか。管理するのに負担がかかっているだけに思えますがどうでしょうか。日本一公園の多い町ということを聞いたことがありますが、もっと価値を高めていってもらいたいと思います。
（女性、60～69 歳、出原）
- ハーモニックロード沿線に植えた物がどんどん枯れてしまっている。維持するのに大変。自然が一番。・フルーツライン沿線、家が目立つようになった所も。・荒廃地が年々増し反面、発電所が多くなってきた。家族皆で畑に出て働いている場面を見ることがほとんどない。畑に子供の声がほとんど聞こえて来ない。（男性、70 歳以上、大島山）
- 樹木を植えウォーキングコースを日影にして下さい。（男性、40～49 歳、下市田）
- 竹やぶ、高木の手入れ（間伐、伐採、枝打ち、払い）（男性、50～59 歳、下市田）
- 桜の名所はあるけれど（アジサイのたくさん見られる所とか）秋のもみじを楽しむ所とか、季節が変わっても町を彩る目をひくものを植えられる所に植える等考えていただけたら、町歩きがとても楽しくなると思います。町に住んでいても、町外の方が来られても。
（女性、60～69 歳、山吹）
- 設問の中に統一、規制の問いかけが出て来ますが、多様性の中から美、特性が生まれることも忘れないように。（男性、70 歳以上、山吹）
- フルーツライン沿線は、大型車両の交通量が多い割に歩道が狭く危険に感じる。又、街灯が少なく夜間の歩行は特に危険である。（男性、40～49 歳、牛牧）

- 上段は観光道路、広域は通過道路、国道 153 号は生活道路の感じがしています。（下市田住なためか）それぞれの道の持ち味を生かせればと思います。上段ができた頃、土手にいっぱいのコスモスが咲き、とてもきれいだと思いました。広域は信号が少なく飯田と北を結ぶブンブン走れる道かなと思う。153 号は店もあって生活と直結している道、出入りの危険もあります。道東側にはまだ田んぼがたくさんありきれいですが、草ボウボウの田も何枚かあります。そんな田をやってくれる人がいたら良いのにと思いますが。（女性、60～69 歳、下市田）
- 上段道路（ハーモニックロード）からの眺望はすばらしい。他県の方が多く来て頂き、この眺望を見てほしいと思います。その為に元蘭ミュージアムを利用して、休息、休憩が出来る所を町が応援して充実させて頂きたいと思います。（女性、60～69 歳、吉田）
- 春、果樹の花が開く頃に野の花も咲き、年によっては桜の花も一緒に山野辺を飾ってとてもきれいです。都会では味わえない春の景色で、何か観光のＰＲになれば良いと以前より考えていました。お花見に道路（上段）を開放してイベントを催すのもいいかなと思います。
（女性、50～59 歳、山吹）
- 農地を維持することが難しくなっている中、もう少し柔軟に開発に乗り出すべきだと思う。景観ばかりにとらわれていると他地域に遅れをとるおそれがあり、気がついた時には高森だけ取り残されているかも。今がチャンス。積極的に町が開発にＧＯサインを出すべきだと思う。スマートインターの近く、インターからアクセス道路等、今からやるべし。商業施設、レストラン等の誘致も早めに動くといいと思う。（女性、50～59 歳、山吹）
- 自然、森林等を減らさないでほしい。野性動物がいる事も大切な事だと思う。上段道路から見える南アルプスの山々が好きです。自然を残して下さい。子供たちが住みやすい町を残して下さい。（女性、20～29 歳、牛牧）
- 沿道から見る新築の殆んどはプレハブです。このプレハブは何となく落ち着かないものがあるので、ある程度の基準を持たせるべきかと思います。（男性、70 歳以上、上市田）
- 美しく落ち着きのある景観にするためには、新たに看板を設置する場合はある程度の規制があった方が良いと思います。（女性、70 歳以上、下市田）
- フルーツライン沿線は目を引く建物や緑化が少なく単なる「通り道」といった感じがします。（女性、40～49 歳、牛牧）
- 南アルプスの山々や、高森山、お不動さまの方の山々が眺められ、特産の果樹畑、柿畑、公園と四季それぞれ趣があっていやされている人は多いと思います。これからもそういう景観を町の財産としていってほしいです。（女性、40～49 歳、上市田）
- 時代の変化とともに景観が変化していくのは仕方のないことだと思います。空き家が出来たり、耕作放棄地が出来たりして住宅街になってもきちんと管理されて、きれいになっていればよいと思います。管理するといっても街路樹や花壇を設けるなどの余分な費用や手間がかかるやり方は止めてもらいたいです。（男性、40～49 歳、山吹）
- 車社旗の地域では道路の景観を整備しても通り過ぎるだけである。道路近くの公園や展望スペースを整備する方が効率的だと思う。（女性、40～49 歳、山吹）

- 高森商工会「美植たかもりプロジェクト」との関係や取り入れ方はどうなのか。景観向上とは人の潤いである。経済的向上を含めた計画をすべし。町には緑は多い、しかし潤いを感じる場所は少ない。1.富山のコンパクトな町づくり。2.金沢のシェア金沢のようなもの（住民、移住者、老若男女参加）を作ったらリニア開通と併せてどうなるか検討をしてほしい。3.景観向上だけでは町は豊かにはならない。飯田市、長野県にはなかったものを創ること。4.町の短所、欠点を洗い出してみること。・福祉のまちを特徴とすべし。長寿高齢で安心して住める。安心して農業が出来る町（後継者、休耕田、休耕地)。三世代同居。高校生医療費無料化。飯田市との合併。何もない町の良さ。職場環境変化（ゆとりの無さ)。町の財政問題。町長の姿勢。
  （男性、70 歳以上、牛牧）
- 高森町はどの地区に行っても道路にゴミが落ちていることがほとんどなく、きれいな街なので、今後開発が進んだとしても衛生面だけは保てるようにしてほしいと思います。
  （女性、30～39 歳、下市田）
- 高森町にはよい所が沢山ある。もっときれいな町にしてほしい。（男性、40～49 歳、牛牧）
- 山林について整備されていますが、竹林が多いのが気になります。好みによりますが、景観的には竹林より雑木林がいいと思います。（男性、70 歳以上、下市田）
- 景観とは別問題ですが、下市田南部の信号機設置がなかなか難しいように思われます。そこで、電車線路に沿って北の方面へ行く道路を朝霧道路に繋げる道路を作って頂けないでしょうか。時間帯によってたまに利用しようと思っても難しい時が多いのです。時間に関係が無く、出かける時は車の利用が少ない時を利用しますが、時間の制限の有る時は必至です。
  （女性、70 歳以上、下市田）
- 上段道路においては、野生動物との共存も大きな問題となると思いますが、居住されている方々の意見をもっと聞き、取り入れること、（電流柵の張り巡らされた道路を久しぶりに通りましたが、あまりの景観の悪さに悲しくなってしまいました。）難しい事とは思いますが。野生動物ばかりではない、人間も外部から多く入ってこられるのでしょうが、そういった方達の受入れについてもより良い方法を探すことも大きな課題かと思います。（女性、50～59 歳、牛牧）
- 高森町が何を目指すかが問われると思います。歴史、文化を語り継ぐ人も少なくなり、考えるという事も面倒な若い人（子ども達）に、私達大人は何を示していくかが課題です。目先に捉われず、見た目だけに捉われず、これで行くというのが大切かと思います。
  （女性、70 歳以上、下市田）
- 夏場の道路の雑草除去が遅く、視界が悪かったり道幅が狭くなったり、景観も良くないと思います。（女性、40～49 歳、山吹）
- 松川インターを下りて国道を飯田方面へ向かう場合、国道はフラワー道路と銘打っていますが、一期間花の咲く、むくげの木が植えてあるだけで寂しい限りです。四季に咲く花木を植えたり、町で無償配布する花（マリーゴールド等）を植えたらどうでしょうか。
  高森町は大型店が 2 店もあるため、松川町のように商店街が発展していない。これから先リニアへの通過道路として、商店街を発展させるためにも、道の駅を作ったらどうでしょうか。農家も商店も皆が協力をして、高森を豊にしていけたらと思います。
  駅前に駐車場が少なく、さびれていて淋しいです。高齢化が進む今、公共の乗り物を利用する人が増えると思いますし、ちょっとした買い物が出来る所が近くにあればと思います。
  （女性、70 歳以上、吉田）

- それぞれのブロック地域で、商業地、農地、集落と割とバランスよく位置づいていると感じている。山吹地区に居住をしているが、個人的には今の環境に満足をしている。
  牛牧のあんしん市場周辺の賑わいが、山吹地区にあってもよいと思う。（下平地区の商業地域とは違った地元農家が活かせるようなもの）。松川町の観光農園とまではいかなくても、何か1つ拠点的な施設がほしい。（男性、60～69歳、山吹）
- 町の景観として、日頃田舎に住んでいる私でも南アルプスの眺め、特に高所（ハーモニックロード、湯ヶ洞の2階、中央道バス停辺り）からの眺望には、心を打たれ大好きです。雄大で見事な大自然の景観を町として放っておいてはもったいない。是非、活かすべきだと感じます。ゴルフ場への取り付け道路としてだけでなく、合わせてこの眺めを満喫できる有効な施設がほしい。出来れば芸術方面の施設。ですが先立つものが要ります。長期ビジョンで本気で取り組んでください。リニア開通に世界の人々にも集ってもらえるように、天竜川の両側からのアルプスビューのポイントを売りにして、他では見られない高所からの山や、山脈と空のすばらしさ、暁の良さなどを伝えてほしいと思います。伊那谷の近辺の市町村全体で計画をすることかもしれません。（女性、70歳以上、吉田）
- 高森町は山々の眺めも自然で美しいので、都会から来られたお客様も「空気もきれいで素敵な町だね。」と言ってくれるので嬉しく思います。これからリニアが通ったりして、観光に来られる方も多くなると思いますので、今の自然も大切にしつつ、商業施設や文化ホールなどを作り、より多くの方に訪れて頂き、高森町を好きになってもらえたらと思います。
  （女性、30～39歳、上市田）
- 景観を害している物は電線である。日本中で電線の無い町は無いと思います。どうせならそこを目指してみたらどうでしょうか。作る努力から消す努力をする。消す事により新たな資源が生まれる。（男性、40～49歳、山吹）
- 駅周辺や歩行者が通る道をもっと広くした方がいいと思う。（女性、19歳以下、下市田）
- 先日空き家の調査があったようだが、私共の近くにも今にも崩れそうな家があり困っています。これからそんな空き家が増えると景観にも影響があるかもしれません。住めることのできる空き家があったら、利用できることを考えればいいと思う。高齢化と人口が少なくなるなど多難な世の中で、皆で出来ること、犯罪の無い、いじめの無い地域ができるといいですね。
  （女性、60～69歳、大島山）
- 時々フルーツラインを車で通ると果樹園等があって広々としている景色にほっとする事がある。リニア開通による飯田下伊那の課題に各々の行政機関が積極的に取り組んで頂き有り難く思う。しかし、一度大きく景観を変えるとなかなか元には戻せない。・このようなアンケートを取って住民の声を少しでも反映させようとする姿勢は大変共感ができるので、先々を見通して住民と享禄をしながら、より良い、高森町らしい景色とは何かを探っていって頂きたい。
  （女性、50～59歳、吉田）
- 四季を感じる農地を保全していくことは重要だと考えます。（男性、40～49歳、山吹）
- リニア開通など今までとは変化が見られるかも知れませんが、出来れば自然豊かで景観も、高森らしさを活かしていける事を望みます。（女性、40～49歳、山吹）
- この地域の特徴は農地の中に民家が点在するという点である。この特徴を考慮して、新築住宅を農地の中に建てることを認め（奨励）、その際宅地周辺に家庭菜園を所有して耕作する事を課す。それによりこの地方の景観を守ると共に遊休農地の活用につなげる。
  （男性、60～69歳、山吹）

- 本町は河岸段丘の地形を形成しているので、天竜川の水辺空間から中段地帯へ上がると、下段平地の田園風景が眺望でき、また上段へ上がると中段斜地の田畑地、果樹園地帯が眺望できるのと、上段の果樹園地帯が望める。その上、南アルプス連山と天竜川の絶景を望むことが出来るなど、自然景観には非常に恵まれていると常々感じています。今後リニア時代が訪れる事になっても、この景観が残されるような開発を心掛けていってもらいたいです。自分が生まれ育った市田村、高森町がどこよりも素晴らしい、一番いい故郷、高森町であってほしい。町民の総意を持って未来を期待してやみません。（男性、60～69 歳、下市田）
- 若者が定住できる町にすべき。若い人たちが働ける所にしなければ町が発展をしない。観光化に力を入れると良いと思う。もう少し高齢者が働けると良い。元気な人が沢山遊んでいてもったいない。（女性、70 歳以上、無回答）
- 現在の高森町の景観については問題ない。しかし今後リニアを見据えた景観づくりについては、計画的に行政も注視していく必要を感じる。ハーモニックロードは確かに景観は良いが、ほとんど道路が利用されていない。もっと魅力ある道路にして通行を増やしたい。下市田の工業団地までの道路は最近、交通量が増加している。今後この道路をどうしていくのか。
（男性、60～69 歳、下市田）
- 空き家の周りの雑草の刈り取りについて、家人がいない場合どうすれば良いか。良い方法について行政で考えて下さい。（男性、70 歳以上、吉田）
- 農地が広いので春から秋まで草刈りを幾回もして川端、道路端がきれいであるように心掛けています。年をとって出来なくなったら困ると思いながら、足腰を鍛えて頑張っています。隣の畑も気になります。景観が良いことはみんなの願いだと思います。道路端はボランティアの方が刈ってくれるようになるといいなと思います。食を支える農業は大切な仕事だと思います。町が農業を大切に支えてくれることを願います。（女性、70 歳以上、出原）
- 県外の人に高森に来たら「これを見て」「ここに行ってみて」と言える場所が欲しい。
（女性、20～29 歳、下市田）
- 色々とやるのは良い事ですが、維持・管理が出来ていないと思います。良い道路を造っても、草が生えてみっともなかったり、歩道の花壇が花なのか草なのか木なのかわからない。せっかく良い歩道が出来ているのに雪もかいていない。お金がかかるのでしたら、行政で出来ないのでしたら地域で管理していただくか、お金がなく出来ないのでしたら造らない方が良いと思います。（女性、50～59 歳、下市田）
- 湯ヶ洞西側の裏山に登って行く山道の沿線に、かつて植栽したと思われるシャクナゲの株が大量にあるが、手入れが行き届いておらず花つきが無いと思われる。せっかく植えられたものが活用できておらずもったいない。是非手を加えて花を咲かせれば、湯ヶ洞と一体となった町の観光名所として活用が期待できる。（男性、70 歳以上、吉田）
- 今の美しい景観は将来にわたって残してもらいたいと思う。（女性、70 歳以上、吉田）
- 太陽光発電のパネルが非常に増えたように感じる。景観という意味でもっと規制してほしい。（女性、30～39 歳、山吹）
- 「公園が多く、ファミリーで楽しめる場所が多い町」と言う近隣市町村の方もいます。こういった声が広がるような景観を持つ町も魅力的です。（男性、60～69 歳、下市田）

- 斜面に広がる人々の生活が見える景色にとても魅力を感じています。上段の県道は文化の薫りのする街道です。この家並みを大切にしてゆきたいと感じています。国道沿いの工場の建ち並ぶ景色は美しくありません。工場も会社も共に暮しを立ててゆくものとしても、生活風景に違和感の無い配置、立地に厳しい配慮が必要と思います。天竜川を挟んで南アルプスを望む谷の大きさは、日本には二つとない景色でしょう。このたぐいまれな眺望を失わないためにも、一帯の山々の整備育成が欠かせません。富士山の頂上とかアルプスの尾根とは違って、高森町の場合は、生活の息吹があってこその美しい景色と思います。上段道路とフルーツラインだけを注目していたのではせっかくの大眺望も維持できません。それは取り返しのつかないとても残念なことです。一方で耕作放棄された農地は痛ましさを感じます。自然からの恵みを基盤とする第一次産業で生計の成り立つ町政にと望みます。景観は、政治のあり方そのもののように思います。（女性、60～69歳、牛牧）
- 飯田線で南下してくる時の夕焼けは本当に美しい。それを正体不明の人工物が妨げている。国籍不明の住宅、本来海辺にふさわしい住宅がまぎれこんでいたりする。高度経済成長期の“なんでもあり”の発想を捨て、オルターナティブなもう一つ自然と協調、一体となっていく選択肢を考えるべきと思う。（ハードパス→ソフトパス）高森が観光を考えるなら人工物を極力排除していくことこそが必要と思う。工場誘致、巨大開発が経済成長という考えは過去のもの。町の発展のために農地・自然景観の保全が大切と思います。（男性、60～69 歳、出原）
- アンケートにあたり、思いついたまま書かせていただくので、的外れの文章もあるかと思いますが、その点につきましてはお許し願いたいと思います。高森町が景観・農業を大切にすることも大切ではありますが、今回リニアの開発を機に、高森はもっと飛躍発展を行うべきであると思います。無論高森町の今の自然をそのまま生かしたいとは思いますが、リニアと共に高森を発展させる良いチャンスだと考えます。その為に大きな工業施設や、商業施設が参入してきたりするかもしれませんが、今の法律では大きな建物を建てる時の取り決めは非常に厳しいと聞きます。やたらな建物は建てないと思われます。受け身にならず、攻める考え方が良いのではないでしょうか。高森には土地がたくさんあります。それを活かした、近隣の市町村に無い新しい発想が必要ではないでしょうか。高森へもっと人を呼びましょう。リニアを通じて高森の良さを知ってもらい、高森が単なる通過点で終わるのではなく、留まってもらえるような高森にしていきたいと私は考えています。私は上段道路を走ると素晴らしい景色に目を奪われます。あの景色をもっと大勢の方にも見てもらえたらよいのにと、いつも思っています。

  例えば、①南アルプスに当たる夕陽。11 月に発生する天竜川の雲海。（湯ヶ洞の宿泊プランに「雲海ツアー」「茜色の南アルプスツアー」はどうでしょう。毎日現れるわけではないので、見られればラッキーですよね。

  ②メロディーロードの施工。（日本でもまだ数が少なく珍しい。）

  ③猿の温泉郷（猿が温泉に入ることは非常に珍しくそして難しいようです。地獄谷の猿温泉は世界唯一、一ヶ所にしかないそうです。もともとニホンザルには温泉に入る習慣は無い中、一匹の好奇心の旺盛な子ザルが、後楽館にある露天風呂に入るようになり、そこから群れ全体に広まっていったようです。湯ヶ洞の温泉近くにそのような観光場所を作ってはどうでしょうか。たくさんの猿が上段道路にいるので、それを利用することができれば良いのではないでしょうか。）

  ④柿のオーナー制度（リンゴのオーナー制度はよく聞きますが、柿は珍しいかと思います。せっかく市田柿というブランドがあり市田柿工房があるのですから、使わない手はないかと思います。）お仕事お疲れさまです。これからも高森町の為にご尽力をお願いします。

  （女性、50～59 歳、牛牧）

- 私は県外出身で、4 年ほど前に高森に引っ越してきました。生まれ育ったのが都市部だったので特にそう思うのかもしれませんが、高森の景観はとても素晴らしいものです。田畑や雄大な山々の自然の美しさは心が穏やかになります。この景観は町の財産です。これらを維持保全するためには行政だけではなく、是非積極的に町民の協力を呼びかけるべきだと思います。もっともっと素敵な町にするよう、私達町民もこれらの活動に前向きに取り組んでいきたいです。（女性、40～49 歳、下市田）
- 湯ヶ洞、御大の館を中心に、瑠璃寺、松源寺の桜、山の寺、歴史民俗資料館、松岡城跡、不動滝等々、時期によって大変見栄えのするところが多いので、町外へネットで公開をして、期日を決めシャトルバスなどで観光案内をするように出来ないものかと思う。
（男性、70 歳以上、山吹）
- 公園が多くて素晴らしい。再利用をして文化の高い町になればよいと思う。
（女性、70 歳以上、吉田）
- 元の蘭ミュージアムを春から秋にかけて改築したりする。一部の人間だけではなく皆で何かが出来ればと思います。地元で出来る農作物、果物、手作り物等を利用する。新しい物ばかりにこだわらず、使えるものは利用した方がいいのではないか。公園があるようでも遊具が少なく、これをもう少し増やしてほしい。町のバスも利用させてもらっていましたが、行の便はあっても帰りの便が少ない。タクシー券のようなもの、または値引きをしてもらえるようにしてほしい。病院へ行くにも、お金やタクシーを使う買い物も駅まで歩きで 20 分～25 分かかる。福祉についても矛盾していることが多い。（女性、70 歳以上、吉田）
- 9 条の会の看板が目立ちすぎる。政治思想に基づく看板は見苦しい。逆の思想の人間の看板がもしあっても不快に感じないでしょうか。伊勢神宮に行った時、近辺に政党ポスターや 9 条の会の看板、パチンコ屋の看板等一切無く、とても美しく印象的でした。
（女性、40～49 歳、下市田）
- 畑でも宅地でも草が生えて利用をしていない土地があると見た目が良くないように思う。
（男性、50～59 歳、吉田）
- 景観に関しては何もしないで頂きたいと思います。コストカットをして財政のバランスをとってください。（男性、60～69 歳、牛牧）
- 町内を運転していると時々「このお宅はこの景観を壊さないような住宅、庭にしているのだな。」と思うことがあります。自分も含め一人ひとりの意識が大切になると思います。
（男性、30～39 歳、下市田）
- 自転車専用の道路を作ってほしい。（女性、60～69 歳、吉田）
- 現在景観でこれといってなにも良い所はない。何か観光になる景観がほしい。何度も見たくなる、また来たくなる景観であるべきだ。こういう事を考えて取り組む劇だと思います。
（男性、70 歳以上、吉田）
- 観光面でアピールするつもりならば、町として強力に見通し戦略を持って取り組むべきだし、長年にわたって予算も必要だと思う。作るだけ作って後の維持管理をしないというのは絶対にやめて頂きたい。例えば公園や蘭植物園など。リニアに向け、色々な資本や企業が入ってくるかもしれないが、それらに踊らされたり環境を壊されないような条例などは前もって作っておく必要があると思う。あくまで生活優先をお願いしたい。（女性、50～59 歳、大島山）